

第 I 編

環境放射能

1 環境モニタリングの概要

女川原子力発電所環境放射能測定基本計画及び同実施計画に基づき、平成28年度第4四半期に実施した環境モニタリングの概要は、以下のとおりである。

(1) 調査実施期間

平成29年1月から平成29年3月まで

(2) 調査担当機関

	調査担当機関
宮城県	環境放射線監視センター
東北電力㈱	女川原子力発電所

(3) 調査項目

東北電力㈱女川原子力発電所から周辺地域への予期しない放射性物質の放出を監視するため、周辺7か所に設置したモニタリングステーションで空間ガンマ線線量率を、また同発電所放水口付近3か所に設置した放水口モニターで海水(放水)中の全ガンマ線計数率を、それぞれ連続で測定した。

また、全壊したモニタリングステーションの代替として周辺5か所に設置した放射線測定器(可搬型モニタリングポスト(可搬MP))においても空間ガンマ線線量率を測定した。

さらに、周辺地域における放射性降下物の状況のほか、人工放射性核種の放射能濃度の推移を把握し、同発電所の運転に伴う環境への放射能の影響の有無を評価するため、各種環境試料について核種分析を行った。

なお、一部の試料については、震災等の影響で採取できず、代替地点で採取した。

表-1に平成28年度第4四半期の調査実績を示す。

表-1 平成28年度第4四半期の調査実績

調査対象	検出器及び試料名		宮城県		東北電力		合計		
			地点数	測定頻度 または 試料数	地点数	測定頻度 または 試料数	地点数	測定頻度 または 試料数	
空間ガンマ線	線量	モニタリングステーション (MS)	NaI ^{*1}	3 ^{*2}	連続	4	連続	7	連続
		電離箱	NaI	3 ^{*2}	連続	4	連続	7	連続
	率	代替地点 (可搬MP)	NaI	5	連続			5	連続
		広域MS	電離箱	10	連続			10	連続
		移動観測車	NaI	24	1回	17	1回	41	各1回
	積算線量	RPLD ^{*3}	15 ^{*4}	1回	13	1回	28	各1回	
海水 (放水) 中の全ガンマ線計数率		NaI			3	連続	3	連続	
降下物		月間		2	6	2	6	4	12
		四半期間		3 ^{*5}	3	2	2	5	5
環境放射能	陸上試料	農産物							
		陸水		2	2	1	1	3	3
		陸土							
	海洋試料	浮遊じん		2 ^{*4}	6	4	8	6	14
		指標植物				1	1	1	1
		魚介類				1	1	1	1
		海藻							
	放射能	海水 (共沈法)				2	2	2	2
		海水 (迅速法) ^{*6}		1	2	(1)	1	1(1)	3
		海底土				2	2	2	2
指標海産物 (灰化法)			3	3	4	4	7	7	
指標海産物 (迅速法) ^{*6}		(3)	3	(3)	3	(6)	6		
降下物及び環境試料数合計			13	25	19	31	32	56	

*1 下方を鉛で遮へいしている。
 なお、女川局、小屋取局及び寄磯局は平成28年6月10日から、寺間局及び江島局は平成29年3月22日から、塚浜局及び前網局は平成29年3月23日から鉛遮へいを取り外している。
 *2 震災により全壊した4局 (飯子浜局、鮫浦局、谷川局、小積局) は欠測している。
 *3 RPLDは蛍光ガラス線量計のことをいう。
 *4 震災の影響により一部代替地点で実施した。代替地点がない地点は欠測とした。
 *5 震災の影響により代替地点で実施した。
 *6 迅速法を合わせて実施している場合は、迅速法の地点数をカッコ書きとし、地点数合計に含めない。

2 環境モニタリングの結果

本期間中の環境モニタリングの結果、周辺7か所に設置したモニタリングステーションにおいて、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故（以下「福島第一原発事故」という。）の影響により、それ以前と比較して空間ガンマ線線量率の値が高いレベルで推移していることが観測された。

一方、発電所放水口付近3か所に設置した放水口モニターの海水（放水）中の全ガンマ線計数率に異常な値は検出されなかった。

環境試料から検出された人工放射性核種は、対象核種であるCs（セシウム）-134、Cs-137、及び対象核種以外のSr（ストロンチウム）-90であるが、これらの他に対象核種は検出されなかった。

以上の環境モニタリングの結果並びに女川原子力発電所の運転状況及び放射性廃棄物の管理状況から判断して、女川原子力発電所に起因する環境への影響は認められず、検出された人工放射性核種は福島第一原発事故と過去の核実験の影響と考えられた。

(1) 原子力発電所からの予期しない放出の監視

イ モニタリングステーションにおけるNaI(Tl)検出器による空間ガンマ線線量率

原子力発電所からの予期せぬ放射性物質の放出を監視するため、周辺7か所のモニタリングステーションで、NaI(Tl)検出器による空間ガンマ線線量率を連続で測定した。その結果を図-2-1から図-2-7に示す。

福島第一原発事故前と比較して線量率が高いレベルで推移しているが、その原因は同事故の影響によるものと考えられる。また、一時的な上昇も観測されているが、降水による天然放射性核種の降下等の影響と考えられ、女川原子力発電所に起因する異常な線量率の上昇は認められなかった。

ロ 海水（放水）中の全ガンマ線計数率

放水口付近の3か所の放水口モニターで海水（放水）中の全ガンマ線計数率を連続で測定した。その結果を図-2-8から図-2-11に示す。

海水（放水）中の全ガンマ線計数率の変動は降水及び海象条件他の要因による天然放射性核種の濃度の変動によるものであり、女川原子力発電所に起因する異常な計数率の上昇は認められなかった。

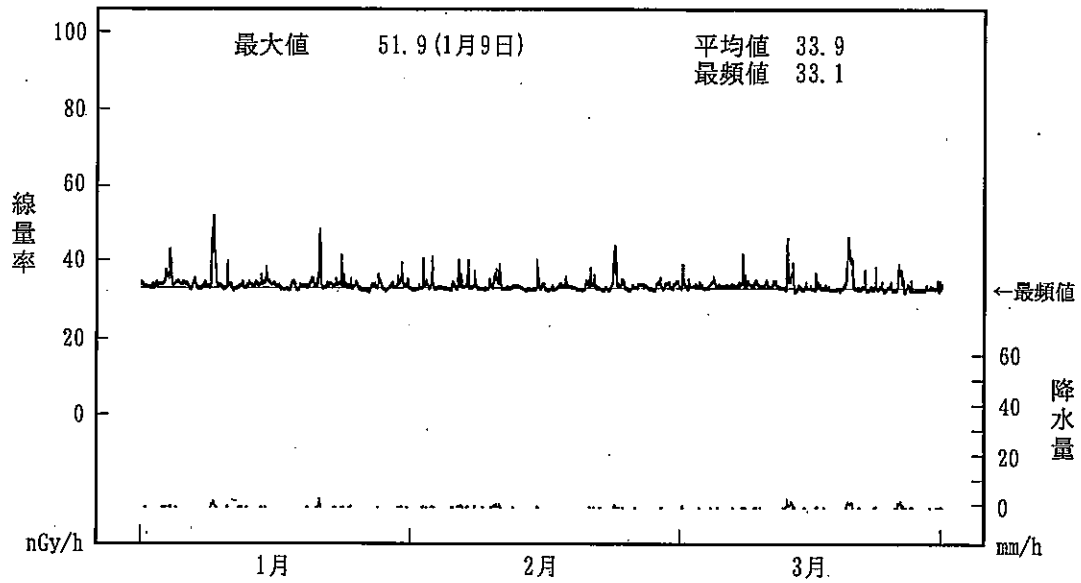


図-2-1 空間ガンマ線線量率監視結果 (女川局)

(注) 6月10日からNaI (TI) 検出器の鉛遮へいを取り外している。

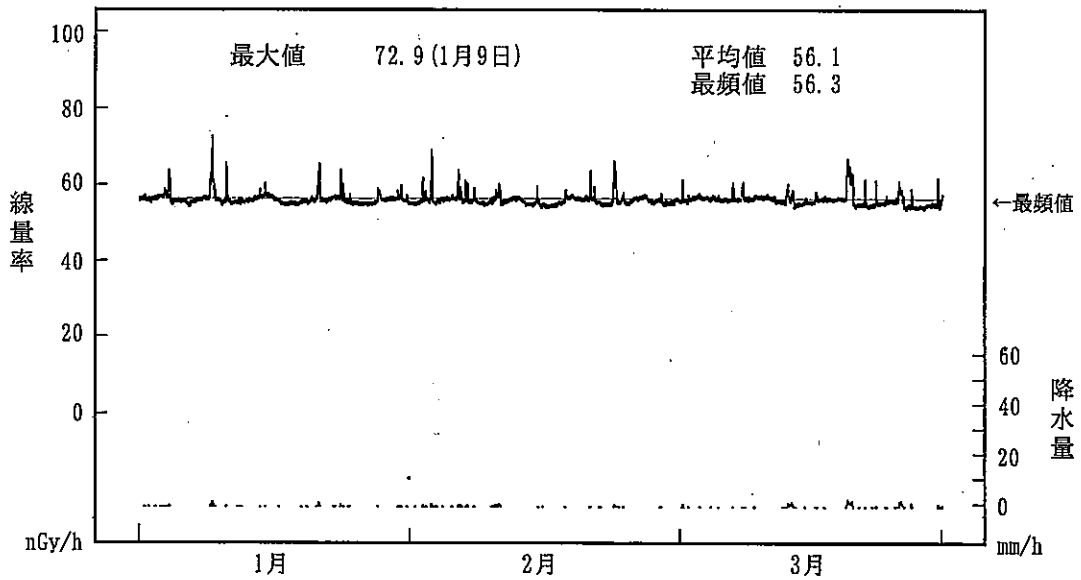


図-2-2 空間ガンマ線線量率監視結果 (小屋取局)

(注) 6月10日からNaI (TI) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
 3月9日の欠測は、定期点検によるものである。

平成28年度

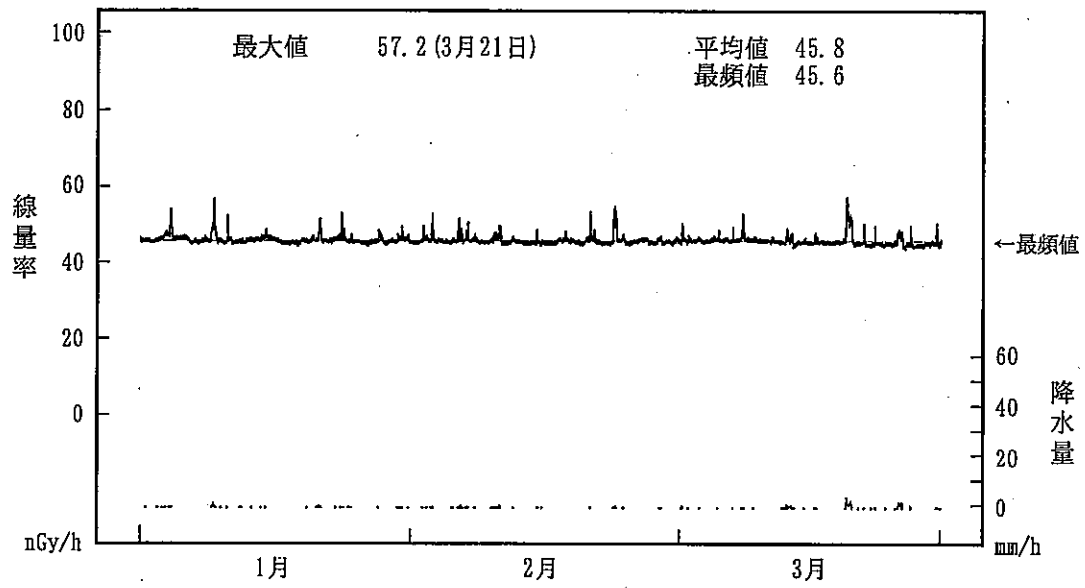


図-2-3 空間ガンマ線線量率監視結果 (奇磯局)

(注) 6月10日からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。

平成28年度

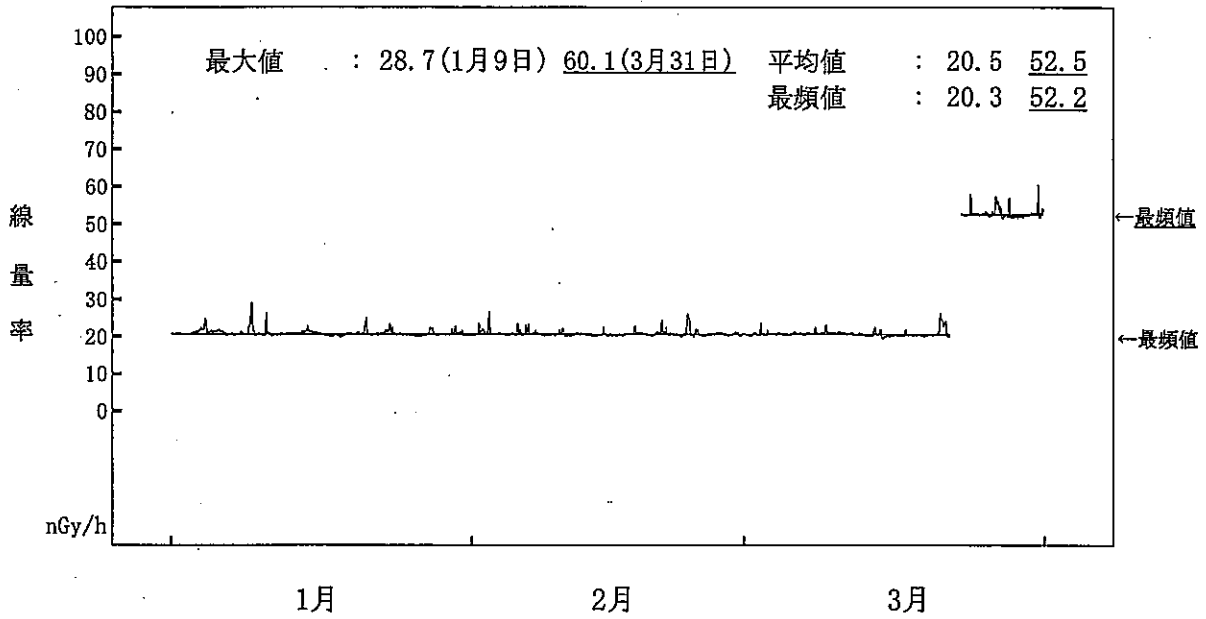


図-2-4 空間ガンマ線線量率監視結果 (塚浜局)

(注) 3月22日までは下方を鉛で遮へいしたNaI(Tl)検出器により測定した。
 鉛遮へい取り外しの前後に分けて最大値等を表示し、鉛遮へい取り外し後には__を付した。
 3月22日~23日の欠測は、鉛遮へい取り外し作業及び定期点検によるものである。

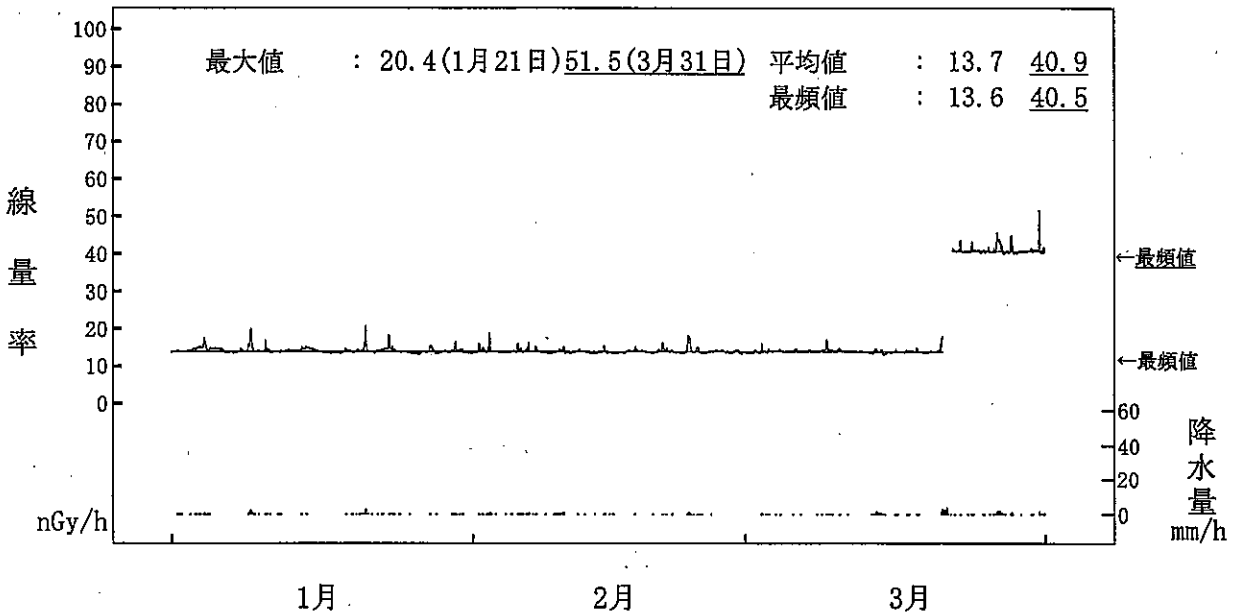


図-2-5 空間ガンマ線線量率監視結果 (寺間局)

(注) 3月21日までは下方を鉛で遮へいしたNaI(Tl)検出器により測定した。
 鉛遮へい取り外しの前後に分けて最大値等を表示し、鉛遮へい取り外し後には__を付した。
 3月21日~22日の欠測は、鉛遮へい取り外し作業及び定期点検によるものである。

平成28年度

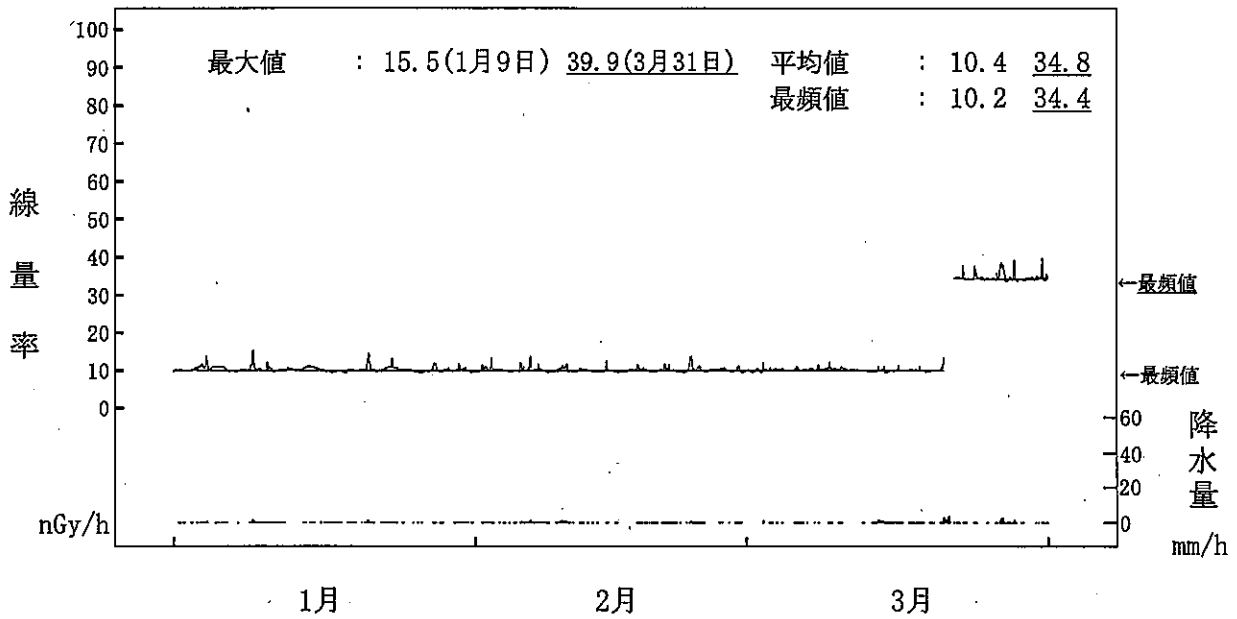


図-2-6 空間ガンマ線線量率監視結果 (江島局)

(注) 3月21日までは下方を鉛で遮へいたNaI(Tl)検出器により測定した。
鉛遮へい取り外しの前後に分けて最大値等を表示し、鉛遮へい取り外し後には を付した。
3月21日~22日の欠測は、鉛遮へい取り外し作業及び定期点検によるものである。

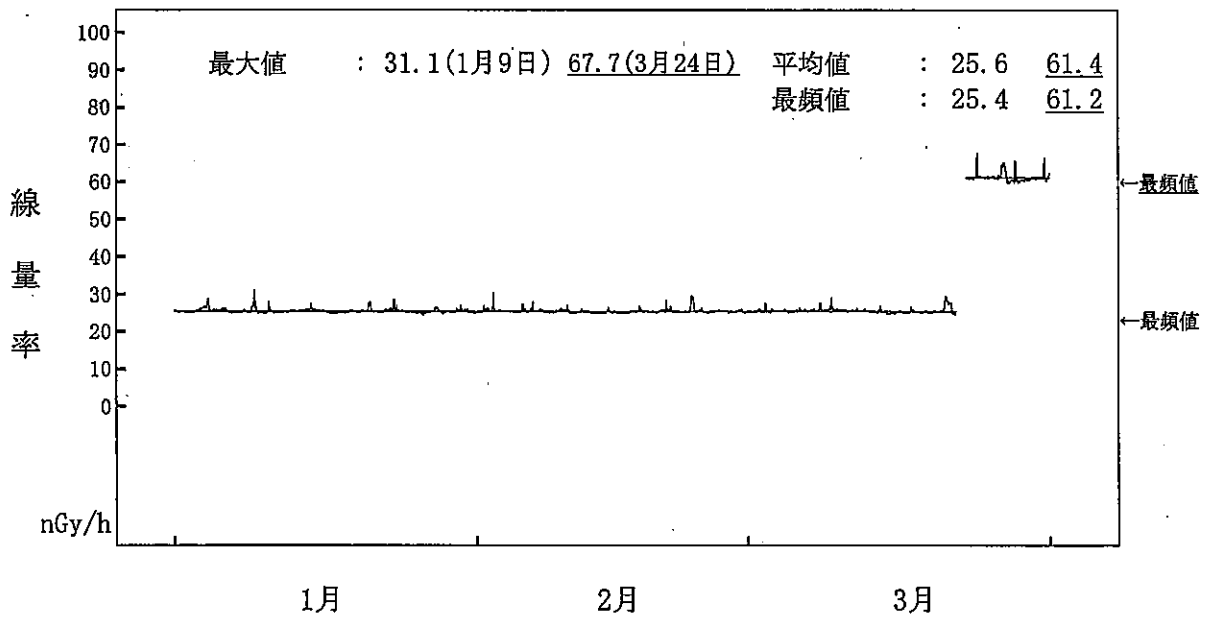
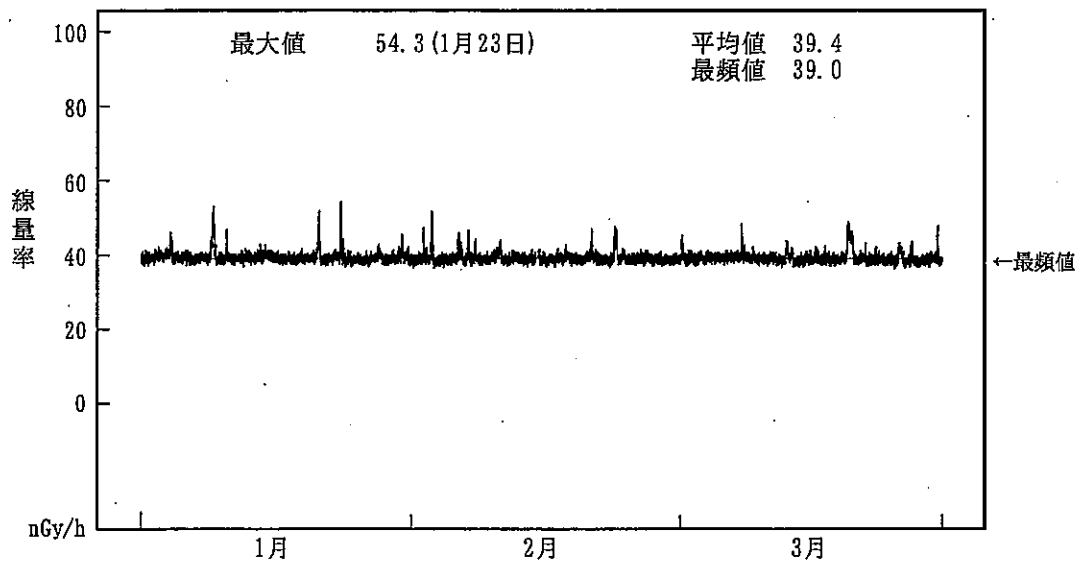


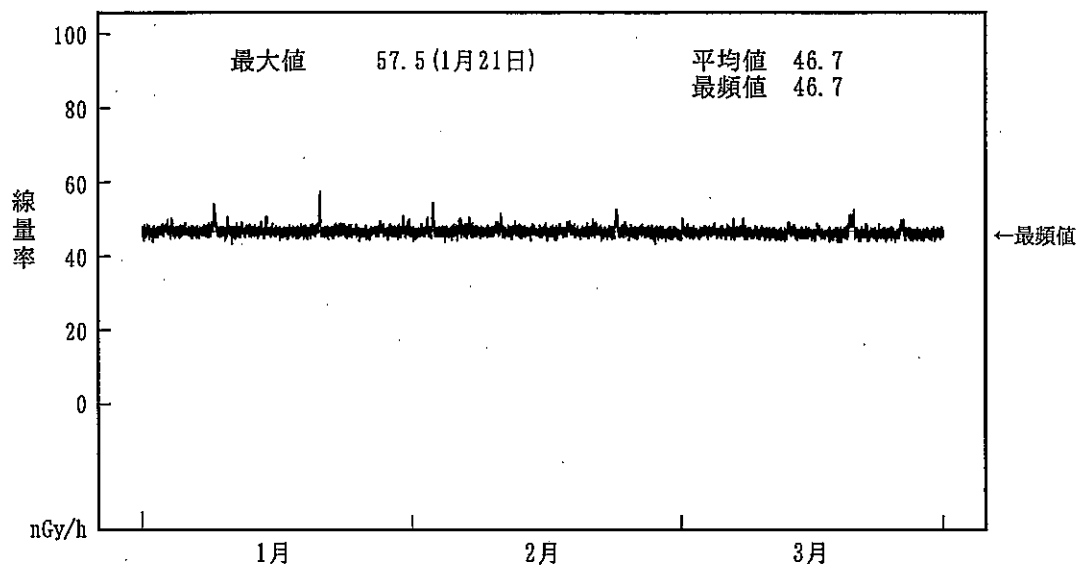
図-2-7 空間ガンマ線線量率監視結果 (前網局)

(注) 3月22日までは下方を鉛で遮へいたNaI(Tl)検出器により測定した。
鉛遮へい取り外しの前後に分けて最大値等を表示し、鉛遮へい取り外し後には を付した。
3月22日~23日の欠測は、鉛遮へい取り外し作業及び定期点検によるものである。

平成28年度

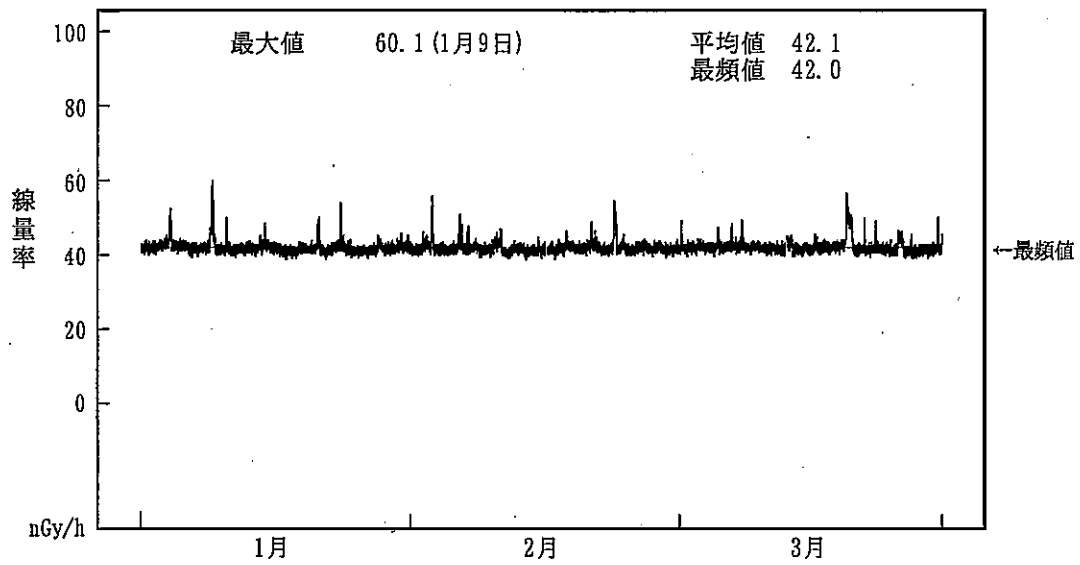


(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (尾浦可搬MP局)

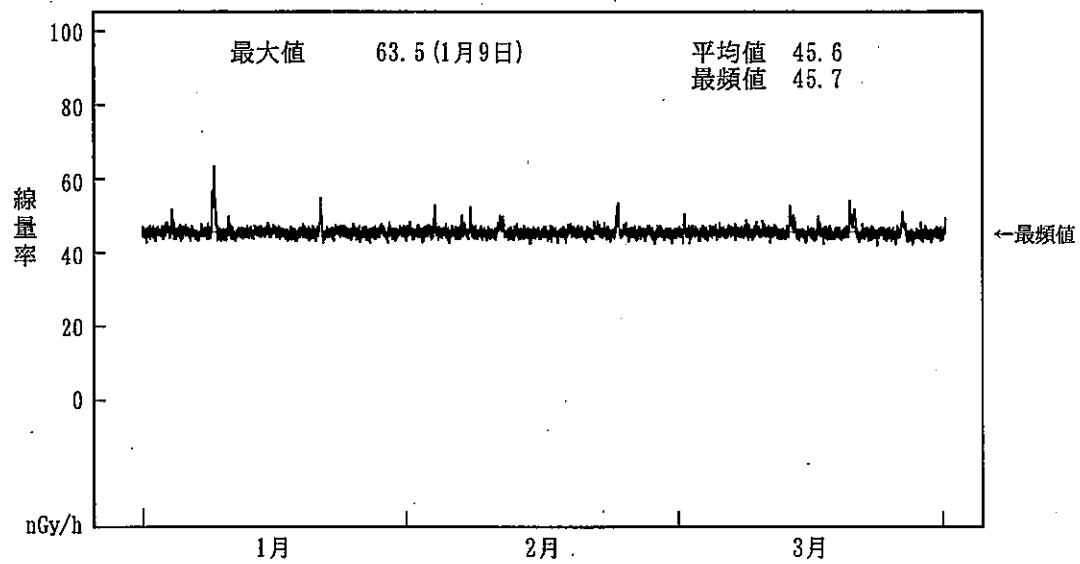


(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (渡波可搬MP局)

平成28年度



(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (塚浜可搬MP局)



(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (大原可搬MP局)

平成28年度

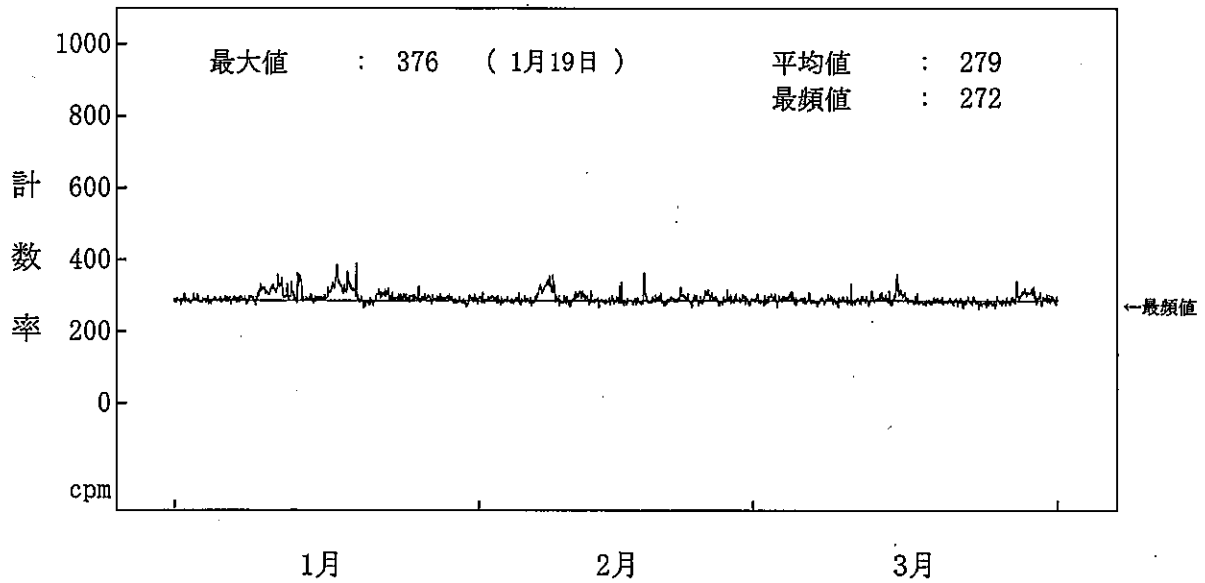


図-2-8 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(1号機放水口モニター(A))
 (注) 2月16日の欠測は、停電作業によるものである。

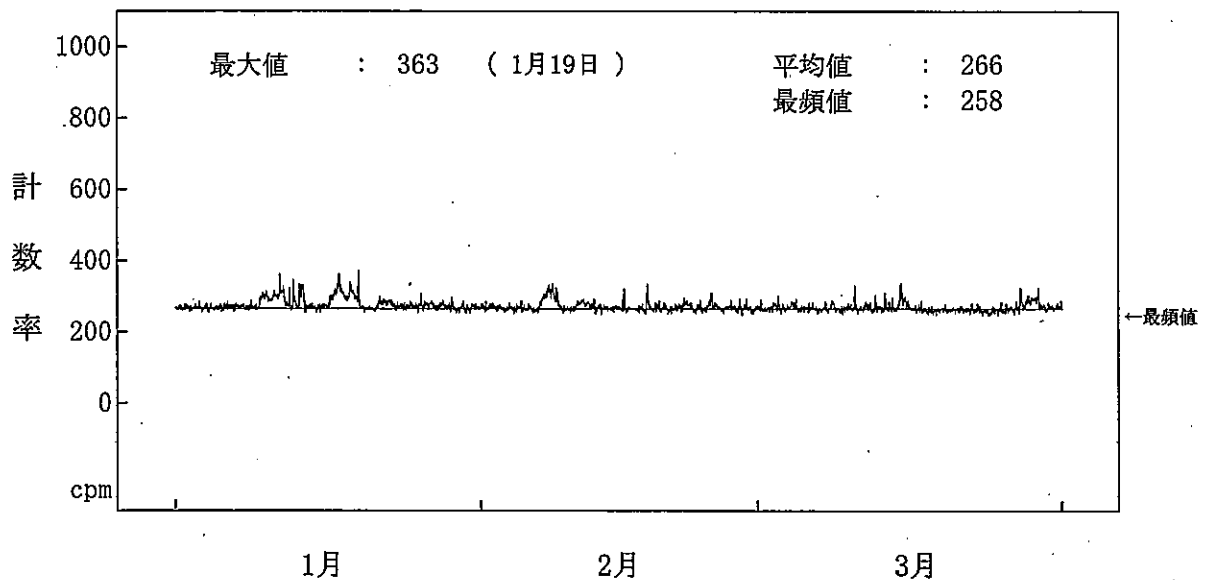


図-2-9 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(1号機放水口モニター(B))
 (注) 2月16日の欠測は、停電作業によるものである。

平成28年度

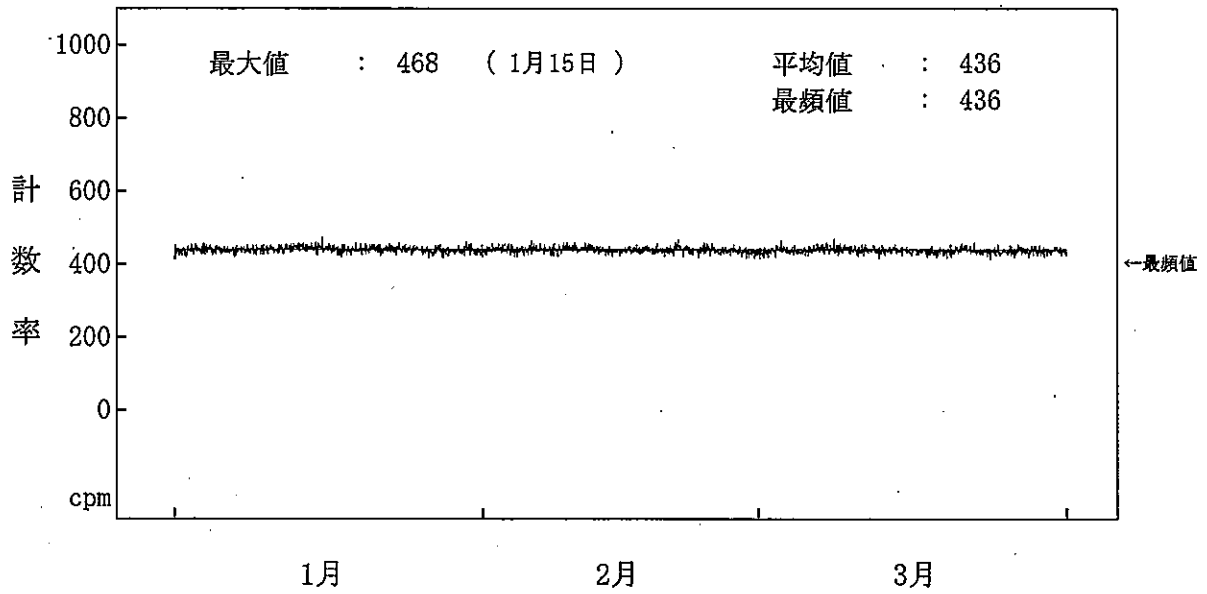


図-2-10 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(2号機放水口モニター)

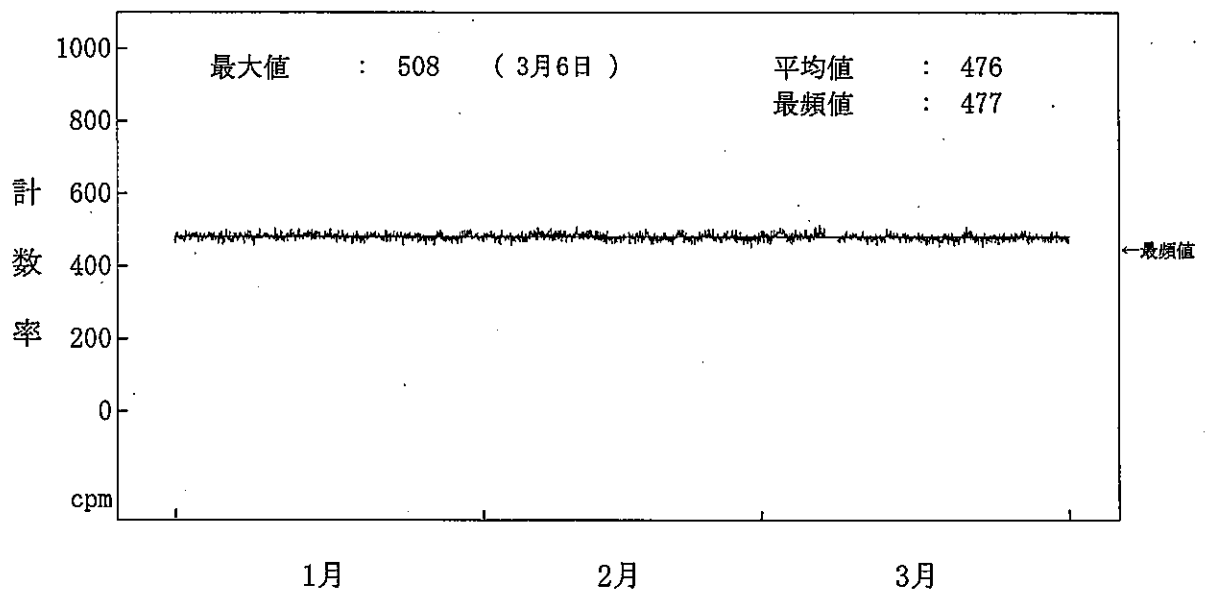


図-2-11 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(3号機放水口モニター)

(注) 3月7日~8日の欠測は、定期点検によるものである。

平成28年度

(2) 周辺環境の保全の確認

女川原子力発電所の周辺環境において、空間ガンマ線線量率等のレベル並びに放射性核種の濃度及び分布について調査した結果、同発電所の影響は認められなかった。

イ 電離箱検出器による空間ガンマ線線量率

表-2-1に、モニタリングステーションにおける電離箱検出器による空間ガンマ線線量率の測定結果を示す。いずれの局においても福島第一原発事故前の測定値の範囲内であった。

ロ 放射性物質の降下量

表-2-2及び表-2-3に、降下物中の対象核種 (Mn-54、Co-58、Fe-59、Co-60、Cs-134、Cs-137) について分析した結果を示す (対照地点を除く)。

分析の結果、人工放射性核種としては、対象核種であるCs-134及びCs-137が検出されたが、他の対象核種が検出されていないことや女川原子力発電所の運転状況及びCs-134とCs-137に係る測定値の関係から、福島第一原発事故の影響によるものと考えられる。

図-2-1 2に昭和61年度以降のCs-137に係る月間降下量、図-2-1 3に福島第一原発事故後のCs-137に係る月間降下量、図-2-1 4に同事故後のCs-134に係る月間降下量及び図-2-1 5に同事故後のCs-137に係る四半期間降下量について、それぞれの推移を示す。

ハ 環境試料の放射性核種濃度

人工放射性核種の分布状況や推移等を把握するため、降下物以外の種々の環境試料についても核種分析を実施した。

表-2-4に迅速法による海水及びアラメ中のI (ヨウ素) -131の分析結果を示す。いずれの試料からもI-131は検出されなかった。

表-2-5に環境試料の核種分析結果の概要を示す (対照地点を除く)。また、図-2-1 6から図-2-2 4には、福島第一原発事故後の各種環境試料中における人工放射性核種濃度の推移を示す。

対象核種については、浮遊じん及びアラメを除く試料からCs-137が検出された。それらのうち、陸水、松葉、カキ、海底土及びムラサキイガイの放射能濃度は福島第一原発事故前における測定値範囲を超過していたが、その原因は福島第一原発事故の影響によるものと考えられた。海水については、福島第一原発事故前における測定値範囲内であった。また、一部の試料からCs-134が検出されたが、これら以外の対象核種はいずれの試料からも検出されなかった。

そのほか、Sr-90については、海水から検出されたが、その放射能濃度は福島第一原発事故前における測定値の範囲内であった。

また、H-3 (トリチウム) については、いずれの試料からも検出されなかった。

表-2-1 空間ガンマ線線量率測定結果（電離箱検出器による線量率）

種別	調査機関	局名	項目	1月	2月	3月	前年度までの測定値 ^{*1}		単位
							最小値	最大値	
空間ガンマ線線量率	宮城県	女川	平均値	68.8	68.5	68.6	53.7	~ 103.3	nGy/h
			標準偏差	2.2	1.7	1.9			
			最大値	87.1	79.7	81.7			
	城	小屋取	平均値	85.0	85.1	85.1	67.0	~ 124.3	
			標準偏差	1.9	1.8	1.8			
			最大値	102.5	98.6	96.5			
	寄磯	寄磯	平均値	76.2	76.2	76.3	61.2	~ 105.0	
			標準偏差	1.5	1.5	1.6			
			最大値	87.2	85.1	87.8			
	東北電力	塚浜	平均値	82.5	82.5	82.4	68.2	~ 126.3	
			標準偏差	1.8	1.8	1.7			
			最大値	99.3	95.4	94.7			
寺間	寺間	平均値	75.0	75.0	75.0	61.4	~ 121.0		
		標準偏差	1.8	1.6	1.6				
		最大値	89.5	88.0	85.6				
江島	江島	平均値	67.0	67.2	67.0	56.4	~ 103.3		
		標準偏差	1.6	1.6	1.4				
		最大値	78.7	78.7	76.7				
前網	前網	平均値	89.3	89.5	89.4	59.7	~ 127.5		
		標準偏差	1.5	1.5	1.5				
		最大値	101.5	100.0	98.5				
前網	前網	平均値	89.3	89.5	89.4	69.7	~ 126.3		
		標準偏差	1.5	1.5	1.5				
		最大値	101.5	100.0	98.5				
前網	前網	平均値	86.2	86.4	86.1	86.4	~ 165.2		
		標準偏差	1.5	1.5	1.5				
		最大値	101.5	100.0	98.5				

*1 小屋取局は昭和57年度から、女川及び寄磯局は昭和58年度から、塚浜、寺間、江島及び前網局は昭和59年度からの測定値の範囲を示す。

*2 福島第一原発事故前後で区別して過去の測定値の範囲を示す。なお、震災の影響により、平成23年3月11日から平成23年4月～9月まで欠測が生じている（復旧時期は局により異なる）。

平成28年度

(参考) 広域モニタリングステーション*¹における空間ガンマ線線量率測定結果
(電離箱検出器による線量率)

種別	調査機関	局名	項目	1月	2月	3月	前年度までの測定値* ² 最小値～最大値	単位
空間ガンマ線線量率	宮城県	石巻	平均値	64.5	64.1	64.0	53.3 ~ 118.4	nGy/h
			標準偏差	1.7	1.9	1.6		
			最大値	78.3	78.3	75.0		
			最小値	60.0	60.0	60.0		
		雄勝	平均値	66.9	67.1	67.1	60.0 ~ 113.3	
			標準偏差	2.3	2.0	1.9		
			最大値	90.0	78.3	80.0		
			最小値	61.7	63.3	61.7		
		河南	平均値	64.6	64.6	64.4	56.7 ~ 143.4	
			標準偏差	1.7	2.1	1.9		
最大値	73.3		83.3	76.7				
最小値	60.0		61.7	60.0				
河北	平均値	66.8	66.7	66.5	55.0 ~ 128.3			
	標準偏差	2.0	2.1	1.8				
	最大値	81.7	83.3	80.0				
	最小値	61.7	61.7	61.7				
北上	平均値	79.0	78.6	78.6	68.3 ~ 141.7			
	標準偏差	2.1	1.9	1.9				
	最大値	93.3	91.7	91.7				
	最小値	75.0	75.0	73.3				
鳴瀬	平均値	62.2	62.4	62.2	55.0 ~ 126.7			
	標準偏差	1.9	2.3	2.0				
	最大値	80.0	80.0	76.7				
	最小値	58.3	58.3	58.3				
南郷	平均値	67.0	67.3	67.1	58.3 ~ 153.3			
	標準偏差	1.8	2.5	2.2				
	最大値	76.7	88.3	81.7				
	最小値	63.3	63.3	61.7				
涌谷	平均値	62.1	62.2	62.1	53.3 ~ 146.7			
	標準偏差	2.0	2.2	1.9				
	最大値	76.7	80.0	75.0				
	最小値	58.3	58.3	58.3				
津山	平均値	67.0	66.5	66.4	56.7 ~ 128.3			
	標準偏差	2.3	2.1	1.9				
	最大値	83.3	80.0	78.3				
	最小値	61.7	61.7	61.7				
志津川	平均値	65.7	65.5	65.5	58.3 ~ 126.7			
	標準偏差	2.3	2.1	1.9				
	最大値	86.7	81.7	78.3				
	最小値	61.7	61.7	61.7				

*1 原子力規制委員会「原子力災害対策指針」に示された「緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）」内で県が平成25年度から運用を開始したモニタリングステーションをいう。

*2 平成25年度からの測定値の範囲を示す。

平成28年度

表-2-2 月間降下物（雨水・ちり）中の放射性核種分析結果^{*1}

核種	平成28年度第4四半期測定値 ^{*2}		前年度までの測定値 ^{*3}		単位	
			(上段)平成2年度～平成23年2月 (下段)平成23年3月～平成27年度			
	試料数	最小値～最大値	試料数	最小値～最大値		
Mn-54	9	N D	749	N D	Bq/m ²	
Co-58				N D		
Fe-59				N D		
Co-60				N D		
Cs-134				0.076～0.44		
Cs-137				0.41～2.58		N D
						0.19～9248

*1 N Dは検出されなかったことを示す。

*2 女川宿舎、小屋取及び牡鹿ゲートにおける測定値を表示した。対照地点（環境放射線監視センター）は含まない。

*3 女川宿舎、原子力センター（女川）、小屋取及び牡鹿ゲートにおける測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。対照地点（保健環境センター、原子力センター（仙台）及び環境放射線監視センター）は含まない。

表-2-3 四半期間降下物（雨水・ちり）中の放射性核種分析結果^{*1}

核種	平成28年度第4四半期測定値 ^{*2}		前年度までの測定値 ^{*3}		単位	
			(上段)平成11年度～平成22年12月 (下段)平成23年1月～平成27年度			
	試料数	最小値～最大値	試料数	最小値～最大値		
Mn-54	5	N D	231	N D	Bq/m ²	
Co-58				N D		
Fe-59				N D		
Co-60				N D		
Cs-134				N D～0.70		
Cs-137				0.43～5.1		0.26～8615
						1.05～8438

*1 N Dは検出されなかったことを示す。

*2 尾浦、渡波、大原、塚浜及び付替県道における測定値を表示した。

*3 鮫浦、飯子浜、谷川、塚浜及び付替県道における測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

表-2-4 迅速法による海水及びアラム中のI-131分析結果^{*1}

試料名	採取海域	平成28年度第4四半期測定値		(参考)過去の測定値範囲 ^{*2}		単位
				(上段)平成18年度～平成22年度 (下段)平成23年度～平成27年度		
		試料数	最小値～最大値	試料数	最小値～最大値	
海水	放水口付近	3	N D	31	N D	mBq/L
				56	N D	
アラム	放水口付近	1	N D	52	N D～0.30	Bq/kg 生
				17	N D	
	前面海域	1	N D	24	N D～0.13	
				20	N D～1.34	
	周辺海域	1	N D	20	N D～0.13	
				17	N D～0.11	
対照海域	3	N D	62	N D～0.47		
			51	N D～0.41		

*1 N Dは検出されなかったことを示す。

*2 参考として海水については平成20～27年度の測定値の範囲を、アラムについては平成18年7月から平成27年度までに測定基本計画及び追加調査計画に基づき採取した試料の迅速法による測定結果のうち、今四半期と同採取地点における測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

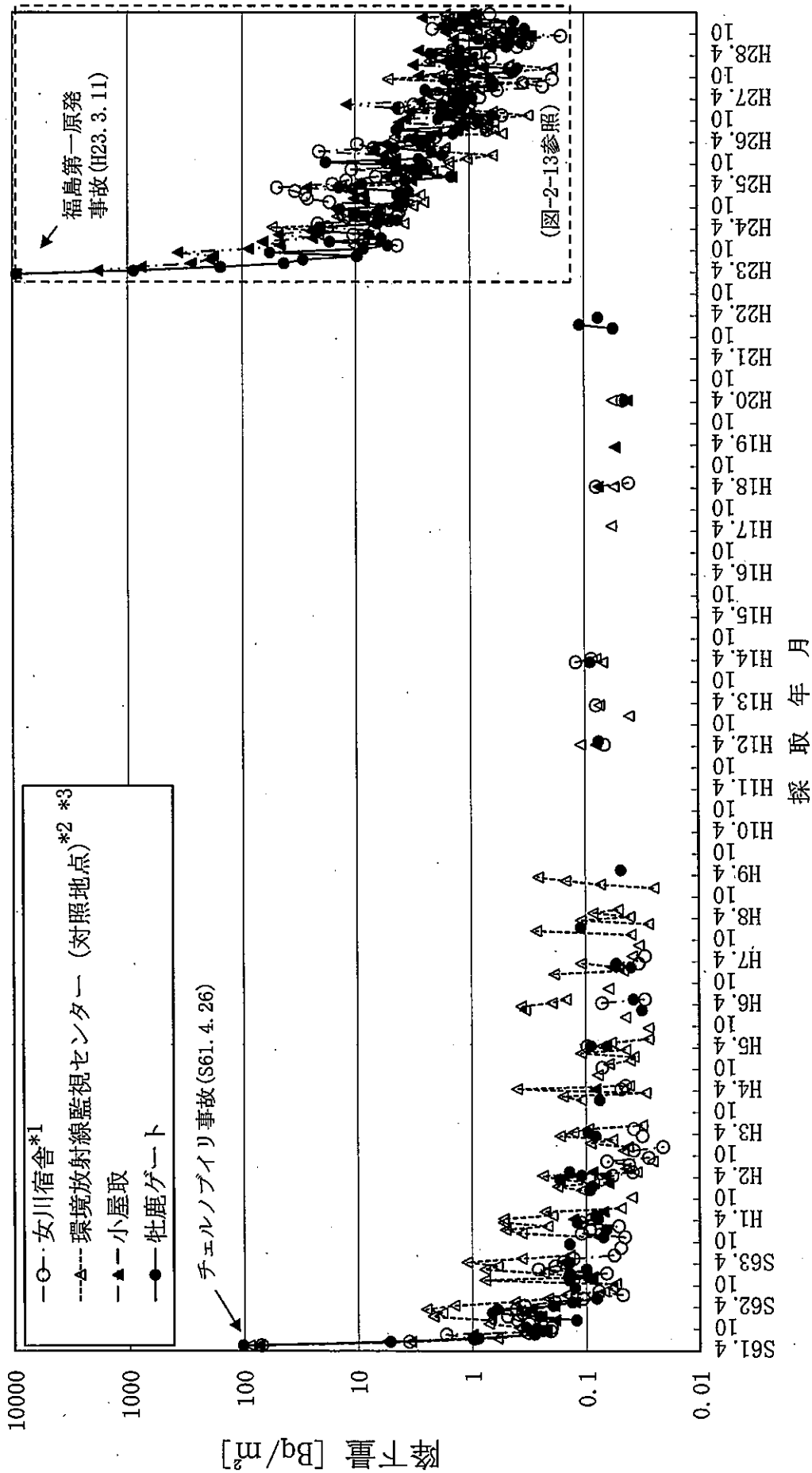


図-2-1-2 Cs-137の月間降下量の推移

(注) 検出下限値 (約0.03~0.04 Bq/m²) 以上の値を表示した。

*1 平成23年8月から、採取地点を女川町女川浜の原子力センターから同町浦宿浜の県職員宿舎に変更した。

*2 平成9年4月から、保健環境センターにおける採取場所を、建物屋上から前庭地上へ変更した。

*3 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

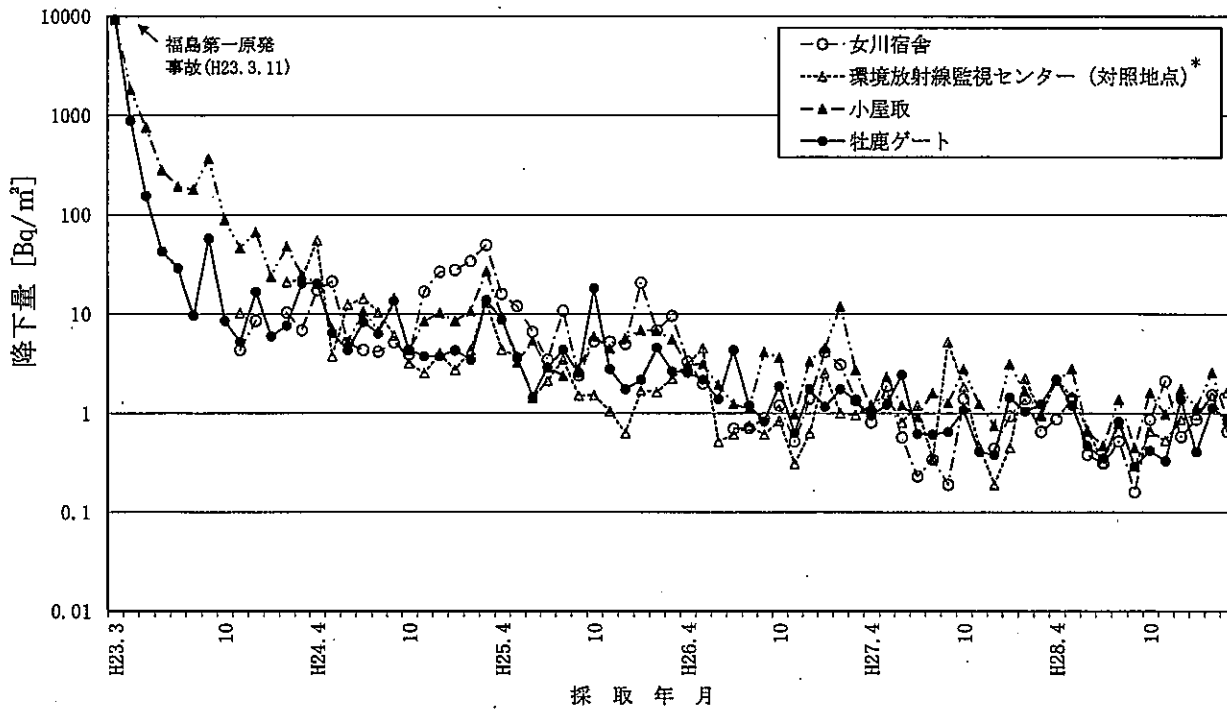


図-2-13 福島第一原発事故後のCs-137の月間降下量の推移

* 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

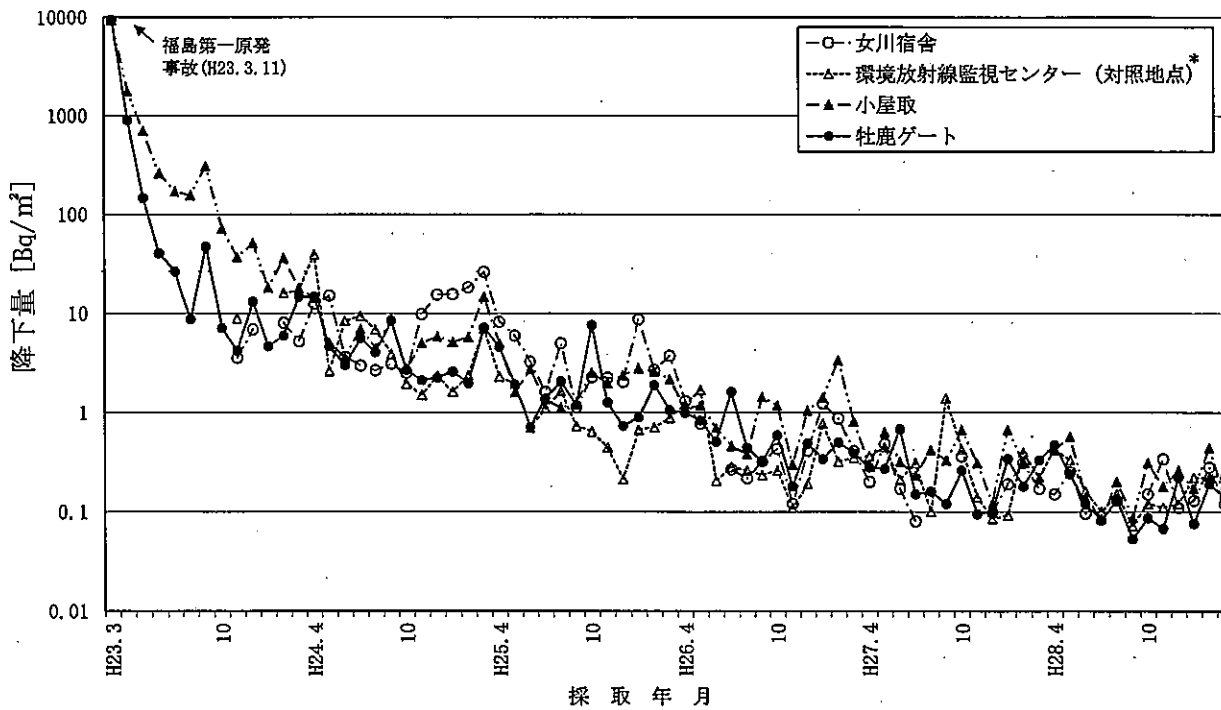


図-2-14 福島第一原発事故後のCs-134の月間降下量の推移

* 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

表-2-5 環境試料の核種分析結果*1

対象物	試料名	核種	平成28年度第4四半期測定値				前年度までの測定値*2		単位
			試料数	最小値 ~ 最大値		平成22年度~平成23年度	平成23年度~平成27年度		
				最小値 ~ 最大値		最小値 ~ 最大値	最小値 ~ 最大値		
農産物	精米	Sr-90				N D ~ 0.0089 *3	N D	Bq/kg生	
		Cs-137				N D ~ 0.035 *3	0.059 ~ 0.214		
	大葉根	Cs-137				N D ~ 0.085	0.034 ~ 1.11	Bq/kg生	
		Cs-137				N D ~ 0.015	N D ~ 0.588	Bq/kg生	
陸水	水道原水(飲料水)	H-3	2	N D		N D ~ 3200	N D ~ 610	mBq/L	
		Cs-137	3	N D ~ 1.7		N D	N D ~ 282		
陸土	未耕土	Sr-90				1.3 ~ 1.6 *4	1.5 ~ 2.6	Bq/kg乾土	
		Cs-137				N D ~ 13.1 *4	62.9 ~ 310		
浮遊じん	浮遊じん	Cs-137	14	N D		N D	N D ~ 23.70	mBq/m ³	
指標植物	ヨモギ	Sr-90				0.065 ~ 1.00	0.029 ~ 0.54	Bq/kg生	
		Cs-137				N D ~ 0.17	1.38 ~ 40.1		
	松葉	Sr-90				0.86 ~ 1.83	0.91 ~ 2.10	Bq/kg生	
		Cs-137	1	1.06		N D ~ 0.74	2.29 ~ 1476		
魚介類	アイナメ	Sr-90				N D ~ 0.011	N D	Bq/kg生	
		Cs-137				0.062 ~ 0.21	0.169 ~ 10.16		
	カキ	Sr-90	1	N D		N D	N D ~ 0.034	Bq/kg生	
		Cs-137	1	0.10		N D ~ 0.058	N D ~ 1.13		
	ホヤ	Sr-90				N D	N D	Bq/kg生	
		Cs-137				N D ~ 0.054	N D ~ 0.74		
アワビ	Cs-137				N D ~ 0.053	N D ~ 0.22	Bq/kg生		
ウニ	Cs-137				N D ~ 0.063 *5	0.086 ~ 1.66	Bq/kg生		
海藻	ワカメ	Sr-90				N D ~ 0.081	N D ~ 0.056	Bq/kg生	
		Cs-137				N D ~ 0.080	N D ~ 2.39		
海水	表層水	H-3	2	N D		N D ~ 670	N D	mBq/L	
		Sr-90	1	2.7		N D ~ 2.9	1.7 ~ 3.6		
		Cs-137	2	2.6 ~ 3.5		N D ~ 4.1	N D ~ 98		
海底土	表層土(砂)	Sr-90				N D	N D	Bq/kg乾土	
		Cs-137	2	N D ~ 34.2		N D ~ 2.6	N D ~ 299		
指標海産物	アラメ	Sr-90	1	N D		N D ~ 0.073	N D ~ 0.042	Bq/kg生	
		Cs-137	3	N D		N D ~ 0.16	N D ~ 12.76		
	ムラサキイガイ	Sr-90				N D	N D	Bq/kg生	
		Cs-137	1	0.10		N D ~ 0.096	0.030 ~ 0.54		

*1 この表にはCs-137, Sr-90及びH-3のみを示し、その他の対象核種並びに対照地点における値及び迅速法による海水及びアラメの値は含まない。また、N Dは検出されなかったことを示す。

*2 福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

*3 平成11年度からの測定基本計画変更によって測定地点が谷川1地点となったため、精米の平成22年度~23年度の測定値の範囲は谷川における値を示す。

*4 平成21年度からの測定実施計画変更によって測定地点が変更となったため、平成21年度~22年度の測定値の範囲を示す。

*5 平成11年度からの測定基本計画変更によって試料が追加されたため、平成11年度~22年度の測定値の範囲を示す。

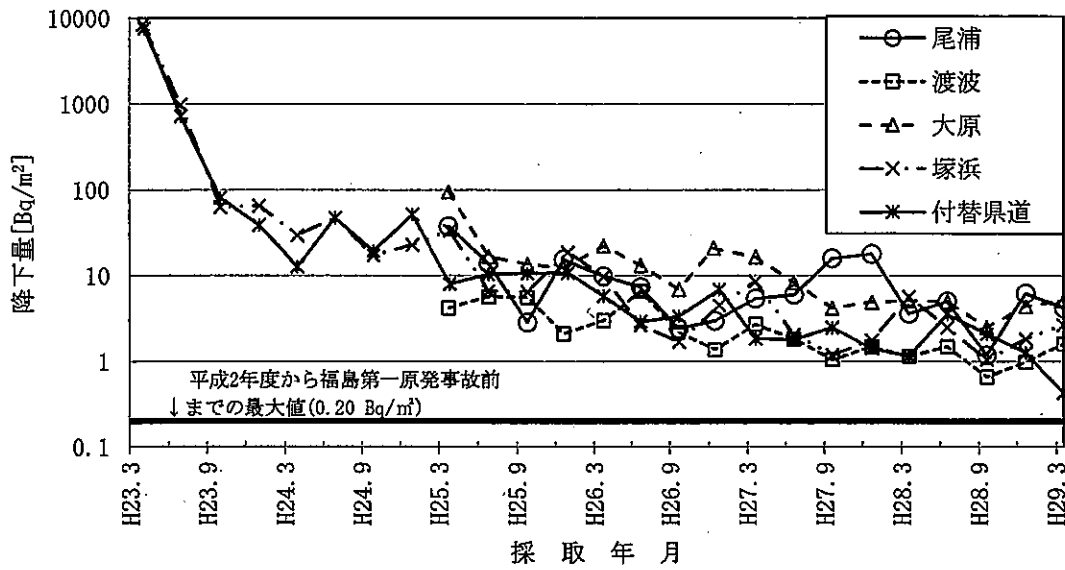


図-2-15 四半期間降下物（雨水・ちり）のCs-137降下量の推移

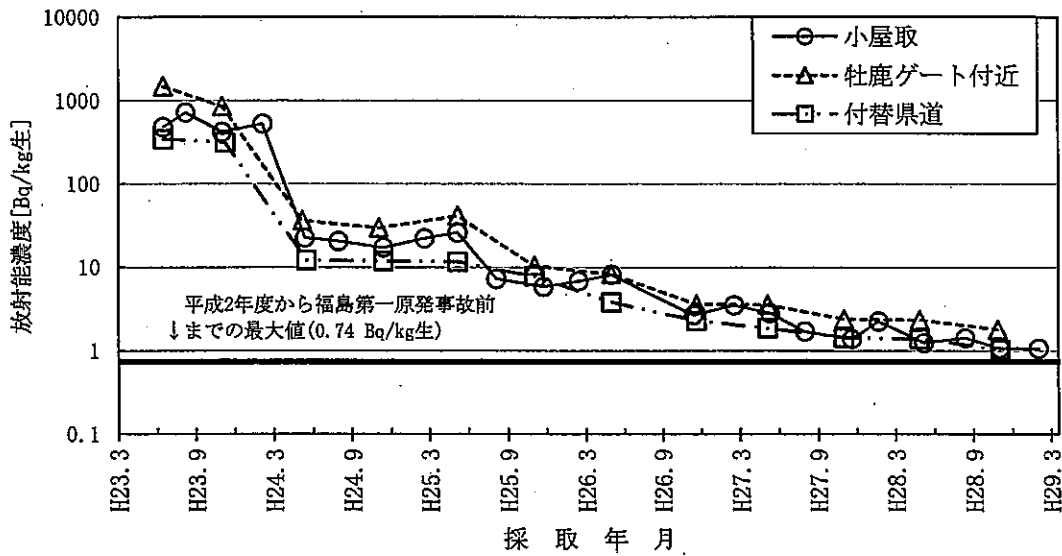


図-2-16 松葉のCs-137濃度の推移

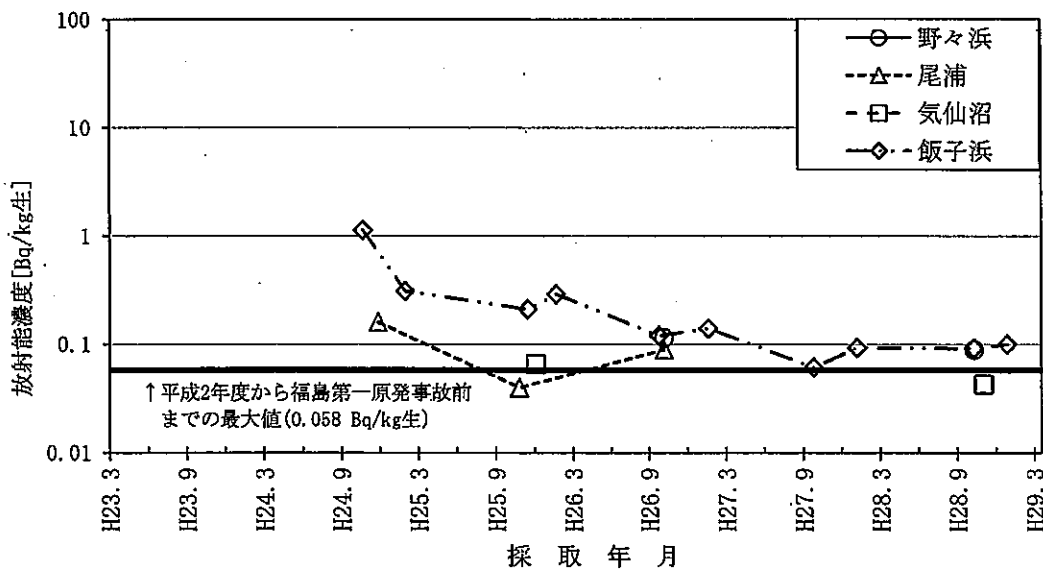


図-2-17 カキのCs-137濃度の推移

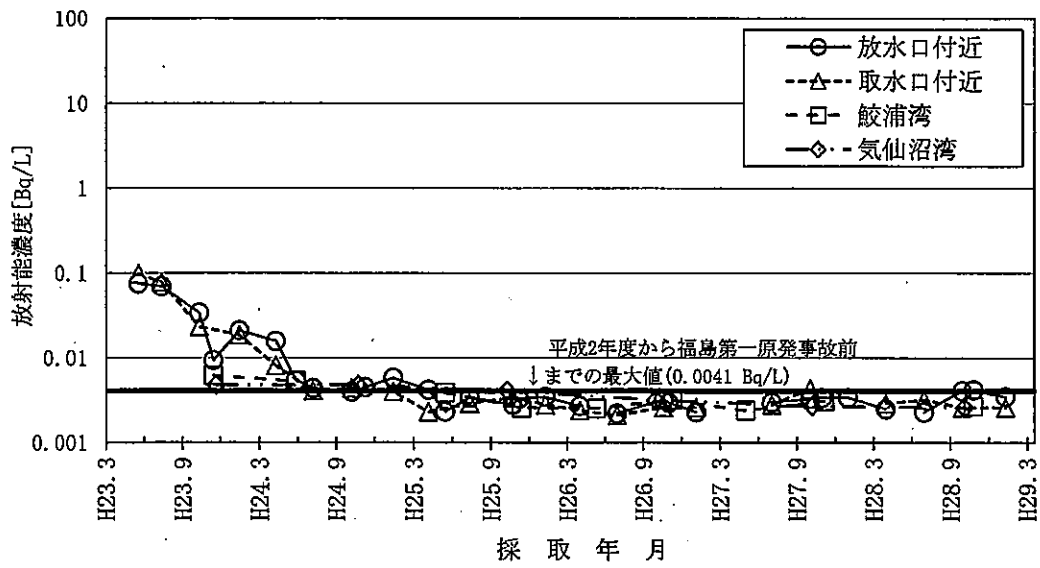


図-2-18 海水のCs-137濃度の推移

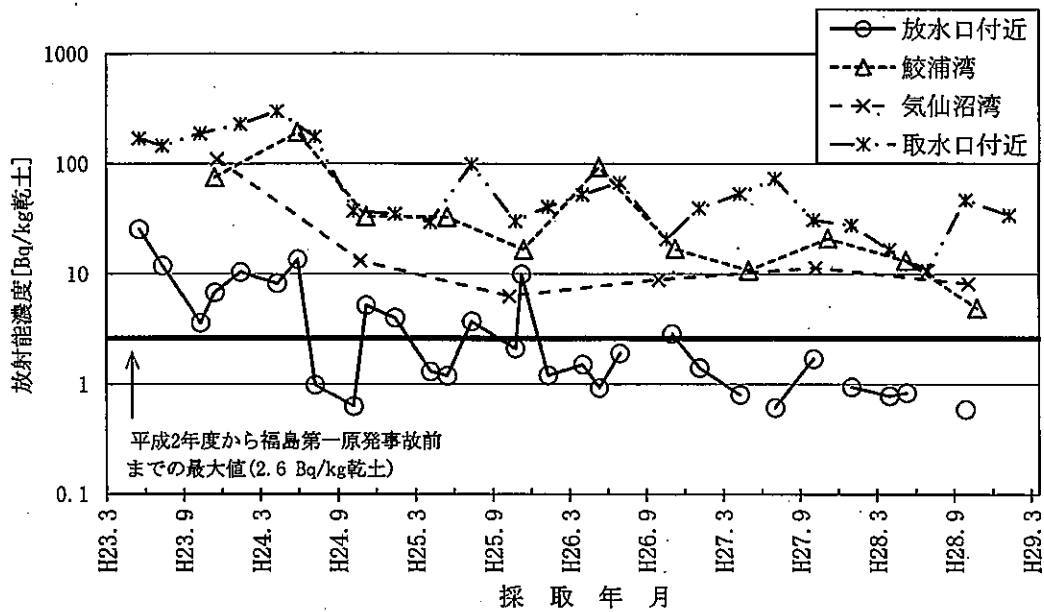


図-2-19 海底土のCs-137濃度の推移

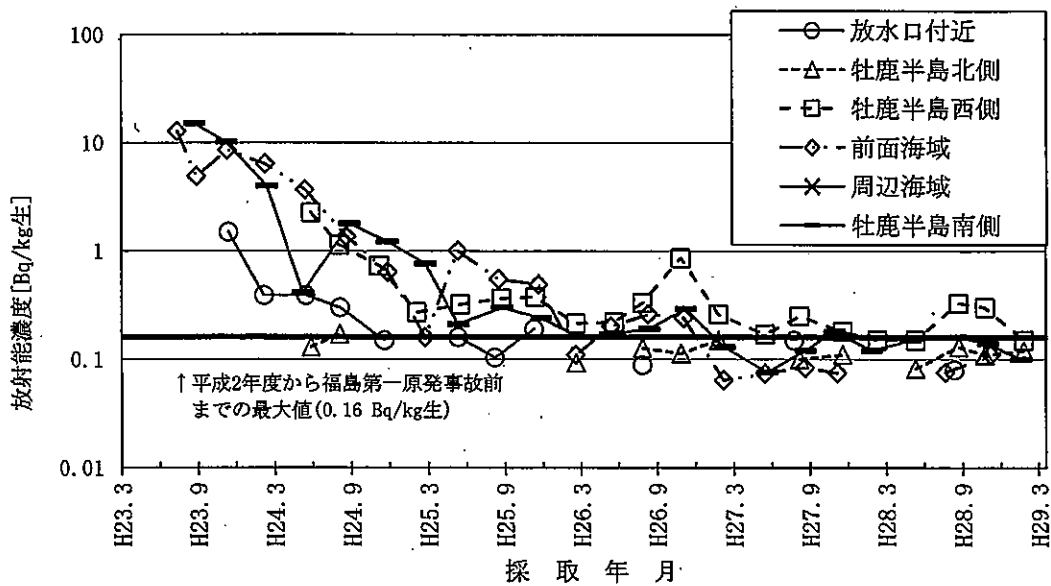


図-2-20 アラメのCs-137濃度の推移

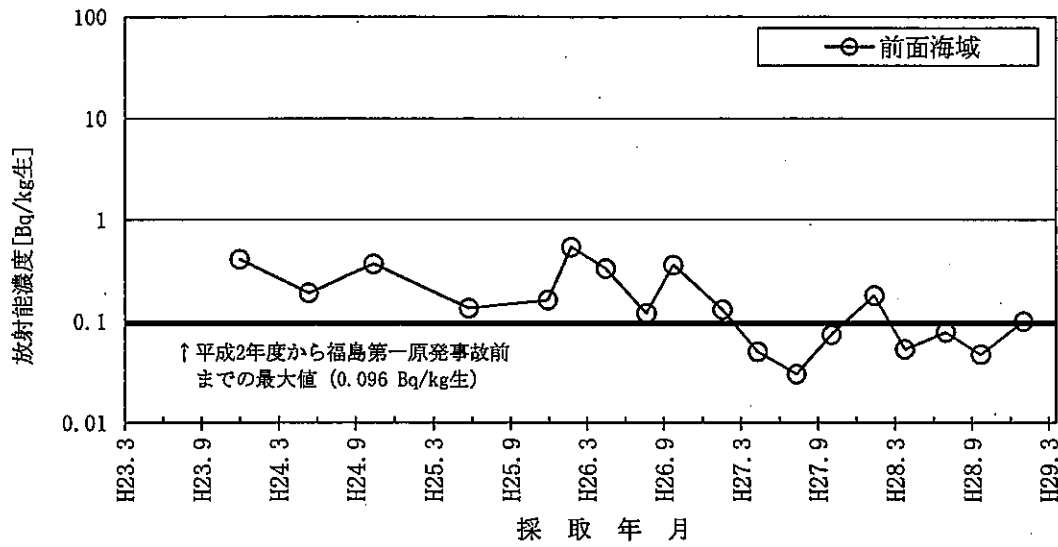


図-2-2-1 ムラサキガイのCs-137濃度の推移

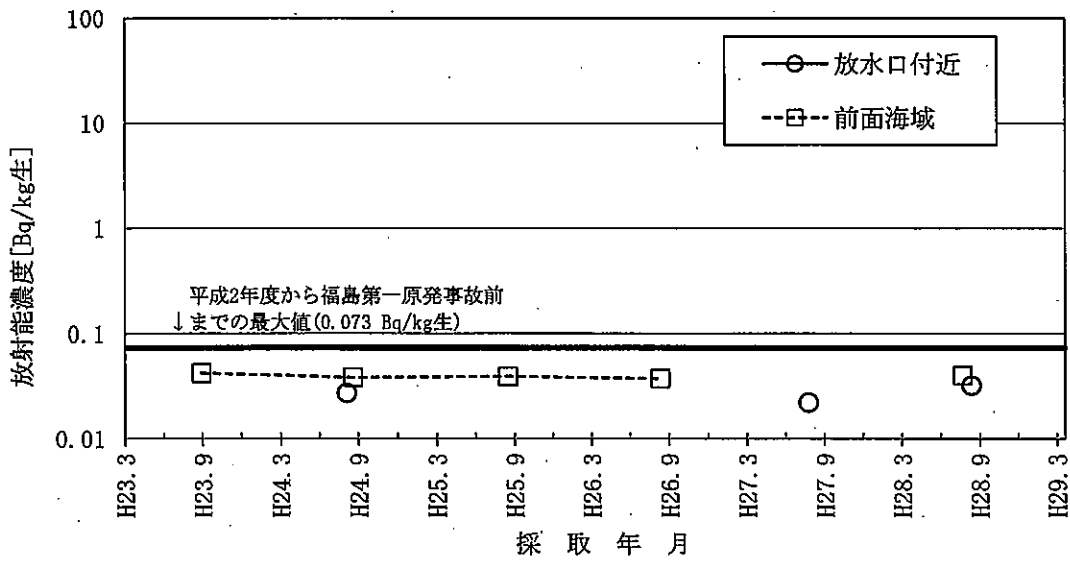


図-2-2-2 アラメのSr-90濃度の推移

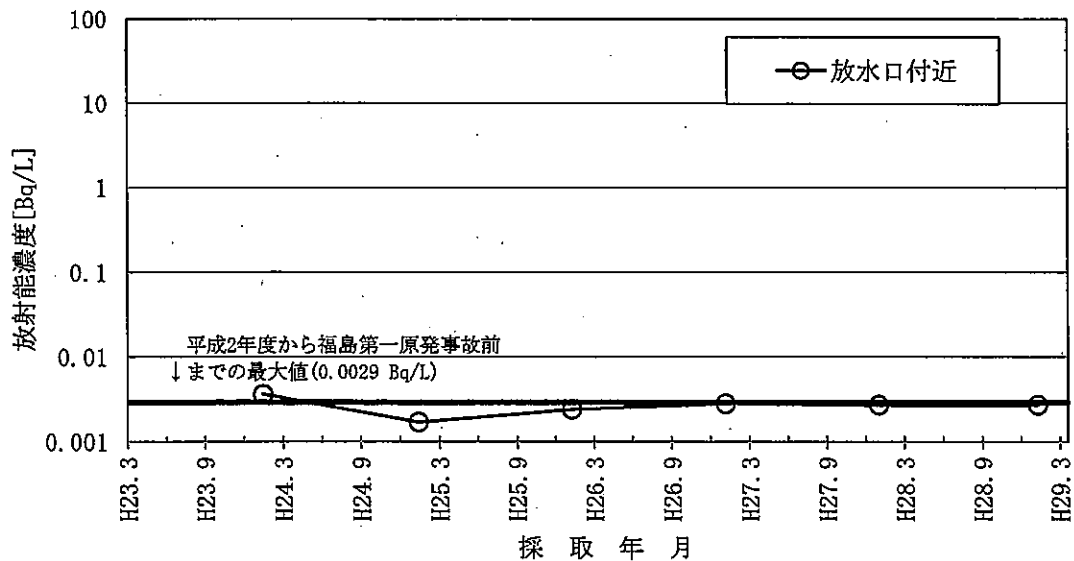


図-2-2-3 海水のSr-90濃度の推移

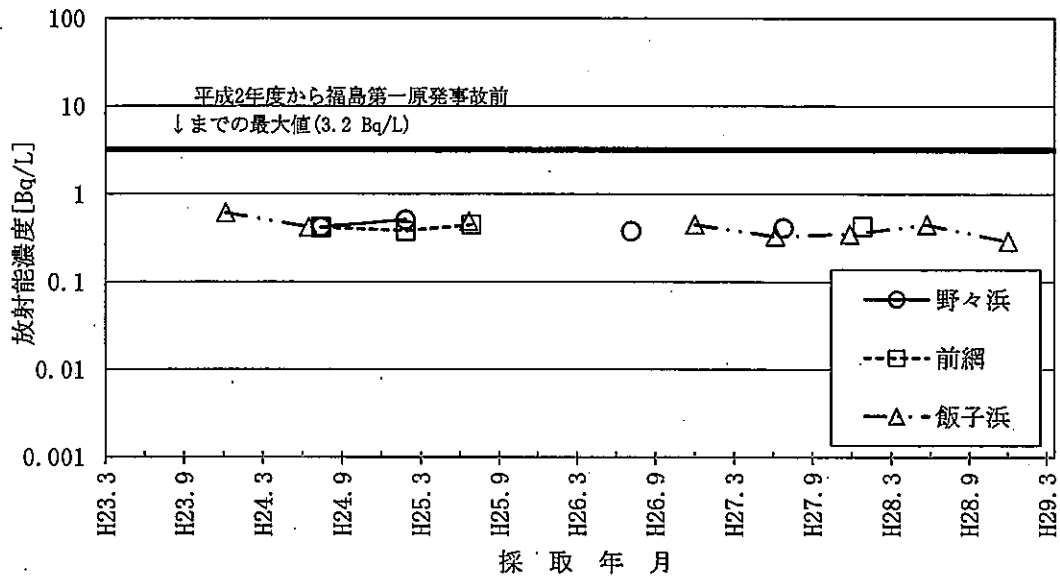


図-2-24 陸水のH-3濃度の推移

資 料

1 調査地点

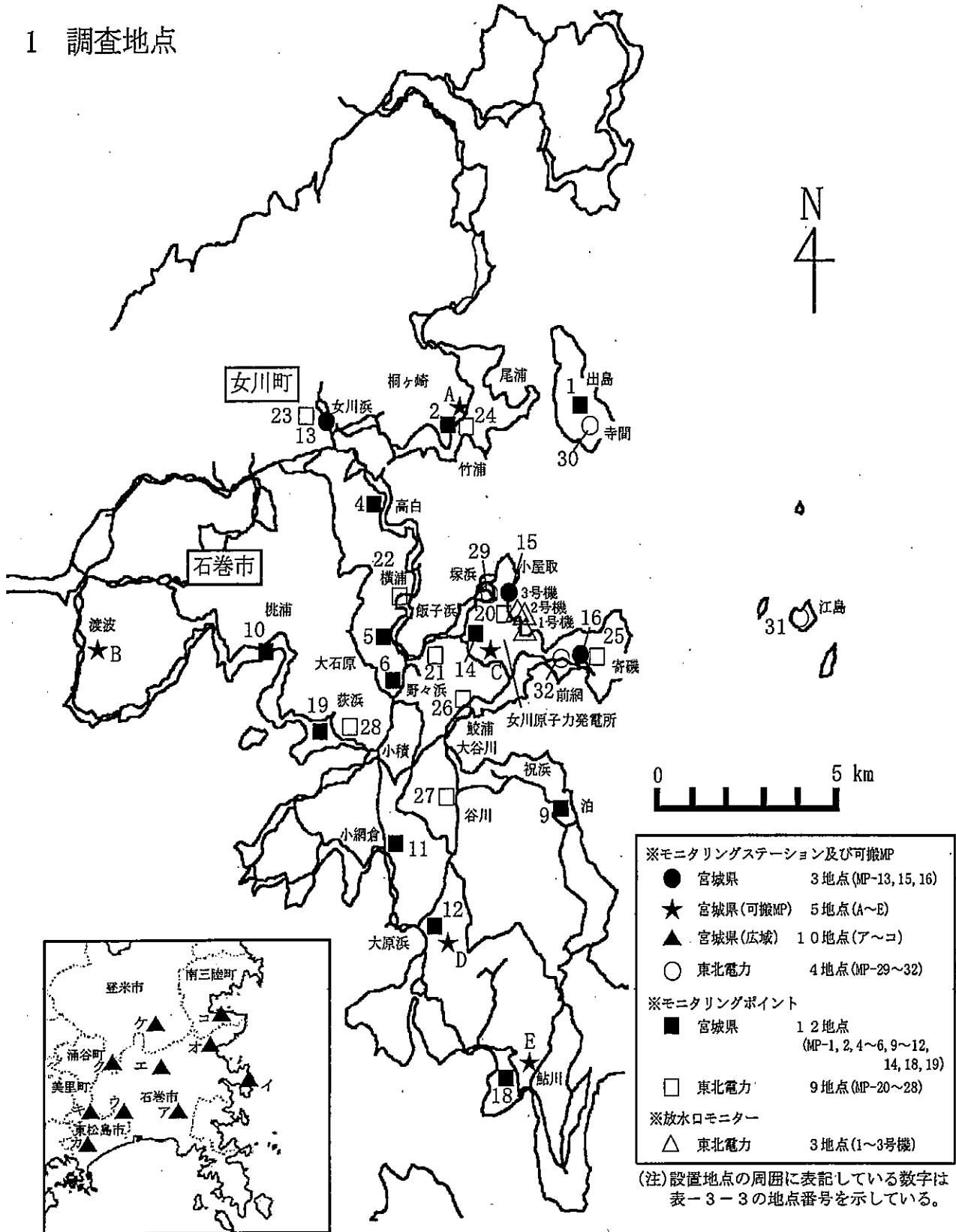


図-1-1 モニタリングステーション、可搬MP、モニタリングポイント及び放水口モニター設置地点

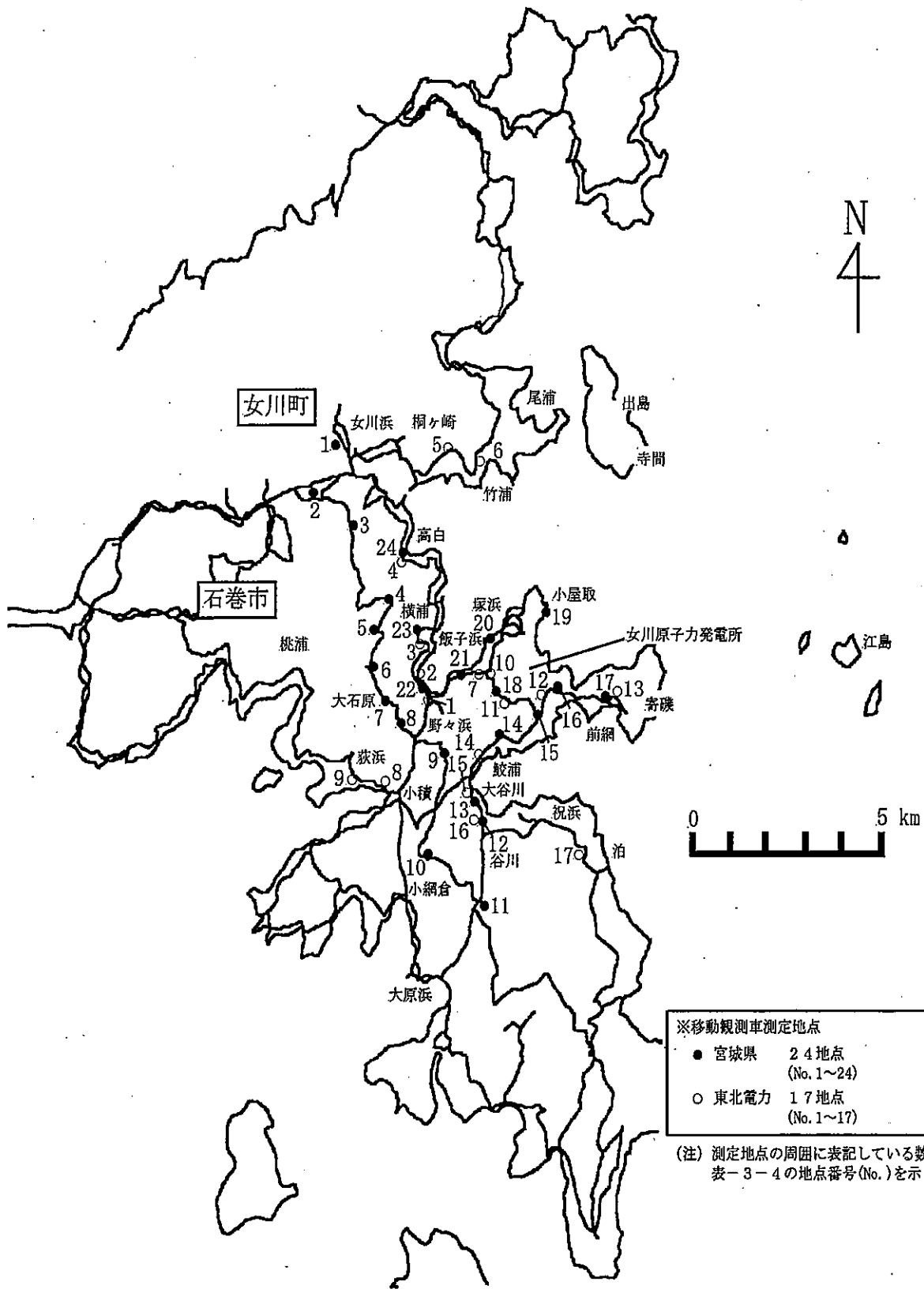


図-1-2 移動観測車測定地点

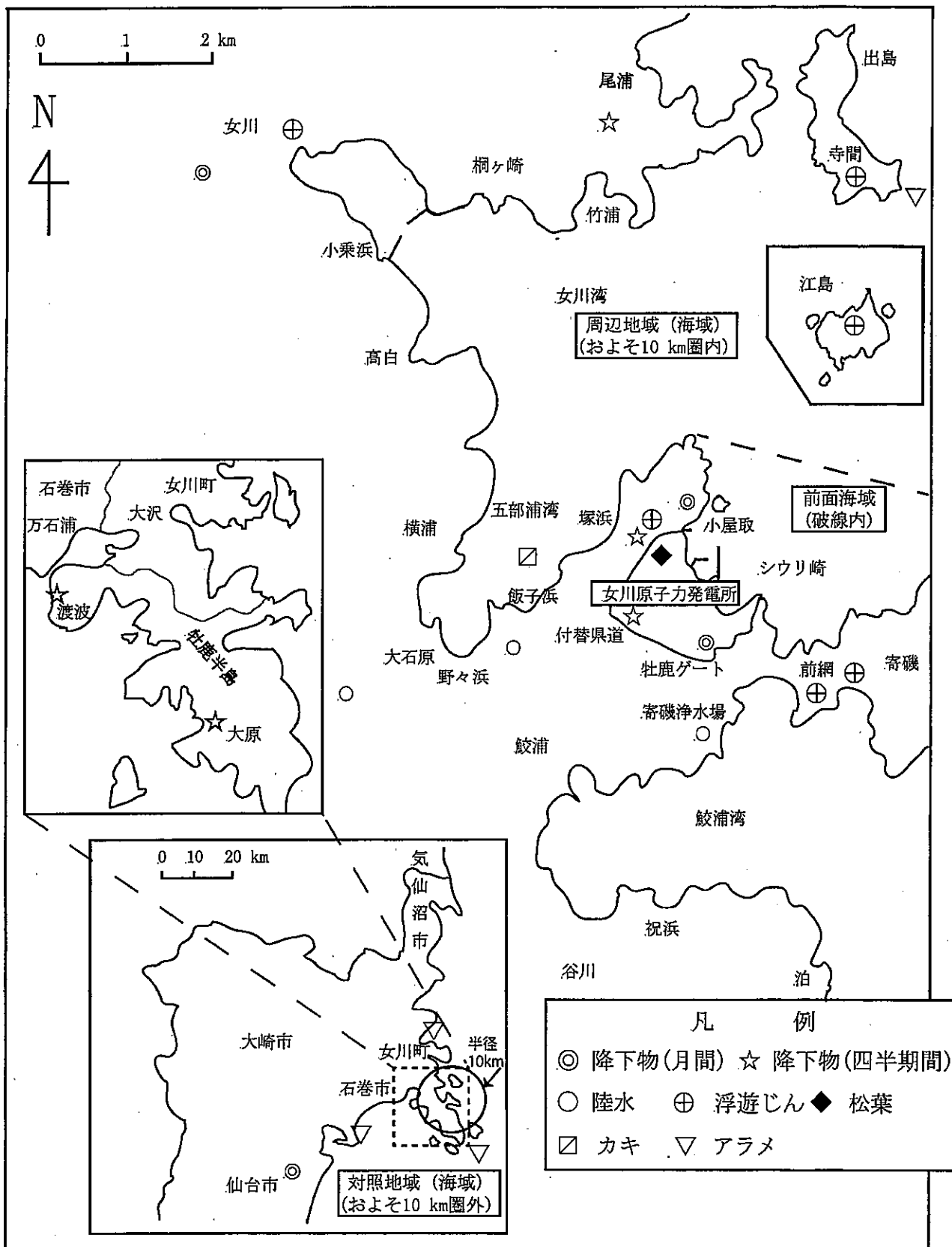


図-1-3 環境試料採取地点 (1)

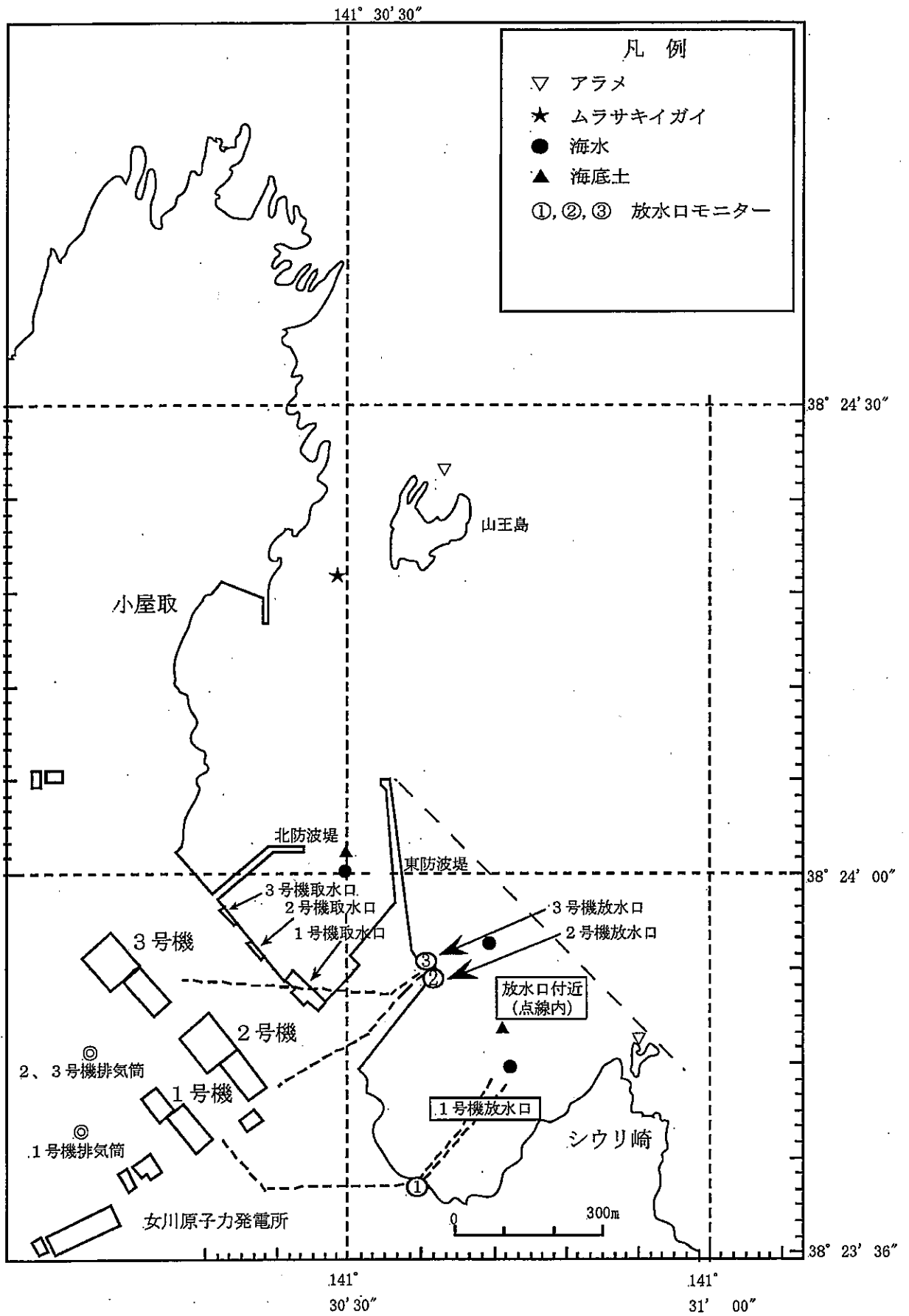


図-1-4 環境試料採取地点 (2)

2 測定方法及び測定機器等

(1) 測定方法及び測定機器

イ 環境試料の採取

「環境試料採取法」(昭和58年文部科学省)による。

ロ 大気浮遊じん

調査機関	ダストサンプラー型式	流量
宮城県	応用光研工業 S-2766 (女川局) 日立アロカメディカル DSM-R41-22843 (寄磯局)	約30 L/分
東北電力(株)	日立アロカメディカル DSM-RC41-20392	約150 L/分

ハ モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法		測定器
宮城県	① NaI(Tl) 検出器	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(E)関数法で処理し、吸収線量率を連続測定する方法	検出器： アロカ製 ADP-132URI型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器、恒温装置付 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-352型
	② 電離箱検出器	電離箱により照射線量率を連続測定し、吸収線量率に換算する方法	検出器： アロカ製 RIC338型 Arガス封入球形加圧電離箱検出器、有効容積 約14L
	③ データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	
東北電力(株)	① NaI(Tl) 検出器	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(E)関数法で処理し、吸収線量率を連続測定する方法	検出器： アロカ製 ADP-1132URI型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器、下方2π鉛遮へい*、恒温装置付 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-RC41型
	② 電離箱検出器	電離箱により照射線量率を連続測定し、吸収線量率に換算する方法	検出器： アロカ製 RIC338型、Arガス封入球形加圧電離箱検出器、有効容量 約14L
	③ データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	

* 上方の放射性物質に対する感度を高めるため、下方からのガンマ線影響を弱める目的で設置してきたが、測定方法の見直しにより、塚浜局は3月23日午後2時20分から、寺間局は3月22日午後0時40分から、江島局は3月22日午前10時から、前網局は3月23日午前11時10分から取り外している。
なお、宮城県設置の女川局、小屋取局及び寄磯局の鉛遮へいは、6月10日から取り外している。

(参考) モニタリングステーション代替地点(可搬MP)における空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法		測定器
宮城県	① NaI(Tl)検出器	NaI(Tl)検出器によりDBM方式で吸収線量率を連続測定する方法	応用光研工業製 HND-304A型 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	② データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	

(参考) 広域モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法		測定器
宮城県	① 電離箱検出器	電離箱により照射線量率を連続測定し、吸収線量率に換算する方法	検出器： 富士電機製 NCE207K1型 Ar及びN ₂ ガス封入球形加圧電離箱検出器、有効容積 約14L
	② データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	

ニ 海水(放水)中の全ガンマ線計数率の測定

調査機関	測定方法		測定器
東北電力㈱	① 1号機	放水路内に設置した検出器で、海水(放水)の全ガンマ線計数率を連続的に測定する方法	1号機：日立製、 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 2号機：アロカ製、 3"φ×3"NaI(Tl)シンチレーション検出器 3号機：アロカ製、 3"φ×3"NaI(Tl)シンチレーション検出器
	② 2、3号機	放水路から陸上に設置した遮へい容器に海水(放水)を汲み上げ、検出器で全ガンマ線計数率を連続的に測定する方法	

ホ 空間ガンマ線積算線量の測定

調査機関	測定方法	測定器	読み取り装置の校正
宮城県	各地点(モニタリングポイント及びモニタリングステーション)に3本(3素子)の蛍光ガラス線量計(RPLD)素子を配置し、3か月間の積算線量を測定する方法。測定値は90日換算値で表わす。	AGCテクノグラス FGD252	Cs-137(3.7GBq) 標準照射装置による。
東北電力㈱		AGCテクノグラス FGD-202S	Cs-137(18.5GBq) 標準照射装置による。

へ 移動観測車による空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器
宮城県	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(E)関数法で処理し、吸収線量率を測定する方法	検出器： アロカ製 ADP-1132 UR1型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器、温度補償型 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-1306型
東北電力(株)		検出器： アロカ製 ADP-1132型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器、温度補償型 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-R41型

ト ゲルマニウム半導体検出器による核種分析

① 測定方法

「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー (平成4年3訂 文部科学省)」による。

測定試料	試料形態	測定供試料量 ^{*1}	計測時間	報告単位
農産物	灰化物	灰 20g以上	30000～	Bq/kg生
陸水	蒸発濃縮物	10L以上	80000秒	mBq/L
陸土	乾土	乾土 100g程度		Bq/kg乾土
浮遊じん	宮城県：ろ紙 HE-40T, CP-20 東北電力：ろ紙 HE-40T 灰化	1000m ³ 以上		mBq/m ³
降下物	月間	蒸発濃縮物	0.5m ³ 以上	Bq/m ²
	四半期間	蒸発濃縮物	0.166m ³ 以上	
指標植物	灰化物	灰 20g以上		Bq/kg生
魚介藻類	灰化物	灰 20g以上		Bq/kg生
海水	共沈法：AMP-MnO ₂ 共沈物	20L以上		mBq/L
	迅速法：未処理海水 ^{*2}	2L		mBq/L
海底土	乾土	乾土 100g程度		Bq/kg乾土
指標海産物	灰化法：灰化物	灰 20g以上		Bq/kg生
	迅速法：生または乾燥物 ^{*3}	生 1kg相当以上		

*1 降下物の測定供試料量の欄は、試料採取容器の開口部面積を表す。

*2 I(ヨウ素)-131も測定対象とするため。

*3 I-131を測定対象とするため。対象はアラメのみ。

② 測定器

調査機関	測定器
宮城県	オルテック 高純度Ge半導体検出器(相対効率 [*] 28%)
	セイコー E G & G 7600型多重波高分析装置
東北電力(株)	キャンベラ 高純度Ge半導体検出器(相対効率 [*] 42, 43, 44%)
	キャンベラ DSA-2000A型 多重波高分析装置

* 相対効率とは、距離25cmにおける⁶⁰Coの1.33MeVガンマ線に対する3"φ×3"NaI(Tl)の効率に対する相対値を表す。

チ ストロンチウム-90の分析

調査機関	分析 方法	測 定 器
宮 城 県	放射性ストロンチウム分析法(平成15年4訂文部科学省)による。	低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立アロカメディカル LBC-4202B
東北電力(株)		低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立アロカメディカル LBC-4601

リ トリチウムの分析

調査機関	分析 方法	測 定 器
宮 城 県	トリチウム分析法(平成14年2訂文部科学省)による。	低バックグラウンド液体シンチレーション カウンター 日立アロカメディカル LSC-LB 7
東北電力(株)		低バックグラウンド液体シンチレーション カウンター 日立製作所 LSC-LB 7 *

* 今期測定器を更新した。

ヌ 気象観測

調査機関	観 測 方 法	観 測 装 置
宮 城 県	主に「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年一部改訂 原子力安全委員会)」による。	風向風速計 小笠原計器 WS-BN6型 雨雪量計 小笠原計器 RS-222A-1型 感雨雪計 小笠原計器 NS-100型 温 度 計 小笠原計器 TS-3D1型 日 射 計 英弘精機 P-MS-402F-C型 放射収支計 英弘精機 P-MF-11型 土壌水分計 大起理化工業 P-DIK-321D型
東北電力(株)		風向風速計 小笠原計器 WS-BN6型 雨雪量計 小笠原計器 RS-222A型 感雨雪計 小笠原計器 NS-100型

(参考) 広域モニタリングステーションの気象観測

調査機関	観 測 方 法	観 測 装 置
宮 城 県	主に「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年一部改訂 原子力安全委員会)」による。	風向風速計 光進電気工業 KVS-500型 雨雪量計 光進電気工業 RT-1025型 感雨雪計 光進電気工業 RT-1201型

(2) 検出下限値及び数値の表し方

イ 検出下限値

① ゲルマニウム半導体検出器による分析

検出下限値は、試料の測定値（正味計数）の統計誤差（計数誤差）の3倍とする。

② Sr（ストロンチウム）-90及びH-3（トリチウム）の分析

検出下限値は、試料の測定値の統計誤差の3倍とする。

ロ 数値の表し方

本報告書では、測定結果は以下の規定に従って表示する。数値の丸め方は、表示数値を（n）桁とする場合、（n+1）桁まで計算し（n+1）桁目を四捨五入する。

① 環境放射線

(イ) RPLDによる90日または365日間の空間ガンマ線積算線量のデータは、ミリグレイ単位で小数点以下2桁目まで表示する。

(ロ) 空間ガンマ線線量率のデータは、ナノグレイ毎時単位で小数点以下1桁目まで表示する。

(ハ) 降水量は、最少計量単位である0.5mm以上の降水（雨雪）量を表示する。

(ニ) 感雨は、感雨（雪）のないときは「」（空白）とし、感雨（雪）があったときは「○」（まる）を表示する。

(ホ) 測定対象外の項目は「/」（斜線）、欠測した時は「-」（ハイフン）とする。

② 環境放射能

(イ) データはすべて統計誤差（1σ）を併記する。

(ロ) 測定値の表示桁数は2桁とし、統計誤差は測定値の最下位桁まで表示する（例1、2）。

（例1） $69.07 \pm 14.32 \rightarrow 69 \pm 14$

（例2） $69.07 \pm 1.432 \rightarrow 69 \pm 1$

(ハ) 測定値の最上位桁に比べて統計誤差の最上位桁が3桁目以下の場合、測定値は統計誤差の最上位桁と同じ位まで表示し、統計誤差は、最上位桁のみを表示する（例3、4）。

ただし、統計誤差を丸めた結果、位が上がり桁数が増えた場合は、統計誤差を2桁表示する（例5）。

（例3） $69.07 \pm 0.1432 \rightarrow 69.1 \pm 0.1$

（例4） $69.07 \pm 0.01432 \rightarrow 69.07 \pm 0.01$

（例5） $69.07 \pm 0.964 \rightarrow 69.1 \pm 1.0$

(ニ) 測定対象外の項目は「/」（斜線）、欠測した項目は「」（空白）とする。

(ホ) 測定結果が検出下限値よりも小さいものは「ND」（Not Detected）とする。ただし、ゲルマニウム半導体検出器による核種分析結果については以下の方法で表示する。

1) 検出下限値未満であるがスペクトルに光電ピークが存在する場合は、その時の検出下限値を「（）」（カッコ）でくくって表示する。

2) 検出下限値未満であり、かつスペクトルに光電ピークが存在しない場合は、「ND」（Not Detected）で表示する。

(ヘ) 測定時間はライブタイムで表示し、単位は「秒」とする。

(ト) 陸土の分析結果の換算係数は、Bq/kg乾土からBq/m²への乗数を表す。

③ 海水放射線

単位はcpmとし、整数値で表す。

3 測定結果

(1) モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率測定結果

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果 (1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女 川							
	NaI (Tl)			電 離 箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	(35.0)	(33.8)	(33.0)	70.3	67.8	65.6		○
2	(34.9)	(33.7)	(32.9)	70.4	68.0	66.1		○
3	(37.9)	(34.7)	(33.6)	72.3	69.2	67.4		○
4	(43.3)	(36.2)	(33.6)	78.0	71.0	67.7	1.5	○
5	(35.2)	(34.5)	(33.8)	71.2	68.8	67.2		○
6	(35.0)	(33.8)	(32.7)	70.1	67.9	65.3		
7	(35.6)	(33.7)	(32.5)	70.4	67.9	65.6		
8	(43.1)	(34.3)	(33.1)	76.9	68.7	65.9	1.5	○
9	(51.9)	(39.5)	(33.2)	87.1	74.5	67.6	16.0	○
10	(40.0)	(33.7)	(32.6)	74.8	68.6	66.3	0.5	○
11	(34.4)	(33.2)	(32.1)	70.2	68.1	66.4		○
12	(34.9)	(33.6)	(32.9)	70.9	68.8	66.7		○
13	(35.0)	(34.1)	(33.5)	71.5	69.6	67.6		○
14	(36.7)	(34.5)	(33.7)	73.0	70.2	68.5		○
15	(38.8)	(34.8)	(33.8)	75.8	70.2	68.2		○
16	(34.2)	(33.3)	(32.4)	70.8	68.5	66.4		
17	(34.9)	(33.0)	(32.2)	69.7	67.4	65.1		
18	(35.1)	(33.6)	(32.2)	69.8	67.7	64.7		○
19	(34.9)	(33.6)	(33.0)	70.3	68.1	65.9		○
20	(40.2)	(34.8)	(33.4)	75.2	69.7	67.4	1.0	○
21	(48.5)	(35.5)	(32.7)	83.4	70.2	66.7	8.0	○
22	(35.5)	(34.1)	(33.1)	71.3	69.0	66.7		○
23	(41.7)	(34.8)	(33.3)	77.5	69.8	67.3		○
24	(35.6)	(33.6)	(32.7)	70.5	68.3	65.9	0.5	○
25	(34.8)	(33.4)	(32.3)	70.4	67.8	65.5		○
26	(33.9)	(32.7)	(31.9)	69.5	66.8	63.9		
27	(36.8)	(34.3)	(32.9)	72.4	68.7	66.6		○
28	(34.5)	(33.1)	(32.1)	69.7	67.2	64.9		○
29	(36.3)	(33.7)	(32.8)	71.0	68.0	65.7		○
30	(39.8)	(34.8)	(33.4)	74.8	70.1	67.1	0.5	○
31	(35.5)	(33.1)	(32.3)	71.0	67.6	65.5		○
月 間	(51.9)	(34.2)	(31.9)	87.1	68.8	63.9	29.5	
標準偏差	(2.0)			2.2				
欠測率 (%)	(0.0)			0.0				

(注) 6月10日午前9時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果 (2)

単位: nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	(57.2)	(56.3)	(55.8)	86.3	84.5	83.0	1.5	○	
2	(57.0)	(56.2)	(55.2)	86.1	84.6	83.0		○	
3	(58.6)	(56.9)	(56.0)	87.8	85.5	83.5		○	
4	(63.8)	(57.4)	(54.7)	92.5	86.1	82.6		○	
5	(56.4)	(55.8)	(55.0)	86.1	84.3	82.7		○	
6	(56.1)	(55.2)	(54.2)	85.2	83.1	80.9	0.5	○	
7	(56.5)	(55.8)	(55.0)	86.1	84.2	82.5		○	
8	(61.1)	(56.7)	(55.7)	90.0	85.2	82.8		○	
9	(72.9)	(59.8)	(55.5)	102.5	88.9	83.8		○	
10	(65.8)	(56.2)	(54.6)	94.0	85.2	82.4		○	
11	(56.0)	(55.3)	(54.6)	86.4	84.2	82.3	0.5	○	
12	(56.5)	(55.7)	(54.7)	86.5	85.0	83.2		○	
13	(57.0)	(56.0)	(55.2)	88.1	85.5	83.5		○	
14	(58.9)	(56.9)	(55.8)	89.0	86.7	85.2		○	
15	(60.4)	(57.2)	(56.2)	90.3	86.8	85.0		○	
16	(56.7)	(55.7)	(54.5)	87.1	85.1	82.8	4.0	○	
17	(55.7)	(55.0)	(54.4)	85.3	83.5	81.2		○	
18	(55.7)	(55.0)	(54.4)	85.1	83.4	81.7		○	
19	(56.2)	(55.5)	(54.8)	86.0	84.2	82.4		○	
20	(60.4)	(56.2)	(55.1)	89.5	85.2	82.8		○	
21	(65.3)	(57.3)	(55.1)	95.2	86.2	83.0	0.5	○	
22	(57.1)	(56.3)	(55.3)	87.8	85.5	83.4		○	
23	(64.0)	(57.3)	(55.6)	93.5	86.7	84.5		○	
24	(57.4)	(55.5)	(54.7)	86.5	84.4	82.7		○	
25	(55.6)	(55.1)	(54.4)	85.2	83.5	81.9		○	
26	(55.5)	(54.9)	(54.4)	84.8	83.2	81.8	0.5	○	
27	(58.9)	(56.1)	(54.6)	88.7	84.7	82.2		○	
28	(57.8)	(56.2)	(55.4)	87.2	84.5	82.0		○	
29	(58.4)	(56.4)	(55.8)	88.1	84.8	82.9		○	
30	(59.9)	(56.6)	(55.5)	89.4	85.9	83.7		○	
31	(57.1)	(55.3)	(54.6)	86.3	84.0	82.3	○		
月 間	(72.9)	(56.2)	(54.2)	102.5	85.0	80.9	16.5		
標準偏差	(1.6)			1.9					
欠測率 (%)	(0.0)			0.0					

(注) 6月10日午後2時20分からNaI(Tl)検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを()内に示す。

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果 (3)

単位: nGy/h

局 項目 日	寄 磯						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	(46.5)	(45.7)	(45.1)	77.1	75.3	73.8	1.0	○
2	(46.4)	(45.6)	(45.1)	78.1	75.7	73.6		○
3	(48.3)	(46.5)	(45.6)	79.1	76.7	75.1		○
4	(54.0)	(47.9)	(45.7)	84.7	78.1	74.8		○
5	(47.0)	(46.5)	(45.8)	78.7	76.4	74.9		○
6	(46.9)	(45.8)	(44.6)	77.4	75.3	72.6	8.5	
7	(46.2)	(45.4)	(44.8)	76.5	75.1	73.8		
8	(49.1)	(46.0)	(45.2)	79.3	75.8	73.9		○
9	(56.7)	(48.1)	(44.8)	87.2	78.8	74.8		○
10	(52.4)	(45.8)	(44.7)	82.9	76.5	74.6		○
11	(46.4)	(45.3)	(44.7)	77.8	75.8	74.1		○
12	(46.3)	(45.6)	(44.9)	78.3	76.4	74.8		○
13	(46.5)	(45.9)	(45.1)	78.6	77.1	75.7		○
14	(47.2)	(46.3)	(45.5)	79.5	77.5	75.9		○
15	(48.6)	(46.5)	(45.4)	80.7	77.6	75.6		○
16	(46.3)	(45.5)	(44.6)	78.7	76.5	75.0	○	
17	(45.7)	(45.0)	(44.5)	76.5	75.2	73.8		
18	(45.7)	(45.1)	(44.3)	76.7	74.9	72.8	○	
19	(46.4)	(45.6)	(44.9)	77.2	75.8	73.9	○	
20	(49.1)	(45.9)	(45.2)	80.0	76.5	74.5	○	
21	(51.4)	(46.6)	(45.0)	83.2	77.0	74.2	○	
22	(46.6)	(45.8)	(44.9)	78.7	76.4	73.8	○	
23	(52.9)	(47.1)	(45.6)	84.5	77.9	75.7	○	
24	(47.3)	(45.7)	(44.9)	77.8	75.8	74.1	○	
25	(45.9)	(45.4)	(44.7)	77.1	75.2	73.3		
26	(45.9)	(45.1)	(44.4)	76.9	74.6	73.1		
27	(48.5)	(46.1)	(44.8)	79.8	76.1	74.0	○	
28	(47.3)	(45.4)	(44.5)	77.3	75.1	73.0		
29	(47.5)	(45.7)	(45.0)	78.4	75.4	73.6	○	
30	(49.4)	(46.6)	(45.4)	80.8	77.3	75.6	○	
31	(47.1)	(45.4)	(44.7)	77.5	75.5	73.5	○	
月 間	(56.7)	(46.0)	(44.3)	87.2	76.2	72.6	11.5	
標準偏差	(1.2)			1.5				
欠測率 (%)	(0.0)			0.0				

(注) 6月10日午後1時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	塚 浜							降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	20.9	20.5	20.1	83.0	81.5	79.5			
2	20.7	20.3	19.9	83.6	81.7	80.1			
3	22.2	21.0	20.2	85.2	82.8	81.5			
4	25.1	21.7	20.4	90.6	83.9	81.2			
5	21.8	21.1	20.7	84.9	82.7	81.2			
6	21.5	20.6	19.9	83.2	81.4	79.3			
7	20.7	20.2	20.0	82.7	81.4	79.6			
8	22.9	20.6	20.0	87.8	82.0	80.1			
9	28.7	22.0	19.8	99.3	86.1	81.2			
10	26.4	20.7	19.8	95.1	82.9	80.8			
11	20.8	20.2	19.7	84.1	82.3	80.7			
12	20.8	20.4	19.9	84.3	82.8	81.4			
13	20.8	20.5	20.2	84.3	83.0	81.4			
14	21.5	20.7	20.2	86.6	83.5	82.1			
15	22.6	21.1	20.6	86.9	83.8	82.1			
16	20.9	20.4	19.5	84.5	82.8	80.9			
17	20.3	19.9	19.6	83.4	81.3	79.9			
18	20.4	20.0	19.5	82.7	81.1	79.8			
19	20.8	20.4	20.0	84.1	82.1	80.6			
20	22.1	20.6	20.1	86.1	82.8	81.1			
21	24.7	20.9	19.8	92.0	83.1	80.0			
22	20.9	20.4	19.9	84.8	82.5	80.2			
23	23.9	21.3	20.3	90.7	84.1	81.7			
24	21.1	20.3	19.9	84.2	82.1	80.3			
25	20.5	20.1	19.6	83.1	81.3	80.2			
26	20.8	19.9	19.4	82.4	80.9	79.5			
27	22.4	20.7	19.8	86.4	82.5	80.4			
28	21.7	20.3	19.8	83.2	81.4	79.9			
29	21.9	20.4	19.9	84.4	81.6	80.4			
30	22.6	20.8	20.2	87.3	83.4	81.5			
31	21.4	20.2	19.8	84.5	81.7	80.0			
月 間	28.7	20.6	19.4	99.3	82.5	79.3			
標準偏差	0.8			1.8					
欠測率(%)	0.0			0.9					

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (T1)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	13.9	13.7	13.4	75.6	73.8	72.6	1.0	○	
2	14.0	13.6	13.4	75.9	74.2	72.4		○	
3	15.2	14.3	13.6	77.2	75.3	73.7		○	
4	17.4	14.8	13.7	81.7	76.3	73.5		○	
5	14.8	14.4	14.0	76.8	75.3	73.9		○	
6	14.6	13.8	13.2	76.3	73.9	72.4	0.5 8.5		
7	13.8	13.5	13.1	75.5	73.8	72.6			
8	15.6	13.9	13.4	79.2	74.7	73.0		○	
9	19.6	14.9	13.2	88.8	78.0	73.7		○	
10	16.7	13.9	13.2	82.7	75.3	72.8		○	
11	14.2	13.5	13.1	77.2	74.7	73.2		○	
12	14.0	13.7	13.3	76.7	75.4	74.2		○	
13	14.2	13.9	13.6	77.4	75.9	74.5			
14	14.9	14.1	13.6	78.3	76.3	74.7		○	
15	14.7	14.3	13.7	78.0	76.2	74.4		○	
16	14.0	13.5	13.1	76.7	75.2	73.2			
17	13.5	13.2	12.9	75.4	73.8	72.1			
18	13.7	13.3	12.9	75.7	73.5	71.6			
19	14.4	13.7	13.2	76.5	74.5	72.8		○	
20	15.5	13.8	13.4	79.0	75.1	72.9		○	
21	20.4	14.4	13.2	89.5	76.1	72.2	6.0	○	
22	14.2	13.7	13.1	77.2	74.9	72.2		○	
23	19.4	14.5	13.6	88.2	76.7	74.1		○	
24	14.4	13.6	13.2	76.6	74.5	72.6		○	
25	13.7	13.4	13.0	75.7	74.0	71.6		○	
26	13.8	13.1	12.7	75.2	73.4	72.0			
27	15.3	13.9	13.2	78.0	74.9	72.0		○	
28	14.6	13.4	13.0	75.9	74.0	72.7		○	
29	14.6	13.6	13.2	76.5	74.1	72.4		○	
30	16.3	14.1	13.4	82.1	76.2	73.9		○	
31	14.5	13.4	13.1	76.5	74.2	72.4	○		
月 間	20.4	13.8	12.7	89.5	75.0	71.6	16.0		
標準偏差	0.7			1.8					
欠測率(%)	0.0			1.2					

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島							降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (T1)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	10.7	10.3	9.9	67.1	65.8	64.5	0.5	○	
2	10.8	10.2	9.9	68.6	65.9	64.0		○	
3	12.0	10.9	10.3	70.0	67.1	65.7		○	
4	14.0	11.3	10.4	74.8	68.0	65.5		○	
5	11.4	11.1	10.8	69.0	67.3	65.8		○	
6	11.3	10.5	9.9	67.9	66.0	63.7	5.5	○	
7	10.3	10.1	9.8	67.0	65.8	64.5		○	
8	11.6	10.4	10.0	69.9	66.2	64.8		○	
9	15.5	11.4	9.9	78.7	69.4	66.3		○	
10	12.4	10.5	9.7	71.0	67.2	64.9		○	
11	10.9	10.3	9.9	68.3	66.7	64.7	2.5	○	
12	10.9	10.3	10.0	68.7	67.2	65.8		○	
13	10.8	10.5	10.2	69.8	67.8	66.5		○	
14	11.5	10.7	10.2	70.3	68.3	66.7		○	
15	11.5	11.0	10.6	70.3	68.6	67.2		○	
16	10.8	10.3	9.8	69.0	67.6	66.1	2.5	○	
17	10.5	9.9	9.6	67.7	66.0	64.5		○	
18	10.4	9.9	9.5	67.5	65.7	64.2		○	
19	11.0	10.4	9.9	68.5	66.7	65.2		○	
20	12.2	10.3	10.0	71.0	67.0	65.5		○	
21	14.8	11.1	9.8	76.5	68.5	65.0	2.5	○	
22	10.9	10.3	9.8	68.8	67.0	65.3		○	
23	13.8	11.2	10.6	76.9	68.7	66.3		○	
24	11.1	10.3	10.0	68.5	66.8	65.3		○	
25	10.5	10.2	9.8	67.2	66.1	64.9		○	
26	10.3	9.9	9.5	67.4	65.7	64.1	2.5	○	
27	12.2	10.6	9.7	70.1	67.0	64.9		○	
28	11.6	10.2	9.7	67.9	66.1	64.7		○	
29	10.9	10.2	9.8	68.2	66.1	64.9		○	
30	12.4	10.6	9.8	72.2	68.0	65.9		○	
31	11.0	10.1	9.7	68.8	66.3	65.0	○		
月 間	15.5	10.5	9.5	78.7	67.0	63.7	8.5		
標準偏差	0.6			1.6					
欠測率 (%)	0.0			1.0					

平成28年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網						降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (T1)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	25.9	25.5	24.9	90.1	88.3	86.6		
2	25.8	25.4	25.0	90.1	88.6	86.9		
3	26.9	26.0	25.2	91.0	89.5	87.6		
4	29.1	26.6	25.4	96.5	90.7	87.3		
5	26.4	25.9	25.4	90.6	89.3	88.0		
6	26.5	25.6	24.9	91.0	88.4	86.4		
7	25.6	25.3	24.7	89.8	88.3	86.8		
8	27.2	25.6	25.0	93.1	88.9	87.1		
9	31.1	26.4	24.8	101.5	91.9	87.9		
10	28.3	25.4	24.8	95.8	89.6	87.5		
11	25.7	25.2	24.8	90.5	89.0	87.6		
12	25.9	25.4	24.9	91.1	89.7	88.3		
13	26.1	25.6	25.3	91.8	90.0	88.5		
14	26.5	25.8	25.3	92.2	90.5	88.9		
15	27.5	26.1	25.4	94.8	90.7	89.2		
16	26.0	25.4	24.7	91.0	89.7	87.7		
17	25.6	25.1	24.7	90.0	88.3	86.3		
18	25.6	25.1	24.6	89.7	88.1	86.4		
19	25.9	25.5	24.9	90.3	88.9	86.9		
20	27.2	25.6	25.1	93.4	89.6	88.0		
21	28.2	25.9	25.0	95.6	89.9	86.8		
22	26.2	25.6	25.1	91.3	89.3	86.7		
23	29.5	26.4	25.4	98.1	91.0	88.3		
24	26.1	25.5	25.1	91.3	89.0	87.6		
25	25.8	25.3	24.9	90.6	88.4	86.2		
26	25.5	25.1	24.5	89.8	88.1	86.7		
27	26.9	25.8	25.0	91.6	89.3	87.3		
28	26.4	25.4	24.8	90.4	88.5	87.0		
29	26.5	25.5	25.1	91.2	88.7	87.1		
30	27.2	25.9	25.2	93.6	90.3	88.2		
31	26.4	25.3	24.9	91.5	88.8	87.3		
月 間	31.1	25.6	24.5	101.5	89.3	86.2		
標準偏差	0.6			1.5				
欠測率 (%)	0.0			0.9				

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果 (1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女 川							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	(40.8)	(33.7)	(32.5)	75.6	68.6	66.1	0.5	○	
2	(41.4)	(34.5)	(32.8)	76.3	69.5	66.5	0.5	○	
3	(33.6)	(33.1)	(32.5)	70.2	67.8	65.8		○	
4	(33.4)	(32.8)	(32.2)	69.1	67.4	65.8		○	
5	(40.5)	(34.5)	(32.7)	75.4	69.2	65.8	1.5	○	
6	(40.4)	(34.5)	(33.0)	75.8	70.2	67.6	2.5	○	
7	(37.5)	(33.6)	(32.6)	71.6	68.6	66.4	0.5	○	
8	(33.3)	(32.8)	(32.4)	69.1	67.6	65.4		○	
9	(37.2)	(34.4)	(32.5)	74.9	69.6	66.4	5.0	○	
10	(39.3)	(34.6)	(32.5)	75.4	70.3	66.8	6.0	○	
11	(34.0)	(33.2)	(32.6)	71.0	68.8	66.9		○	
12	(34.0)	(33.4)	(32.8)	70.2	68.3	65.9		○	
13	(33.2)	(32.7)	(32.2)	69.5	67.2	65.1		○	
14	(40.6)	(33.5)	(32.5)	73.8	67.8	65.3	0.5	○	
15	(34.4)	(33.2)	(32.1)	70.5	67.5	64.2		○	
16	(34.2)	(33.1)	(32.4)	69.8	67.5	65.3		○	
17	(36.0)	(34.1)	(33.1)	72.2	69.2	67.1		○	
18	(34.0)	(33.3)	(32.6)	69.3	68.0	66.2		○	
19	(34.3)	(32.8)	(32.3)	69.7	67.6	65.7		○	
20	(38.3)	(34.6)	(33.2)	74.4	70.1	67.7		○	
21	(35.5)	(33.1)	(32.2)	71.4	68.1	65.4		○	
22	(34.6)	(33.1)	(32.2)	69.6	67.3	65.6		○	
23	(44.2)	(36.8)	(33.2)	79.7	72.0	67.4	3.5	○	
24	(35.5)	(33.5)	(32.2)	71.5	68.3	65.6		○	
25	(34.4)	(33.5)	(32.5)	70.3	68.0	65.7		○	
26	(34.4)	(33.8)	(33.0)	70.7	68.2	66.2		○	
27	(34.9)	(33.1)	(32.3)	69.6	67.1	65.0		○	
28	(35.8)	(34.0)	(32.6)	70.5	68.1	65.6		○	
月 間	(44.2)	(33.7)	(32.1)	79.7	68.5	64.2	20.5		
標準偏差	(1.4)			1.7					
欠測率 (%)	(0.0)			0.0					

(注) 6月10日午前9時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果 (2)

単位: nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	(61.8)	(55.8)	(54.6)	91.3	84.8	81.7	0.5	○	
2	(69.1)	(57.5)	(55.2)	98.6	86.8	84.0	1.0	○	
3	(56.7)	(55.7)	(54.8)	86.4	84.7	82.9		○	
4	(56.8)	(56.2)	(55.4)	86.9	85.1	83.6		○	
5	(64.0)	(57.4)	(55.8)	93.1	86.4	83.6	1.5	○	
6	(61.0)	(56.9)	(55.0)	91.7	86.9	83.9	2.0	○	
7	(59.1)	(55.8)	(55.0)	88.9	85.2	83.5		○	
8	(55.8)	(55.1)	(54.4)	85.8	84.2	82.5		○	
9	(57.5)	(55.8)	(54.5)	87.8	85.3	82.4	3.0	○	
10	(60.2)	(56.7)	(54.5)	90.6	86.7	84.0	6.5	○	
11	(57.0)	(56.0)	(55.0)	88.0	86.0	84.1		○	
12	(57.0)	(56.3)	(55.5)	87.6	85.7	84.0		○	
13	(55.9)	(55.1)	(54.4)	86.1	83.9	82.3		○	
14	(59.5)	(55.3)	(53.9)	88.9	83.9	81.9		○	
15	(55.1)	(54.5)	(53.8)	85.2	83.0	81.8		○	
16	(55.6)	(54.7)	(54.2)	85.5	83.3	81.6		○	
17	(58.7)	(56.0)	(54.8)	88.4	85.3	82.6		○	
18	(57.4)	(56.7)	(55.8)	87.3	85.7	83.9		○	
19	(56.9)	(56.2)	(55.7)	87.1	85.4	83.4		○	
20	(63.8)	(57.3)	(55.7)	93.9	86.8	83.8		○	
21	(58.5)	(55.4)	(54.4)	88.7	84.6	81.7		○	
22	(55.9)	(55.0)	(54.5)	85.1	83.2	80.9		○	
23	(66.2)	(58.1)	(55.0)	95.4	87.4	83.5	3.5	○	
24	(58.0)	(55.7)	(54.7)	87.0	84.7	83.0		○	
25	(56.9)	(56.2)	(55.3)	87.1	85.0	82.6		○	
26	(57.4)	(56.8)	(56.0)	87.3	85.6	84.0		○	
27	(56.5)	(55.7)	(55.0)	86.0	83.9	81.5		○	
28	(57.8)	(55.8)	(54.5)	86.1	84.1	81.7		○	
月 間	(69.1)	(56.1)	(53.8)	98.6	85.1	80.9	18.0		
標準偏差	(1.5)			1.8					
欠測率 (%)	(0.0)			0.0					

(注) 6月10日午後2時20分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを()内に示す。

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果 (3)

単位: nGy/h

局 項目 日	寄 磯							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	(49.6)	(45.8)	(44.8)	81.2	76.1	73.7	0.5	○	
2	(52.6)	(46.7)	(45.1)	82.7	77.3	75.1		○	
3	(46.3)	(45.7)	(45.0)	77.6	76.0	74.6		○	
4	(46.1)	(45.4)	(44.9)	77.6	75.6	74.4	0.5	○	
5	(51.6)	(46.3)	(45.0)	82.6	76.6	74.4		○	
6	(50.5)	(46.8)	(45.0)	82.2	78.1	75.9		2.0	○
7	(47.5)	(45.9)	(45.1)	78.5	76.8	74.9	○		
8	(45.9)	(45.3)	(44.9)	77.1	75.7	74.1	○		
9	(47.9)	(46.1)	(44.8)	79.5	76.8	74.6	3.0	○	
10	(49.7)	(46.4)	(44.7)	82.1	77.8	74.9		○	
11	(46.9)	(45.4)	(44.6)	78.5	76.5	74.9		5.5	○
12	(46.0)	(45.5)	(44.8)	78.4	76.2	74.9	○		
13	(45.5)	(44.9)	(44.5)	76.7	75.1	73.6	○		
14	(48.5)	(45.4)	(44.5)	79.4	75.4	73.4		○	
15	(45.9)	(45.0)	(44.4)	76.5	74.9	73.0		○	
16	(46.1)	(45.2)	(44.6)	77.7	75.2	73.6	○	○	
17	(48.2)	(46.2)	(45.1)	79.5	76.8	74.9			
18	(46.4)	(45.7)	(45.0)	78.0	76.2	74.6			
19	(46.0)	(45.2)	(44.5)	77.5	75.6	73.7	○	○	
20	(53.3)	(46.9)	(45.4)	84.6	77.9	74.8			
21	(47.8)	(45.4)	(44.6)	78.7	75.9	73.4			
22	(45.7)	(45.1)	(44.6)	76.2	74.7	73.0	2.5	○	
23	(54.7)	(48.2)	(45.3)	85.1	78.9	73.7			
24	(47.4)	(45.6)	(44.4)	79.1	76.0	73.6			
25	(46.1)	(45.5)	(44.6)	77.2	75.7	74.2	○	○	
26	(46.5)	(46.0)	(45.0)	77.6	76.1	73.8			
27	(46.1)	(45.3)	(44.7)	76.5	74.8	73.1			
28	(47.0)	(45.7)	(44.6)	77.3	75.4	73.2	○	○	
月 間	(54.7)	(45.8)	(44.4)	85.1	76.2	73.0			14.0
標準偏差	(1.2)			1.5					
欠測率 (%)	(0.0)			0.0					

(注) 6月10日午後1時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	塚 浜						降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (Tl)			電 離 箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	24.0	20.5	19.8	89.9	82.7	80.1		
2	26.6	21.4	20.2	95.4	84.4	81.2		
3	20.8	20.4	20.1	83.3	81.9	80.6		
4	20.6	20.2	19.9	82.9	81.6	80.2		
5	23.9	20.7	19.8	89.6	83.1	80.4		
6	23.2	20.9	19.9	88.5	84.3	81.3		
7	21.6	20.6	20.1	85.9	82.9	81.5		
8	20.6	20.1	19.7	83.9	81.8	80.4		
9	20.9	20.3	19.7	84.9	82.7	80.9		
10	22.2	20.6	19.6	88.1	84.2	80.6		
11	20.8	20.1	19.6	84.4	82.6	81.4		
12	20.8	20.4	19.9	83.9	82.4	80.9		
13	20.4	19.9	19.6	82.7	81.3	79.7		
14	22.2	20.2	19.8	85.9	81.7	79.9		
15	20.6	20.0	19.5	82.9	81.1	79.6		
16	20.6	20.1	19.7	83.0	81.3	79.5		
17	22.7	20.7	20.2	86.1	82.9	81.1		
18	20.9	20.5	20.0	84.2	82.5	80.6		
19	20.7	20.2	19.8	83.9	82.2	80.5		
20	24.6	21.1	20.1	91.6	84.2	80.7		
21	21.8	20.4	19.8	87.0	82.5	80.3		
22	20.7	20.0	19.6	82.6	81.0	79.3		
23	25.9	21.8	19.6	95.0	85.5	81.4		
24	21.8	20.4	19.7	85.7	82.5	80.2		
25	20.6	20.2	19.8	83.4	81.8	80.5		
26	20.9	20.6	20.2	84.2	82.3	80.8		
27	20.6	20.1	19.7	82.5	81.1	79.7		
28	21.1	20.3	19.7	83.8	81.4	79.8		
月 間	26.6	20.5	19.5	95.4	82.5	79.3		
標準偏差	0.7			1.8				
欠測率 (%)	0.0			0.0				

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (T1)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	16.3	13.6	13.0	80.9	75.0	72.4		○	
2	18.8	14.3	13.3	88.0	76.6	74.0	1.0	○	
3	13.9	13.6	13.3	76.5	74.6	73.3		○	
4	13.7	13.4	13.1	75.5	74.1	72.6		○	
5	16.4	13.9	13.2	81.3	75.6	73.1	1.0	○	
6	16.0	14.0	13.3	81.5	76.9	74.5	2.0	○	
7	15.1	13.8	13.3	80.1	75.6	73.6		○	
8	13.6	13.3	13.0	75.9	74.4	73.1		○	
9	14.0	13.5	13.1	77.7	75.2	73.0	1.5	○	
10	15.2	13.9	13.1	80.8	76.8	73.9	6.0	○	
11	13.9	13.5	13.1	78.0	75.3	73.7		○	
12	14.2	13.6	13.3	77.2	75.0	72.9		○	
13	13.5	13.2	13.0	75.4	73.8	72.5		○	
14	15.9	13.6	13.0	80.6	74.3	72.4		○	
15	13.7	13.3	13.0	75.4	73.5	71.8		○	
16	13.9	13.4	13.0	75.2	73.8	72.1			
17	14.9	14.0	13.6	77.8	75.5	73.9		○	
18	14.0	13.7	13.3	77.3	74.9	72.9			
19	13.7	13.3	13.1	76.6	74.5	73.1		○	
20	16.1	14.1	13.4	80.9	76.4	74.0		○	
21	14.6	13.6	13.2	78.2	75.0	72.5		○	
22	13.8	13.3	13.0	76.5	73.6	72.0			
23	18.1	14.8	13.3	84.6	77.7	72.8	3.0	○	
24	14.9	13.7	12.9	77.4	75.0	72.2		○	
25	14.1	13.6	13.1	76.8	74.5	72.7		○	
26	14.1	13.9	13.4	76.5	74.8	73.1			
27	13.8	13.4	13.1	75.6	73.7	71.4			
28	14.3	13.6	12.9	76.1	74.0	71.7			
月 間	18.8	13.7	12.9	88.0	75.0	71.4	14.5		
標準偏差	0.6			1.6					
欠測率 (%)	0.0			0.0					

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島							
	Na I (T1)			電離箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	12.3	10.3	9.7	71.3	67.0	64.6		○
2	13.4	10.9	10.0	76.8	68.8	66.5		○
3	10.7	10.5	10.2	68.8	67.0	65.6		○
4	10.4	10.1	9.8	67.9	66.3	65.2		○
5	12.6	10.5	9.8	73.0	67.4	65.2	0.5	○
6	15.1	10.9	9.8	78.7	69.7	66.4	2.5	○
7	11.9	10.6	10.1	71.4	67.9	66.5		○
8	10.3	10.0	9.7	68.1	66.7	64.6		○
9	10.9	10.2	9.7	70.6	67.5	65.3	3.0	○
10	12.3	10.7	9.8	73.9	69.3	66.6	5.5	○
11	10.8	10.2	9.8	69.6	67.4	66.1		○
12	10.8	10.4	10.1	68.7	67.3	65.9		○
13	10.3	10.0	9.7	67.6	65.9	64.4		○
14	12.7	10.3	9.8	71.9	66.5	65.0		○
15	10.4	10.0	9.6	67.4	65.8	64.4		○
16	10.8	10.1	9.7	67.9	66.0	64.8		○
17	12.1	10.7	10.1	70.9	67.7	65.5		○
18	10.9	10.4	10.0	68.3	67.1	65.8		○
19	10.4	10.0	9.7	68.5	66.7	65.0		○
20	12.1	10.6	10.0	71.9	68.2	65.6		○
21	11.6	10.3	9.9	71.3	67.2	64.4		○
22	10.7	10.0	9.7	67.2	65.7	64.3		○
23	14.1	11.4	10.0	75.5	69.6	66.0	2.0	○
24	11.6	10.4	9.8	69.7	67.1	64.9		○
25	10.6	10.3	9.8	68.4	66.6	65.3		○
26	11.0	10.7	10.3	68.6	67.0	65.5		○
27	10.6	10.1	9.7	67.4	65.8	64.4		○
28	11.8	10.3	9.6	71.5	66.3	64.3		○
月 間	15.1	10.4	9.6	78.7	67.2	64.3	13.5	
標準偏差	0.6			1.6				
欠測率 (%)	0.0			0.0				

平成28年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網						降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (Tl)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	27.6	25.6	25.0	94.0	89.5	87.3		
2	30.5	26.2	25.0	100.0	91.1	88.5		
3	26.0	25.6	25.2	91.0	89.3	88.0		
4	25.7	25.4	25.0	90.2	88.9	87.6		
5	27.9	25.8	25.0	94.9	90.0	87.8		
6	28.0	25.9	25.0	96.2	91.3	88.5		
7	26.3	25.7	25.2	92.1	90.0	88.6		
8	25.8	25.3	25.0	90.8	89.2	87.3		
9	26.5	25.6	25.1	92.7	90.1	87.8		
10	27.1	25.6	24.7	94.2	90.9	87.6		
11	26.1	25.3	24.8	91.2	89.6	88.1		
12	25.8	25.3	25.0	90.6	89.0	87.5		
13	25.4	25.1	24.7	89.5	88.2	86.4		
14	26.5	25.3	24.8	90.8	88.5	86.6		
15	25.6	25.1	24.7	90.1	88.1	87.0		
16	25.9	25.3	24.8	90.2	88.4	86.5		
17	26.9	25.8	25.2	92.8	89.9	87.9		
18	26.0	25.6	25.2	90.7	89.3	88.0		
19	25.8	25.3	24.9	90.6	89.1	87.6		
20	29.0	26.2	25.2	97.5	91.0	88.2		
21	26.8	25.5	24.9	92.5	89.3	87.0		
22	26.0	25.3	25.0	90.1	88.3	86.4		
23	29.9	26.7	25.1	97.6	91.9	88.4		
24	26.8	25.5	24.9	92.1	89.3	87.2		
25	25.9	25.4	25.0	90.6	88.9	87.4		
26	26.0	25.7	25.4	91.0	89.2	86.8		
27	25.9	25.3	24.8	89.7	88.1	86.4		
28	26.4	25.5	24.8	90.3	88.5	86.8		
月 間	30.5	25.6	24.7	100.0	89.5	86.4		
標準偏差	0.6			1.5				
欠測率 (%)	0.0			0.0				

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果 (1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女 川							降水量 (mm)	感 雨 有無	
	NaI (Tl)			電 離 箱						
	最大	平均	最小	最大	平均	最小				
1	(34.9)	(33.9)	(32.8)	70.3	68.3	65.9	1.5	○		
2	(39.4)	(34.6)	(32.7)	75.6	69.7	67.2				
3	(35.5)	(33.7)	(32.7)	71.5	68.9	66.7				
4	(34.8)	(33.7)	(33.2)	70.5	68.3	65.8				
5	(34.7)	(33.4)	(32.7)	70.2	68.0	65.8				
6	(36.1)	(34.3)	(33.3)	72.2	69.7	67.9	16.5	○		
7	(34.2)	(33.6)	(33.0)	70.9	69.2	67.4				
8	(34.3)	(33.7)	(33.1)	71.6	69.2	67.5				
9	(42.2)	(34.9)	(33.5)	77.7	70.1	67.8				
10	(35.3)	(34.2)	(33.3)	71.9	69.1	66.7				
11	(35.4)	(33.8)	(33.0)	70.6	68.2	65.8			12.0	○
12	(35.3)	(34.0)	(33.0)	70.3	68.3	66.1				
13	(35.2)	(33.8)	(32.8)	71.8	68.3	66.3				
14	(46.2)	(35.6)	(32.5)	81.7	70.5	65.5				
15	(39.7)	(34.2)	(32.0)	76.5	69.5	66.7				
16	(34.7)	(33.1)	(32.3)	70.5	68.1	66.3	0.5	○		
17	(37.1)	(33.3)	(32.4)	71.9	68.0	66.0				
18	(35.0)	(33.3)	(32.7)	69.9	67.8	65.2				
19	(33.7)	(32.8)	(32.2)	69.5	67.4	65.3				
20	(33.9)	(32.9)	(32.1)	69.0	67.4	65.9				
21	(46.5)	(38.9)	(33.2)	81.1	73.8	67.1	27.5	○		
22	(38.4)	(33.2)	(32.4)	73.7	68.3	65.8				
23	(37.9)	(33.2)	(32.2)	72.9	68.1	65.4				
24	(38.8)	(33.4)	(32.4)	74.0	68.0	65.5				
25	(34.8)	(33.0)	(32.0)	70.2	67.5	65.4				
26	(34.8)	(33.1)	(32.2)	69.9	67.6	65.6	21.5	○		
27	(39.6)	(35.1)	(31.8)	73.9	70.0	65.8				
28	(35.1)	(33.1)	(32.1)	71.4	67.8	65.4				
29	(33.0)	(32.5)	(32.0)	68.5	67.0	65.2				
30	(33.9)	(33.1)	(32.2)	69.3	67.8	66.4				
31	(35.1)	(33.3)	(32.0)	70.3	67.7	65.5	0.5	○		
月 間	(46.5)	(33.8)	(31.8)	81.7	68.6	65.2	81.0			
標準偏差	(1.7)			1.9						
欠測率 (%)	(0.2)			0.3						

(注) 6月10日午前9時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果 (2)

単位: nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感 雨 有無	
	NaI (Tl)			電離箱						
	最大	平均	最小	最大	平均	最小				
1	(56.2)	(55.4)	(54.7)	85.4	83.7	82.0	2.0	○		
2	(61.3)	(56.5)	(55.2)	91.4	85.7	83.2				
3	(57.4)	(56.1)	(55.0)	87.0	85.4	83.7				
4	(57.8)	(56.8)	(56.1)	87.7	85.5	83.7				
5	(57.1)	(56.5)	(55.7)	86.9	85.5	83.8				
6	(57.3)	(56.5)	(55.6)	88.0	86.0	84.4	8.5	○		
7	(56.7)	(56.1)	(55.5)	87.8	85.7	83.9				
8	(60.6)	(56.6)	(55.5)	90.4	86.2	84.3				
9	(60.7)	(56.9)	(55.5)	90.6	86.3	84.1				
10	(57.4)	(56.5)	(55.7)	88.1	85.7	84.0				
11	(57.4)	(56.9)	(56.2)	87.4	85.5	83.8			6.0	○
12	(57.6)	(56.7)	(56.0)	87.2	85.3	83.4				
13	(57.1)	(55.9)	(55.1)	86.4	84.6	82.3				
14	(60.3)	(56.5)	(54.9)	89.5	85.6	83.1				
15	(58.6)	(55.6)	(54.0)	88.5	85.0	82.4				
16	(56.6)	(55.3)	(54.5)	86.0	84.4	82.6	31.5	○		
17	(58.2)	(55.8)	(55.0)	86.7	84.7	83.1				
18	(57.1)	(56.3)	(55.7)	86.9	85.1	83.1				
19	(56.9)	(56.3)	(55.7)	87.2	85.2	83.3				
20	(57.0)	(56.4)	(55.8)	86.3	85.1	83.5				
21	(66.8)	(61.1)	(55.9)	96.5	90.3	83.7				
22	(61.2)	(55.0)	(54.1)	91.5	84.3	81.9				
23	(61.3)	(55.1)	(54.0)	91.2	84.1	81.9				
24	(61.2)	(55.3)	(54.3)	90.3	84.3	82.4				
25	(57.1)	(55.4)	(54.7)	86.4	84.2	82.6				
26	(56.8)	(55.8)	(55.3)	86.1	84.5	82.4	17.5	○		
27	(60.8)	(56.8)	(53.6)	89.6	85.9	81.8				
28	(59.0)	(54.6)	(53.4)	88.1	83.7	81.9				
29	(54.8)	(54.2)	(53.6)	84.6	82.8	81.2				
30	(55.5)	(54.7)	(54.0)	85.2	83.6	81.9				
31	(61.8)	(55.5)	(53.7)	89.8	84.2	81.2	2.0	○		
月 間	(66.8)	(56.1)	(53.4)	96.5	85.1	81.2	69.5			
標準偏差	(1.6)			1.8						
欠測率 (%)	(0.3)			0.3						

(注) 6月10日午後2時20分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果 (3)

単位: nGy/h

局 項目 日	寄 磯							降水量 (mm)	感 雨 有無	
	NaI (Tl)			電 離 箱						
	最大	平均	最小	最大	平均	最小				
1	(46.2)	(45.5)	(44.7)	77.2	75.5	74.1	1.5	○		
2	(50.4)	(46.3)	(44.9)	81.6	77.1	74.9				
3	(47.1)	(45.8)	(44.8)	79.1	76.8	74.5				
4	(46.7)	(45.9)	(45.2)	77.9	76.3	74.7				
5	(46.3)	(45.7)	(45.0)	77.7	76.0	74.4				
6	(48.5)	(46.3)	(45.6)	80.6	77.4	75.5	6.5 4.0	○		
7	(46.6)	(45.9)	(45.4)	79.1	77.3	75.4				
8	(49.3)	(46.0)	(45.4)	81.2	77.3	75.4				
9	(52.9)	(46.8)	(45.5)	83.5	77.8	75.6				
10	(46.8)	(46.1)	(45.5)	79.1	77.1	74.9				
11	(46.8)	(45.9)	(45.3)	78.0	76.0	74.5			31.0 0.5 18.0 1.0	○
12	(46.8)	(45.8)	(45.0)	77.5	75.8	74.5				
13	(46.7)	(45.7)	(45.0)	77.4	75.8	74.1				
14	(48.9)	(46.1)	(45.0)	80.0	76.7	74.4				
15	(47.8)	(45.5)	(44.0)	79.9	76.4	74.2				
16	(46.5)	(45.4)	(44.9)	77.9	76.0	74.0				
17	(47.8)	(45.5)	(44.8)	78.5	75.8	74.3				
18	(46.9)	(45.5)	(44.9)	78.3	75.7	74.3				
19	(46.0)	(45.3)	(44.8)	77.7	75.4	74.0				
20	(46.0)	(45.4)	(44.8)	77.6	75.6	73.7				
21	(57.2)	(50.3)	(45.5)	87.8	80.8	74.5				
22	(50.4)	(45.4)	(44.4)	81.2	76.2	73.8				
23	(50.3)	(45.3)	(44.4)	80.2	75.7	73.5				
24	(49.5)	(45.2)	(44.2)	80.6	75.7	73.4				
25	(45.5)	(44.9)	(44.2)	77.0	75.1	73.6				
26	(46.0)	(45.0)	(44.4)	77.9	75.1	73.1				
27	(48.8)	(46.3)	(43.6)	80.3	76.9	73.5				
28	(49.6)	(45.0)	(44.0)	79.9	75.3	73.2				
29	(45.1)	(44.6)	(44.2)	76.5	74.7	72.9				
30	(45.7)	(45.0)	(44.0)	77.5	75.4	73.2				
31	(50.4)	(45.4)	(44.1)	80.6	75.5	73.7				
月 間	(57.2)	(45.8)	(43.6)	87.8	76.3	72.9	63.0			
標準偏差	(1.3)			1.6						
欠測率 (%)	(0.3)			0.3						

(注) 6月10日午後1時30分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを () 内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	塚 浜						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	20.8	20.2	19.7	83.0	81.6	79.9		
2	23.3	20.7	19.9	88.9	83.2	80.9		
3	21.3	20.4	19.7	84.5	82.8	80.8		
4	21.2	20.5	20.2	84.4	82.3	80.9		
5	20.8	20.3	20.0	83.5	82.1	80.8		
6	21.4	20.6	20.2	85.5	83.3	81.6		
7	20.9	20.5	20.1	84.7	83.3	81.7		
8	22.2	20.7	20.0	87.5	83.6	81.6		
9	23.4	21.0	20.4	89.2	83.9	82.0		
10	21.1	20.7	20.3	84.4	83.0	81.2		
11	21.1	20.5	20.2	83.5	82.0	80.0		
12	21.1	20.4	20.0	83.3	81.8	80.6		
13	20.9	20.2	19.8	83.3	81.8	80.4		
14	22.1	20.4	19.7	86.7	83.0	80.7		
15	21.7	20.1	19.2	86.5	82.6	80.1		
16	20.7	20.0	19.6	83.3	81.7	80.0		
17	21.5	20.1	19.7	84.0	81.7	80.0		
18	20.5	20.1	19.8	83.8	81.6	80.1		
19	20.5	20.0	19.5	83.2	81.5	79.5		
20	20.5	20.2	19.9	83.2	81.6	80.3		
21	26.5	22.9	20.0	94.7	87.9	81.0		
22	-	-	-	88.7	82.1	80.6		
23	-	-	-	90.2	82.0	79.9		
24	(59.9)	(52.8)	(51.7)	88.7	82.1	80.4		
25	(54.0)	(52.4)	(51.7)	83.1	81.4	79.7		
26	(53.4)	(52.4)	(51.6)	83.6	81.6	79.6		
27	(57.5)	(53.8)	(50.9)	87.6	83.4	79.8		
28	(56.6)	(52.1)	(51.1)	86.3	81.5	79.2		
29	(52.4)	(51.7)	(51.0)	82.3	80.9	79.6		
30	(53.0)	(52.2)	(51.6)	83.1	81.6	79.9		
31	(60.1)	(52.9)	(51.4)	88.8	82.0	79.7		
月 間	26.5 (60.1)	20.5 (52.5)	19.2 (50.9)	94.7	82.4	79.2		
標準偏差	0.8 (1.2)			1.7				
欠測率 (%)	3.8			0.2				

(注) ー: 有効データ数が1日の半数に満たない時(日欠測)記載

3月22日~23日の日欠測は、鉛遮へい取り外し作業および定期点検によるものである。なお、3月23日午後2時20分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。データを()内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (T1)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	13.6	13.3	13.0	75.3	73.8	72.3	1.0	○
2	15.8	13.8	13.0	80.5	75.5	73.5		
3	14.4	13.7	13.2	78.3	75.5	73.3		
4	14.4	13.9	13.5	77.1	75.1	73.7		
5	13.9	13.6	13.4	76.2	74.8	73.0		
6	14.6	13.9	13.4	77.9	75.8	73.9	6.5	○
7	14.2	13.8	13.4	77.8	75.9	74.4		
8	14.1	13.7	13.4	78.3	75.8	74.5		
9	17.8	14.3	13.7	85.6	76.7	74.1		
10	14.7	14.0	13.5	77.1	75.7	73.3		
11	14.2	13.8	13.4	76.4	74.6	73.0	4.0	○
12	14.0	13.7	13.3	75.7	74.2	72.3		
13	14.1	13.5	13.1	75.7	74.2	72.2		
14	14.5	13.5	12.9	78.2	75.3	73.0		
15	14.4	13.4	12.7	78.3	75.1	73.2		
16	14.2	13.5	13.1	78.1	74.7	72.9	33.5	○
17	14.0	13.6	13.3	76.2	74.4	72.6		
18	14.7	13.8	13.4	77.8	74.7	72.7		
19	13.8	13.4	13.1	75.8	74.2	72.1		
20	13.9	13.6	13.3	76.0	74.3	72.6		
21	17.9	15.2	13.6	85.6	79.6	74.0	16.0	○
22	-	-	-	82.0	75.1	73.2		
23	(43.7)	(40.7)	(39.8)	77.9	74.4	73.0		
24	(43.8)	(40.9)	(40.2)	78.0	74.7	72.3		
25	(41.1)	(40.6)	(40.0)	75.4	74.0	72.2		
26	(41.6)	(40.5)	(39.9)	75.8	73.9	72.1	2.0	○
27	(45.5)	(41.9)	(39.3)	78.8	75.8	72.6		
28	(46.2)	(40.9)	(39.6)	79.2	74.6	72.5		
29	(40.8)	(40.2)	(39.7)	75.7	73.5	71.9		
30	(41.6)	(40.6)	(39.9)	76.5	74.3	72.6		
31	(51.5)	(41.6)	(39.7)	84.5	75.0	72.4	2.5	○
月 間	17.9 (51.5)	13.7 (40.9)	12.7 (39.3)	85.6	75.0	71.9	65.5	
標準偏差	0.5 (1.3)			1.6				
欠測率 (%)	3.3			0.2				

(注) —: 有効データ数が1日の半数に満たない時(日欠測)記載

3月22日の日欠測は、鉛遮へい取り外し作業および定期点検によるものである。

なお、3月22日午後0時40分からNaI(T1)検出器の鉛遮へいを取り外している。

データを()内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島									
	NaI (Tl)			電離箱			降水量 (mm)	感 雨 有無		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小				
1	10.7	10.1	9.7	67.3	66.0	64.3	1.5	○		
2	12.3	10.4	9.7	72.7	67.5	65.6				
3	11.1	10.5	9.9	69.7	67.6	65.9				
4	10.9	10.6	10.2	68.8	67.0	65.7				
5	10.7	10.3	10.1	68.6	66.7	65.2				
6	11.4	10.6	10.1	69.8	67.7	66.0	7.5	○		
7	10.9	10.5	10.1	69.8	67.9	66.8				
8	11.8	10.5	10.1	72.0	68.2	66.5				
9	12.4	10.8	10.4	72.4	68.2	66.8				
10	11.2	10.7	10.4	69.1	67.7	65.9				
11	10.9	10.5	10.2	68.7	66.7	65.3				
12	10.7	10.3	9.9	68.1	66.3	65.1				
13	10.4	10.1	9.8	68.2	66.3	65.1				
14	11.4	10.2	9.6	70.5	67.3	65.2				
15	11.5	10.1	9.5	71.6	67.3	65.3				
16	11.4	10.3	9.9	69.7	67.0	65.1	4.0	○		
17	10.6	10.2	9.9	68.0	66.5	65.1				
18	11.2	10.4	10.1	68.9	66.7	65.0				
19	10.5	10.1	9.7	67.8	66.4	65.3				
20	10.6	10.3	9.9	67.9	66.5	65.5				
21	-	-	-	76.7	71.0	65.4			27.5	○
22	(35.4)	(34.8)	(34.3)	74.5	67.4	65.5				
23	(38.1)	(34.8)	(34.1)	70.5	66.5	64.9				
24	(37.7)	(34.9)	(33.9)	70.1	66.7	65.0				
25	(35.1)	(34.6)	(34.0)	67.7	66.1	64.6				
26	(36.3)	(34.5)	(33.9)	68.4	65.9	64.6	17.0	○		
27	(39.2)	(35.9)	(33.6)	71.4	67.9	65.1				
28	(39.4)	(34.9)	(33.8)	71.2	66.7	65.0				
29	(34.8)	(34.3)	(33.8)	66.9	65.7	64.8				
30	(35.3)	(34.6)	(33.9)	68.1	66.4	64.9				
31	(39.9)	(35.0)	(33.6)	70.8	66.5	64.2				
月 間	13.9 (39.9)	10.4 (34.8)	9.5 (33.6)	76.7	67.0	64.2	61.0			
標準偏差	0.4 (1.0)			1.4						
欠測率 (%)	3.2			0.3						

(注) 一: 有効データ数が1日の半数に満たない時(日欠測)記載

3月21日の日欠測は、鉛遮へい取り外し作業および定期点検によるものである。

なお、3月22日午前10時00分からNaI (Tl) 検出器の鉛遮へいを取り外している。
データを()内に示す。

平成28年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	25.8	25.4	24.9	90.3	88.7	87.1			
2	27.7	25.8	25.0	95.4	90.2	87.8			
3	26.2	25.6	25.0	91.8	89.8	88.1			
4	26.3	25.7	25.4	91.3	89.4	87.9			
5	25.9	25.5	25.1	91.4	89.2	87.6			
6	26.7	25.8	25.3	92.9	90.3	88.2			
7	26.3	25.7	25.3	92.2	90.4	88.5			
8	27.9	25.9	25.4	94.6	90.7	88.8			
9	29.0	26.3	25.6	96.6	91.1	89.2			
10	26.3	25.9	25.5	91.9	90.1	88.7			
11	26.4	25.8	25.4	90.7	89.2	87.7			
12	26.3	25.7	25.1	90.3	89.0	87.0			
13	26.2	25.5	25.1	90.5	88.9	86.8			
14	26.9	25.5	24.9	93.3	89.9	87.8			
15	26.0	25.1	24.3	91.9	89.1	87.2			
16	25.9	25.2	24.6	91.1	88.9	87.1			
17	26.7	25.3	24.8	92.8	89.0	87.3			
18	26.1	25.4	25.0	90.7	88.8	87.5			
19	25.7	25.3	24.8	90.0	88.7	87.4			
20	25.8	25.4	25.0	90.2	88.8	87.4			
21	30.0	27.4	25.4	98.5	93.5	87.7			
22	-	-	-	93.3	88.9	87.1			
23	(61.9)	(61.2)	(60.6)	93.9	88.9	86.5			
24	(67.7)	(61.8)	(60.7)	93.6	89.0	86.9			
25	(62.2)	(61.4)	(60.9)	89.8	88.4	86.9			
26	(62.6)	(61.3)	(60.7)	90.3	88.5	87.1			
27	(65.6)	(62.6)	(59.7)	93.5	90.1	86.5			
28	(65.7)	(60.7)	(59.7)	93.6	88.3	86.6			
29	(61.3)	(60.6)	(59.7)	90.0	87.8	86.1			
30	(61.7)	(61.1)	(60.3)	90.3	88.5	86.9			
31	(66.7)	(61.6)	(60.2)	93.9	88.7	86.8			
月 間	30.0 (67.7)	25.7 (61.4)	24.3 (59.7)	98.5	89.4	86.1			
標準偏差	0.6 (1.1)			1:5					
欠測率 (%)	3.3			0.2					

(注) —: 有効データ数が1日の半数に満たない時(日欠測)記載

3月22日の日欠測は、鉛遮へい取り外し作業および定期点検によるものである。

なお、3月23日午前11時10分からNaI(Tl)検出器の鉛遮へいを取り外している。

データを()内に示す。

平成28年度

(2) 海水 (放水) 中の全ガンマ線計数率測定結果

表-3-2-1 1月における海水 (放水) 中の全ガンマ線計数率測定結果

単位: cpm

項目 日	放水口モニター											
	1号機 (A)			1号機 (B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	287	274	259	272	260	248	454	433	412	488	474	450
2	295	274	257	276	261	237	452	435	416	494	476	457
3	292	275	261	281	262	248	452	435	421	492	477	450
4	289	273	259	276	259	245	454	436	415	496	478	461
5	289	274	260	277	259	247	453	435	417	497	476	457
6	291	275	261	276	262	249	448	433	416	494	473	453
7	291	277	264	278	264	251	448	436	420	496	476	457
8	291	276	260	280	262	251	453	437	416	494	475	454
9	319	287	260	308	274	246	454	438	423	497	478	463
10	320	299	284	308	289	265	453	437	420	494	477	459
11	354	313	287	354	302	275	454	438	420	499	477	459
12	335	289	260	338	277	252	456	440	423	496	480	466
13	358	302	265	349	290	250	457	441	419	502	480	450
14	302	277	263	292	263	244	458	441	423	503	482	461
15	287	276	265	280	263	248	468	442	422	501	480	460
16	312	286	265	308	272	254	458	440	425	501	480	464
17	373	323	294	362	311	285	450	435	415	499	477	458
18	361	311	292	351	298	276	451	436	417	489	472	455
19	376	294	263	363	283	251	460	438	423	493	473	456
20	285	270	253	270	258	246	463	440	420	502	477	459
21	306	281	254	295	268	245	458	438	419	493	474	456
22	307	290	270	290	276	260	458	439	421	497	480	462
23	303	280	263	296	266	245	458	441	423	498	479	454
24	301	280	266	285	266	247	453	438	413	493	476	463
25	320	280	264	305	266	248	450	434	418	493	476	458
26	300	281	267	288	269	252	445	431	415	488	473	454
27	299	279	261	282	265	251	452	435	413	499	478	458
28	319	281	264	316	268	249	450	434	413	497	471	449
29	290	274	259	272	260	244	450	434	417	495	474	457
30	288	271	256	278	258	243	460	439	420	497	480	462
31	291	277	260	282	263	250	451	433	416	491	474	459
月間	376	284	253	363	271	237	468	437	412	503	477	449
標準偏差	17			17			7			8		
欠測率(%)	0.0			0.0			0.9			0.8		

平成28年度

表-3-2-2

2月における海水（放水）中の全ガンマ線計数率測定結果

単位：c p m

項目 日	放水口モニター											
	1号機 (A)			1号機 (B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	304	278	263	291	264	248	452	435	420	501	480	463
2	292	276	260	279	263	251	454	439	422	494	477	456
3	288	273	256	274	261	244	451	436	416	497	476	454
4	296	273	258	281	259	246	449	434	418	493	475	458
5	287	273	257	278	261	246	460	435	416	499	478	461
6	295	273	255	281	260	244	457	440	424	505	484	468
7	333	309	283	327	298	267	456	438	419	500	480	467
8	344	304	266	328	291	259	457	438	418	493	477	461
9	296	272	256	275	259	238	460	440	419	498	481	463
10	298	275	257	287	262	245	458	440	418	503	481	460
11	307	288	266	292	275	258	456	441	427	501	482	462
12	299	275	261	296	263	242	463	439	422	498	478	461
13	293	273	253	272	260	243	455	435	417	492	473	457
14	294	272	259	272	260	247	447	432	413	491	474	456
15	324	277	257	313	263	243	453	434	416	491	473	450
16	284	271	258	268	256	245	455	435	420	491	473	451
17	351	280	260	332	267	241	460	439	424	497	478	456
18	293	275	259	286	262	243	453	436	415	490	472	455
19	301	276	255	283	263	245	453	436	419	496	473	452
20	289	272	255	276	258	239	463	439	421	500	479	457
21	309	281	261	298	269	250	457	437	419	495	475	460
22	295	275	255	289	263	243	447	432	416	492	474	456
23	292	273	256	284	260	247	458	437	415	506	482	458
24	320	287	266	307	273	254	458	435	413	497	474	458
25	287	272	254	283	259	246	455	432	412	497	473	449
26	302	275	261	294	263	247	450	433	414	496	475	451
27	300	277	260	293	264	242	447	430	409	487	471	455
28	290	273	254	284	258	236	448	430	414	495	473	447
月間	351	278	253	332	265	236	463	436	409	506	477	447
標準偏差	13			13			7			8		
欠測率(%)	1.6			1.6			0.9			1.0		

平成28年度

表-3-2-3

3月における海水（放水）中の全ガンマ線計数率測定結果

単位：c p m

項目 日	放水口モニター											
	1号機 (A)			1号機 (B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	295	274	256	290	261	241	446	431	407	497	478	458
2	304	277	260	278	262	246	450	437	418	500	484	465
3	305	275	254	299	262	244	461	437	420	507	480	460
4	304	281	264	290	266	248	453	435	417	500	477	453
5	329	275	258	319	260	240	450	434	417	502	478	457
6	298	276	256	289	261	247	462	439	422	508	483	460
7	295	270	257	291	257	242	462	440	422	-	-	-
8	293	276	263	296	265	248	465	439	422	-	-	-
9	285	271	255	278	258	244	459	439	423	491	478	460
10	339	278	259	322	266	246	455	437	416	494	476	453
11	294	273	257	284	260	244	454	435	420	492	474	452
12	319	276	254	302	263	240	451	433	413	498	474	454
13	312	279	265	312	264	248	451	434	419	504	478	454
14	323	277	260	305	265	246	455	437	418	498	479	462
15	345	293	259	334	283	250	451	434	417	494	477	459
16	297	278	260	283	264	244	449	432	415	493	474	459
17	293	270	257	280	257	243	449	431	415	489	472	456
18	280	268	256	267	254	239	448	431	416	489	473	451
19	285	270	255	270	256	238	448	431	415	489	472	455
20	298	271	259	283	257	240	449	432	414	486	470	453
21	286	270	255	270	256	245	455	438	421	504	482	454
22	296	272	252	273	256	238	455	435	418	496	474	457
23	301	269	250	275	256	240	447	432	420	488	472	450
24	279	263	249	265	251	239	448	432	411	487	474	457
25	292	267	253	276	255	236	450	432	413	488	473	457
26	287	268	248	281	256	241	447	431	413	491	474	455
27	352	282	256	336	271	241	454	435	417	498	479	459
28	311	291	258	304	279	254	453	434	410	492	475	457
29	353	292	258	342	280	248	451	433	416	487	473	459
30	296	278	259	278	263	244	452	435	420	496	477	459
31	289	277	261	279	264	250	452	434	412	491	472	453
月間	353	275	248	342	262	236	465	434	407	508	476	450
標準偏差	12			12			7			8		
欠測率(%)	0.3			0.3			1.5			4.1		

-：有効データ数が1日の半数に満たないこと（日欠測）を示す。

(注) 3号機放水口モニターの3月7日～8日の日欠測は、定期点検によるものである。

平成28年度

(3) 空間ガンマ線積算線量測定結果

表-3-3 (1) 蛍光ガラス線量計による積算線量測定結果 (宮城県調査分)

単位: mGy/90日

調査機関	地点番号	測定地点名	平成28年度 第4四半期	前年度までの測定値 ^{*1}
				最小値～最大値(参考) (上段) S56年度～H22年度第3四半期 (下段) H24年度～H27年度 ^{*2}
宮	MP-1	出島	0.18 ^{*3}	0.12～0.17 0.18～0.20
	MP-2	尾浦	0.15 ^{*4}	0.11～0.15 ^{*5} 0.14～0.17
	MP-3	桐ヶ崎	— ^{*4}	0.10～0.14 — ^{*6}
	MP-4	高白	0.15 ^{*7}	0.10～0.14 0.16～0.18 ^{*8}
	MP-5	大石原	0.17 ^{*9}	0.13～0.16 0.16～0.19
	MP-6	野々浜	0.18 ^{*10}	0.12～0.17 0.16～0.19
	MP-7	大谷川	— ^{*11}	0.11～0.14 ^{*12} — ^{*6}
	MP-8	祝浜	— ^{*11}	0.13～0.17 — ^{*6}
	MP-9	泊浜	0.17	0.15～0.21 0.16～0.21
	MP-10	桃浦	0.15 ^{*13}	0.10～0.12 ^{*14} 0.16～0.19 ^{*15}
県	MP-11	小網倉	0.19 ^{*16}	0.12～0.17 0.18～0.21
	MP-12	大原浜	0.14	0.11～0.15 0.13～0.17
	MP-13	女川MS	0.13	0.10～0.13 0.13～0.15
	MP-14	飯子浜MS	0.19 ^{*17}	0.14～0.17 0.18～0.22
	MP-15	小屋取MS	0.16	0.13～0.17 0.16～0.20
	MP-16	寄磯MS	0.17	0.12～0.17 0.17～0.22
	MP-17	鮫浦MS	— ^{*11}	0.13～0.17 — ^{*6}
	MP-18	谷川MS	0.17 ^{*18}	0.12～0.16 0.16～0.20
	MP-19	小積MS	0.18 ^{*19}	0.15～0.17 ^{*20} 0.17～0.20

- *1 福島第一原発事故の前後に分けて過去の測定値の範囲を表示した。
なお昭和56年度～平成22年度第3四半期測定値は、熱蛍光線量計によるもの。
- *2 平成22年度第4四半期～平成23年度第4四半期は震災の影響により測定機器が流出し欠測となった。
- *3 出島:震災の影響により設備が消失したため、平成24年度に出島応急仮設住宅敷地内に移転し、さらに、震災復旧に伴い平成28年度第4四半期に出島復興住宅敷地に移転して測定した。
- *4 尾浦、桐ヶ崎:震災の影響により設備が消失したため、旧女川第三小学校応急仮設住宅敷地内に移転して測定した。データは尾浦の欄に記載した。
- *5 尾浦:平成14年3月11日に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。
- *6 震災の影響により、設備が消失したため平成22年度第4四半期～平成27年度第4四半期は欠測となった。
- *7 高白:震災復旧に伴い平成28年度第1四半期から高白浜公園に移転して測定した。
- *8 高白:平成24年度第1四半期から平成27年度第4四半期まで高白浜地区応急仮設住宅敷地内で測定した。
- *9 大石原:震災の影響により、設備が消失したため大石原地区応急仮設住宅敷地内に移転し、さらに平成27年度第3四半期から大石原浜団地内集集場に移転して測定した。
- *10 野々浜:震災の影響により、設備が消失したため野々浜地区応急仮設住宅敷地内に移転し、さらに、震災復旧に伴い平成28年度第4四半期に野々浜地区復興住宅団地に移転して測定した。
- *11 震災の影響により設備が消失したため、欠測となった。
- *12 大谷川:昭和58年3月25日に測定地点移動のため、昭和58年度第1四半期からのデータを示している。
- *13 桃浦:震災復旧に伴い平成28年度第1四半期から桃浦住宅地内に移転して測定した。
- *14 桃浦:昭和57年11月29日に測定地点移動のため、昭和57年度第4四半期からのデータを示している。
- *15 桃浦:平成24年度第1四半期から平成27年度第4四半期まで萩浜小学校敷地内で測定した。
- *16 小網倉:震災の影響により、設備が消失したため小網倉地区応急仮設住宅敷地内に移転して測定した。
- *17 飯子浜MS:震災の影響により、設備が消失したため飯子浜地区応急仮設住宅敷地内に移転して測定した。
- *18 谷川MS:震災の影響により、設備が消失したため鮎川小学校敷地内に移転して測定した。
- *19 小積MS:震災の影響により、設備が消失したため萩浜中学校敷地内に移転して測定した。
- *20 小積MS:平成13年4月から測定開始のため、平成13年度からのデータを示している。

表-3-3(2) 蛍光ガラス線量計による積算線量測定結果 (東北電力調査分)

単位: mGy/90日

調査機関	地点番号	測定地点名	平成28年度 第4四半期	前年度までの測定値*1 最小値～最大値 (参考)
				(上段) S56年度～H22年度第3四半期 (下段) H22年度第4四半期～H27年度
東 北 電 力	MP-20	小屋取	0.16	0.14 ~ 0.17 0.17 ~ 0.38
	MP-21	飯子浜	0.16	0.14 ~ 0.18 0.15 ~ 0.19
	MP-22	横浦	0.15	0.12 ~ 0.15 *2 0.15 ~ 0.26
	MP-23	女川	0.13	0.11 ~ 0.15 0.13 ~ 0.21
	MP-24	竹浦	0.12 *3	0.11 ~ 0.15 *4 0.13 ~ 0.17
	MP-25	寄磯	0.16 *3	0.13 ~ 0.18 0.16 ~ 0.22
	MP-26	鮫浦	0.14 *5	0.13 ~ 0.17 0.15 ~ 0.25
	MP-27	谷川	0.15	0.13 ~ 0.17 *6 0.15 ~ 0.23
	MP-28	荻浜	0.14 *7	0.13 ~ 0.17 0.15 ~ 0.31
	MP-29	塚浜MS	0.17	0.15 ~ 0.18 0.17 ~ 0.41
	MP-30	寺間MS	0.16	0.13 ~ 0.18 0.16 ~ 0.37
	MP-31	江島MS	0.15	0.11 ~ 0.16 0.15 ~ 0.34
	MP-32	前網MS	0.21	0.17 ~ 0.23 0.21 ~ 0.58

*1 福島第一原発事故の前後に分けて過去の測定値の範囲を表示した。なお昭和56年度～平成26年度測定値は、熱蛍光線量計によるものである。

*2 横浦:昭和63年9月29日に測定地点移動のため、昭和63年度第3四半期からのデータである。

*3 震災の影響により、本来の地点付近において測定した。

*4 竹浦:平成16年11月30日に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

*5 鮫浦:測定地点が防潮堤復旧工事に干渉するため、平成28年度第1四半期から鮫浦浜畑地区から鮫浦紅花墓地区へ移設を行い測定した。

*6 谷川:平成9年3月27日に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

*7 荻浜:測定地点が防潮堤復旧工事に干渉するため、平成28年度第2四半期から同地区内で移設を行い測定した。

(4) 移動観測車による空間ガンマ線線量率測定結果

表-3-4 (1) 宮城県調査分

単位：nGy/h

調 査 年 月 日		H 29 年 2 月 17 日	
天 候		晴時々曇	
No	地 点 名	測 定 値	前年度までの測定値 ^{*1} 最小値～最大値(参考)
			(上段) S60年度～H22年度第3四半期 (下段) H24年度～H27年度 ^{*2}
1	女 川 駅 前 ^{*3}	29.1	33.9～42.6 34.9～46.8
2	コバルトライン入口	34.6 ^{*4}	25.2～35.7 38.1～46.4
3	コバルトライン料金所跡	35.9 ^{*4}	24.3～35.7 ^{*5} 40.4～53.3
4	大 六 天 駐 車 場	34.8	22.1～34.8 36.8～50.9
5	コバルトライン横浦西	47.8	27.5～39.2 50.0～66.5
6	コバルトライン大石原西	51.2	31.8～49.7 55.7～78.1
7	コバルトライン野々浜西	56.5	42.9～61.8 63.7～86.5
8	コバルトライン小積インター	72.8	38.3～55.8 84.8～133.0
9	コバルトライン小積展望所	41.1	27.0～38.2 44.4～50.5 ^{*6}
10	コバルトライン大谷川林道	56.6	27.0～36.8 58.1～77.2 ^{*6}
11	コバルトライン大原インター	49.2	28.7～46.8 53.6～76.8
12	水産技術総合センター 旧 養 殖 生 産 部 構 内	40.6 ^{*4}	27.0～39.4 42.6～54.4
13	大谷川ポンプ小屋付近	44.8	27.0～39.8 43.8～54.2
14	宮城県漁業協同組合 鮫 浦 支 所 前	42.6	24.7～37.4 37.6～48.2
15	付替県道牡鹿側交差点	46.1	28.6～44.4 49.5～77.3
16	発電所牡鹿ゲート	44.3	24.4～42.6 47.0～78.0
17	寄磯小学校入口	50.3	33.9～44.8 53.8～73.1
18	東北電力PRセンター前	33.9	24.7～35.7 38.8～56.0
19	小屋取駐車場	33.6	24.6～35.7 36.3～47.4
20	夏浜海水浴場前	36.7	23.5～33.1 39.1～52.8
21	飯子浜バス停前	37.8	20.0～31.5 40.2～50.6
22	野々浜旧六小・四中前	46.3	27.0～43.1 48.9～63.0
23	横 浦 入 口	34.5 ^{*4}	26.1～37.3 38.6～49.1
24	高 白	37.5	23.5～33.2 39.6～61.4

*1 測定地点を固定した昭和60年度からの測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

*2 平成22年度第4四半期～平成23年度第4四半期は、震災の影響により欠測となった。

*3 平成28年度第1四半期に旧原子力センターから変更した。

*4 震災の影響により、従来の測定地点付近において測定した。

*5 平成17年度第3四半期に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

*6 平成25年度第3四半期からの測定値の範囲を表示した。

表-3-4(2) 東北電力調査分

単位：nGy/h

調査年月日		H29年2月15日		
天候		晴れ		
No	地点名	測定値	前年度までの測定値*1 最小値～最大値(参考)	
			(上段) S60年度～H22年度	(下段) H23年度～H27年度
1	野々浜県道交差点	35.4 *2	33.1 ~ 47.9 35.5 ~ 73.9	
2	大石原入口	59.8	42.9 ~ 54.8 59.9 ~ 114.1	
3	横浦入口	39.9 *2	26.1 ~ 35.7 41.1 ~ 102.0	
4	高白入口	42.0	28.7 ~ 38.3 41.1 ~ 102.4	
5	桐ヶ崎	35.7 *2	20.0 ~ 29.6 28.1 ~ 51.7	
6	竹浦	35.3 *2	25.2 ~ 35.7 35.0 ~ 54.8	
7	飯子浜入口	47.7	31.3 ~ 45.2 50.6 ~ 79.1	
8	小積防波堤付近	49.4	29.6 ~ 45.6 49.8 ~ 110.7	*3
9	荻浜	40.6 *2	30.5 ~ 40.1 42.9 ~ 67.8	
10	発電所女川ゲート	46.8	31.8 ~ 40.9 48.4 ~ 101.6	
11	付替県道第四駐車場	41.6	29.0 ~ 47.0 38.7 ~ 123.3	
12	発電所牡鹿ゲート	39.0	25.2 ~ 33.3 41.0 ~ 100.7	
13	寄磯岸壁	42.3 *2	24.7 ~ 31.3 39.1 ~ 53.4	
14	鮫浦MP前	39.3 *2	32.2 ~ 45.2 40.0 ~ 92.9	
15	大谷川ポンプ小屋前	42.6 *2	31.3 ~ 43.5 41.2 ~ 71.4	
16	水産技術総合センター 旧養殖生産部前(谷川)	49.2 *2	30.7 ~ 41.8 42.8 ~ 101.3	
17	泊コミュニティセンター付近	61.3	44.5 ~ 59.2 60.3 ~ 107.0	

*1 参考として、測定地点を固定した昭和60年度からの測定値を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

*2 震災の影響により、従来の測定地点付近において測定した。

*3 平成9年度第1四半期に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

(5) 環境試料の核種分析結果

イ ゲルマニウム半導体検出器による分析結果

表-3-5-1 月間降下物の核種分析結果(1)

単位: Bq/m²

調査機関		宮 城 県					
試料名		降 下 物					
		雨水・ちり					
採取地点		女川宿舎 ^{*1}			環境放射線監視センター ^{*2}		
採取期間		29.1.4 ~ 29.2.1	29.2.1 ~ 29.3.2	29.3.2 ~ 29.4.4	29.1.4 ~ 29.2.1	29.2.1 ~ 29.3.2	29.3.2 ~ 29.4.4
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	0.13±0.03	0.28±0.03	0.12±0.03	0.22±0.02	0.22±0.03	0.24±0.03
	Cs-137	0.87±0.04	1.54±0.04	0.66±0.03	0.98±0.04	1.49±0.04	1.62±0.04
天然核種	Be-7	50.9±0.7	52.0±0.7	144±1	38.5±0.6	46.7±0.6	82.8±0.8
	K-40	1.8±0.4	4.0±0.5	6.6±0.5	N D	1.8±0.4	5.3±0.4
試料採取面積(m ²)		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
蒸発残渣量(g/m ²)		3.1	7.7	5.1	1.9	3.5	3.3
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考		対照地点					

*1 震災の影響により、平成23年8月10日から採取地点を女川町女川浜の旧原子力センターから同町浦宿浜の県職員宿舎に変更した。

*2 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の原子力センター(旧消防学校)から同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

表-3-5-2 月間降下物の核種分析結果(2)

単位: Bq/m²

調査機関		東 北 電 力					
試料名		降 下 物					
		雨水・ちり					
採取地点		小 屋 取			牡 鹿 ゲ ー ト		
採取期間		29.1.4 ~ 29.2.1	29.2.1 ~ 29.3.1	29.3.1 ~ 29.4.3	29.1.4 ~ 29.2.1	29.2.1 ~ 29.3.1	29.3.1 ~ 29.4.3
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	0.17±0.02	0.44±0.02	0.14±0.02	0.076±0.015	0.19±0.02	0.14±0.02
	Cs-137	1.15±0.03	2.58±0.04	0.86±0.03	0.41±0.02	1.14±0.03	0.89±0.03
天然核種	Be-7	22.7±0.3	43.0±0.5	208.5±0.9	18.6±0.3	37.7±0.4	160.6±0.8
	K-40	0.87±0.17	1.1±0.2	1.4±0.2	0.72±0.15	1.7±0.2	1.4±0.2
試料採取面積(m ²)		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
蒸発残渣量(g/m ²)		1.6	2.6	3.6	2.0	3.6	4.2
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考							

表-3-5-3 四半期間降下物の核種分析結果

単位：Bq/m²

調査機関		宮 城 県			東 北 電 力	
試料名		降 下 物				
		雨水・ちり				
採取地点		尾浦*1	渡波*1	大原*1	塚浜	付替県道
採取期間		29.1.4 ～ 29.4.4	29.1.4 ～ 29.4.4	29.1.4 ～ 29.4.4	29.1.4 ～ 29.4.3	29.1.4 ～ 29.4.3
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	0.61±0.08	0.32±0.07	0.70±0.08	0.38 ± 0.04	N D
	Cs-137	4.2±0.1	1.60±0.09	5.1±0.1	2.66 ± 0.08	0.43 ± 0.04
天然核種	Be-7	168±2	92±1	134±2	209 ± 2	213 ± 2
	K-40	17±1	15±1	19±1	2.4 ± 0.5	(1.4)*2
試料採取面積(m ²)		0.1689	0.1689	0.1689	0.173	0.173
蒸発残渣量(g/m ²)		9.3	6.1	14.9	8.4	3.2
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000
備 考						

*1 震災の影響により飯子浜MS、鮫浦MS及び谷川MSで採取ができないため、代替として、尾浦、渡波及び大原において採取した。

*2 カッコ()内の値は、検出下限値未満であるが、スペクトルに光電ピークが存在する場合の検出下限値を示す(以下、同様)。

表-3-5-4 陸水の核種分析結果

単位：mBq/L

調査機関		宮 城 県		東 北 電 力
試料名		陸 水		
		水道原水		
採取地点		野々浜	前網	飯子浜
採取月日		29.1.11	29.1.11	29.3.23
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	1.7±0.5	N D
天然核種	Be-7	27±5	26±5	N D
	K-40	36±10	38±10	14 ± 4
試料量(L)		20.0	20.0	20.0
測定時間(秒)		80000	80000	80000
備 考				

表-3-5-5 浮遊じんの核種分析結果 (1)

単位：mBq/m³

調査機関		宮 城 県					
試料名		浮遊じん					
採取地点		女川MS			寄磯MS*		
採取期間		28.12.27 ～ 29.1.31	29.1.31 ～ 29.3.1	29.3.1 ～ 29.3.31	28.12.27 ～ 29.1.31	29.1.31 ～ 29.3.1	29.3.1 ～ 29.3.31
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	N D	N D	N D	N D	N D
天然核種	Be-7	3.4±0.1	3.8±0.1	3.7±0.1	3.1±0.1	4.1±0.1	3.5±0.2
	K-40	N D	N D	N D	N D	N D	N D
試料量(m ³)		1393	1191	1225	1441	1205	1287
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考							

* 震災の影響により鮫浦MSで採取ができないため、寄磯MSで採取した。

表-3-5-6 浮遊じんの核種分析結果 (2)

単位：mBq/m³

調査機関		東 北 電 力					
試料名		浮遊じん					
採取地点		塚浜MS			前網MS		
採取期間		29.1.4 ～ 29.2.1	29.2.1 ～ 29.3.1	29.3.1 ～ 29.4.3	29.1.4 ～ 29.2.1	29.2.1 ～ 29.3.1	29.3.1 ～ 29.4.3
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	N D	N D	N D	N D	N D
天然核種	Be-7	2.53 ± 0.03	3.31 ± 0.03	3.19 ± 0.03	3.21 ± 0.03	4.09 ± 0.04	3.88 ± 0.03
	K-40	N D	N D	N D	N D	N D	N D
試料量(m ³)		6238	6293	7488	6077	6033	7070
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考							

表-3-5-7 浮遊じんの核種分析結果 (3)

単位：mBq/m³

調査機関		東北電力	
試料名		浮遊じん	
採取地点		寺間MS	江島MS
採取期間		28.12.19 ～ 29.3.29	28.12.19 ～ 29.3.29
対象核種	Mn-54	N D	N D
	Co-58	N D	N D
	Fe-59	N D	N D
	Co-60	N D	N D
	Cs-134	N D	N D
	Cs-137	N D	N D
天然核種	Be-7	2.74 ± 0.02	2.50 ± 0.02
	K-40	N D	N D
試料量(m ³)		21830	21829
測定時間(秒)		80000	80000
備考			

表-3-5-8 指標植物の核種分析結果

単位：Bq/kg生

調査機関		東北電力
試料名		松葉
採取地点		小屋取
採取月日		29.2.15
対象核種	Mn-54	N D
	Co-58	N D
	Fe-59	N D
	Co-60	N D
	Cs-134	0.167 ± 0.008
	Cs-137	1.06 ± 0.02
天然核種	Be-7	22.2 ± 0.2
	K-40	63.2 ± 0.5
試料量(kg生)		2.00
測定時間(秒)		80000
備考		

表-3-5-9 魚介類の核種分析結果

単位：Bq/kg生

調査機関		東北電力
試料名		カキ除殻
採取地点		飯子浜
採取月日		29.1.12
対象核種	Mn-54	N D
	Co-58	N D
	Fe-59	N D
	Co-60	N D
	Cs-134	(0.030)
	Cs-137	0.10 ± 0.01
天然核種	Be-7	1.37 ± 0.07
	K-40	66.8 ± 0.5
試料量(kg生)		2.00
測定時間(秒)		80000
備考		

表-3-5-10 海水の核種分析結果

単位：mBq/L

調査機関		宮城県		東北電力		
試料名		海水				
		表層水				
採取地点		放水口付近		放水口付近		取水口付近
採取月日		29.2.6	29.3.13	29.1.24	29.1.24	29.1.24
処理方法		迅速法	迅速法	共沈法	迅速法	共沈法
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	N D	3.5 ± 0.7	N D	2.6 ± 0.6
天然核種	Be-7	N D	N D		N D	
	K-40	11300 ± 500	12200 ± 500		12800 ± 400	
参考核種	I-131	N D	N D		N D	
試料量(L)		2.0	2.0	20.0	2.0	20.0
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000
備考						

表-3-5-11 海底土の核種分析結果

単位：Bq/kg乾土

調査機関		東北電力	
試料名		海底土	
		表層土	
採取地点		放水口付近	取水口付近
採取月日		29.1.24	29.1.24
対象核種	Mn-54	N D	N D
	Co-58	N D	N D
	Fe-59	N D	N D
	Co-60	N D	N D
	Cs-134	N D	5.3 ± 0.2
	Cs-137	(0.57)	34.2 ± 0.5
天然核種	Be-7	N D	(13)
	K-40	508 ± 7	586 ± 7
試料量(g乾土)		157	137
測定時間(秒)		80000	80000
備考			

表-3-5-12 指標海産物の核種分析結果(1)

単位: Bq/kg生

調査機関		宮城県			東北電力			
試料名		アラメ						
		葉部						
採取地点		放水口付近	牡鹿半島北側	牡鹿半島西側	前面海域	周辺海域	牡鹿半島南側	
採取月日		29.2.14	29.2.8	29.2.8	29.2.28	29.2.28	29.2.1	
灰化法	対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	
		Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	
		Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	
		Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	
		Cs-134	N D	N D	N D	N D	N D	
		Cs-137	(0.098)	0.12±0.03	0.15±0.03	(0.064)	(0.059)	0.10±0.02
	天然核種	Be-7	N D	N D	(0.76)	N D	N D	N D
		K-40	402±2	341±2	382±2	364±2	366±2	386±2
	試料量(kg生)		1.11	1.23	1.20	1.50	1.50	1.50
	測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
迅速法	参考核種	I-131	N D	N D	(0.14)	N D	N D	
	試料量(kg生)		1.82	1.75	1.53	1.71	1.69	1.77
	測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考		迅速法における その他検出核種 Cs-137: (0.11)	対照海域	対照海域 迅速法における その他検出核種 Cs-137: (0.12)			対照海域 迅速法における その他検出核種 Cs-137: 0.13± 0.03	

表-3-5-13 指標海産物の核種分析結果(2)

単位: Bq/kg生

調査機関		東北電力	
試料名	ムラサキイガイ		
	軟体部		
採取地点		前面海域	
採取月日		29.1.16	
対象核種	Mn-54	N D	
	Co-58	N D	
	Fe-59	N D	
	Co-60	N D	
	Cs-134	(0.032)	
	Cs-137	0.10±0.01	
天然核種	Be-7	1.38±0.08	
	K-40	79.6±0.6	
試料量(kg生)		1.50	
測定時間(秒)		80000	
備考			

ロ Sr (ストロンチウム)-90の分析結果

表-3-5-14 Sr-90の分析結果

調査機関	試料名	部位	採取地点	採取年月日	Sr-90 濃度		Ca 濃度 (g/kg生)	Sr 単位 (Bq/g・Ca)
					測定値	単位		
宮城県	アラメ	葉部	放水口付近	H29. 2. 14	N D	Bq/kg生	1.46	N D
東北電力	カキ	軟体部	飯子浜	H29. 1. 12	N D	Bq/kg生	1.38	N D
	海水	表層水	放水口付近	H29. 1. 24	2.7±0.6	mBq/L		

ハ H-3 (トリチウム)の分析結果

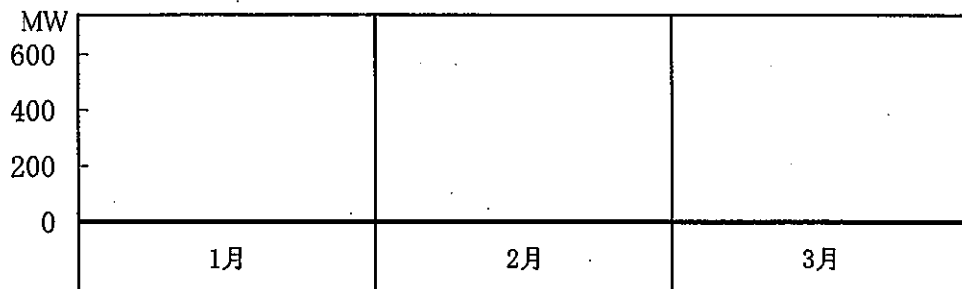
表-3-5-15 H-3の分析結果

調査機関	試料名		採取地点	採取年月日	H-3 濃度		
					測定値	単位	
宮城県	陸水	水道原水	野々浜	H29. 1. 11	N D	mBq/L	
			前網	H29. 1. 11	N D		
東北電力	海水	表層水	放水口付近	H29. 1. 24	N D		
			取水口付近	H29. 1. 24	N D		

4. 女川原子力発電所の運転状況

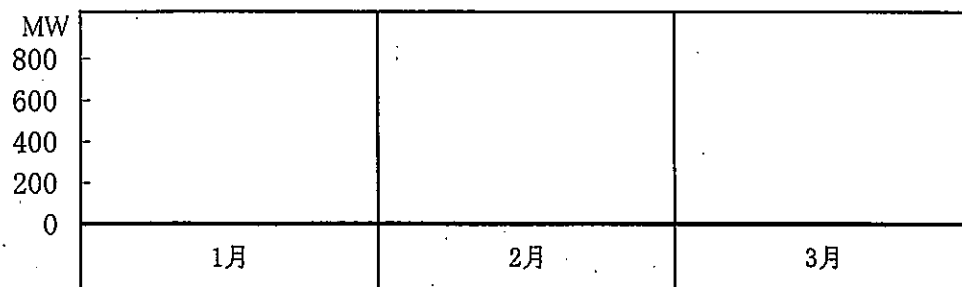
(1) 1号機の運転状況

項目 \ 月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)	0	0	0	0
発電時間数 (時間)	0	0	0	0
電力量 (発電端) (10 ³ kWh)	0	0	0	0
最大電力 (kW)	0	0	0	0
時間稼働率 ^{*1} (%)	0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率 ^{*2} (%)	0.0	0.0	0.0	0.0
備 考	H23/3/11 地震による原子炉自動停止 H23/9/10~ 第20回定期検査			



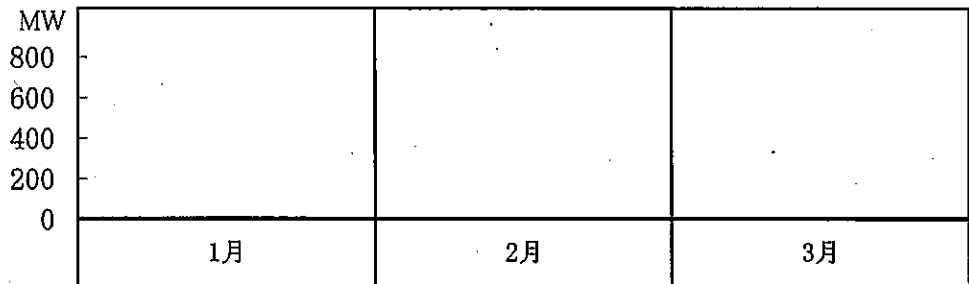
(2) 2号機の運転状況

項目 \ 月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)	0	0	0	0
発電時間数 (時間)	0	0	0	0
電力量 (発電端) (10 ³ kWh)	0	0	0	0
最大電力 (kW)	0	0	0	0
時間稼働率 ^{*1} (%)	0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率 ^{*2} (%)	0.0	0.0	0.0	0.0
備 考	H22/11/6~ 第11回定期検査 H23/3/11 地震による原子炉自動停止			



(3) 3号機の運転状況

項目	月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)		0	0	0	0
発電時間数 (時間)		0	0	0	0
電力量 (発電端) (10 ³ kWh)		0	0	0	0
最大電力 (kW)		0	0	0	0
時間稼働率*1 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率*2 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
備 考	H23/3/11 地震による原子炉自動停止 H23/9/10～ 第7回定期検査				



*1 時間稼働率 = (発電時間 / 暦時間) × 100 (%)

*2 設備利用率 = (発電電力量 / (認可出力 × 暦時間)) × 100 (%)

(4) 放射性廃棄物の管理状況

単位: Bq

	放射性気体廃棄物						放射性液体廃棄物					
	放射性希ガス *1			I-131 *2			H-3を除く *3			H-3		
	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号
平成29年 1月～3月	N D	N D	N D	N D	N D	N D	*4	---	*4	---	*4	---
平成28年度	N D	N D	N D	N D	N D	N D	*4	---	*4	N D	N D	---
累 計	N D			N D			N D			3.0×10 ⁹		
年間放出 管理目標値	3.8×10 ¹⁵			1.3×10 ¹¹			1.1×10 ¹⁰			*5		

*1 測定下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{ Bq/cm}^3$ である。

*2 測定下限濃度は $7 \times 10^{-9} \text{ Bq/cm}^3$ である。

*3 測定下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{ Bq/cm}^3$ である。(60Coで代表した。)

*4 ---は当該号機放水路からの放射性廃棄物の放出がなかったことを表す。

*5 原子炉設置許可申請書記載の被ばく線量算定に用いる前提条件は、年間 $1.11 \times 10^{18} \text{ Bq}$ である。

(5) モニタリングポスト測定結果

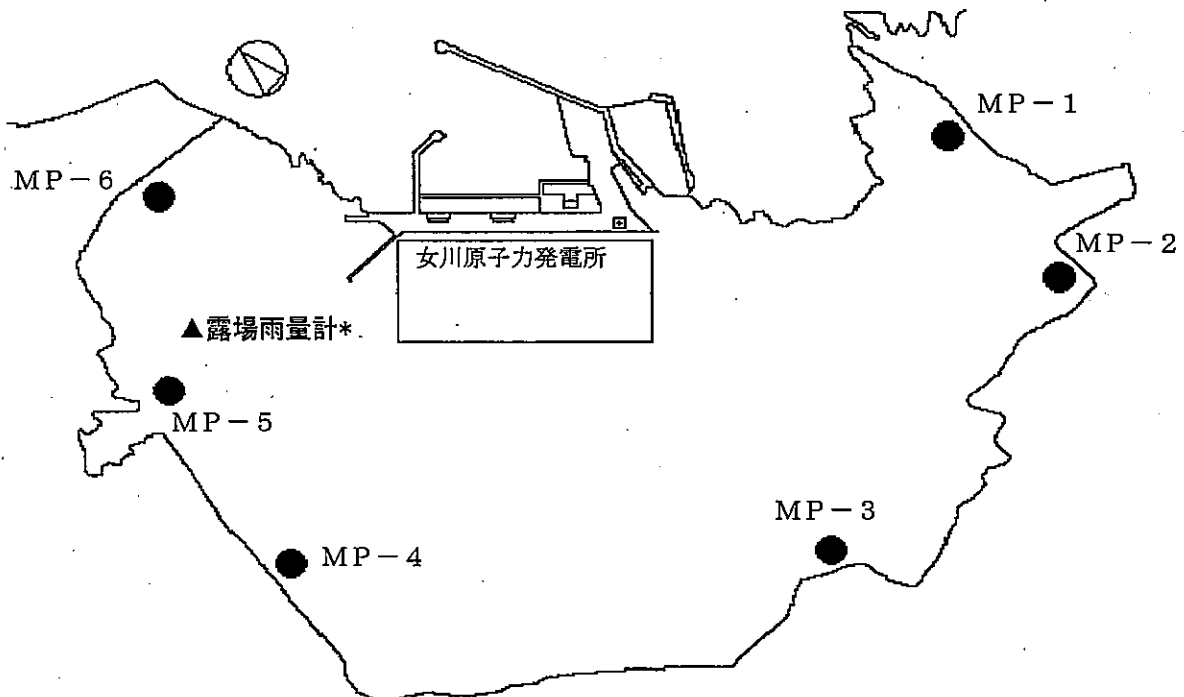
(単位 nGy/h)

	1月				2月				3月				過去の測定値範囲*	
	最大	平均	最小	標準偏差	最大	平均	最小	標準偏差	最大	平均	最小	標準偏差	最大	最小
MP-1	56	43	41	1.3	50	43	41	1.0	53	43	40	1.4	70	32
													106	41
MP-2	54	43	41	1.2	52	43	41	1.1	52	43	40	1.3	65	25
													102	41
MP-3	57	41	38	1.5	51	41	39	1.3	52	41	38	1.5	69	30
													94	37
MP-4	53	41	39	1.4	51	41	39	1.3	52	40	37	1.5	67	30
													108	37
MP-5	56	42	39	1.5	52	42	40	1.3	53	42	39	1.5	68	29
													94	39
MP-6	71	57	54	1.5	69	57	55	1.5	68	57	54	1.6	81	44
													111	54
備考	測定器：2" φ×2" NaI (TI)シンチレーション検出器 温度補償型 なお、モニタリングステーションと異なり、下方2π遮へいは使用していない。 ・定期点検による欠測 MP-1：1/10(5個)、2/22~2/24(323個)、MP-2：1/10(4個)、2/1~2/6(758個)、 MP-3：1/11(7個)、2/17~2/21(613個)、MP-4：1/11(3個)、2/13~2/16(472個)、 MP-5：1/11(4個)、1/27~1/31(615個)、MP-6：1/10(5個)、1/24~1/26(305個) ・倒木撤去作業による欠測 MP-6：3/1(33個)													

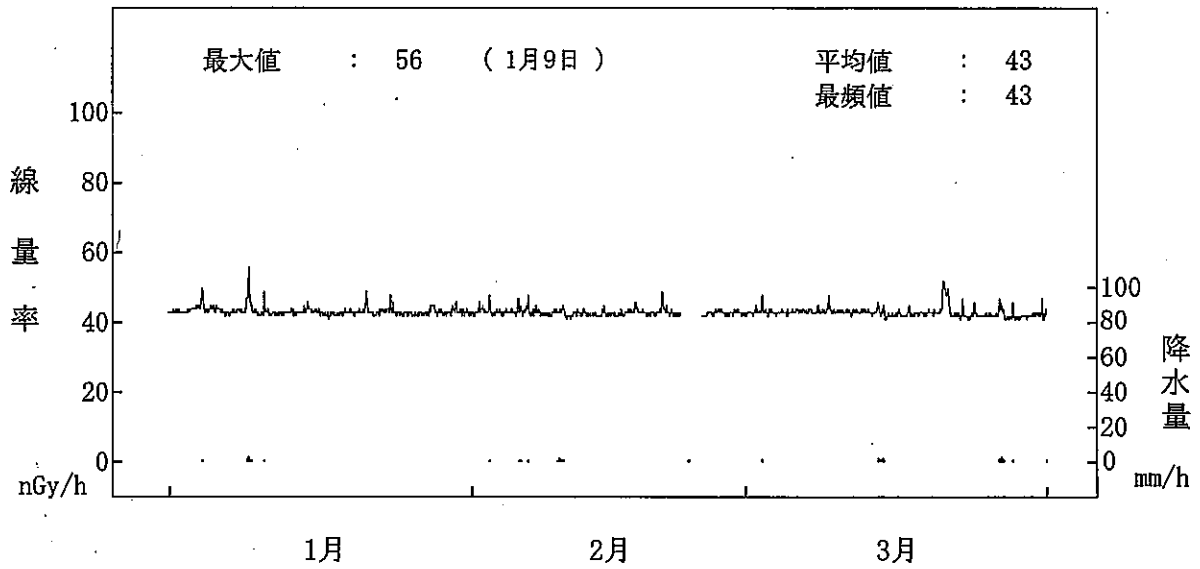
*上段：平成21年4月～平成23年3月11日までの測定値の範囲を示す（福島第一原発事故前）。

下段：平成26年4月～平成28年3月までの測定値の範囲を示す（福島第一原発事故後）。

モニタリングポスト設置地点

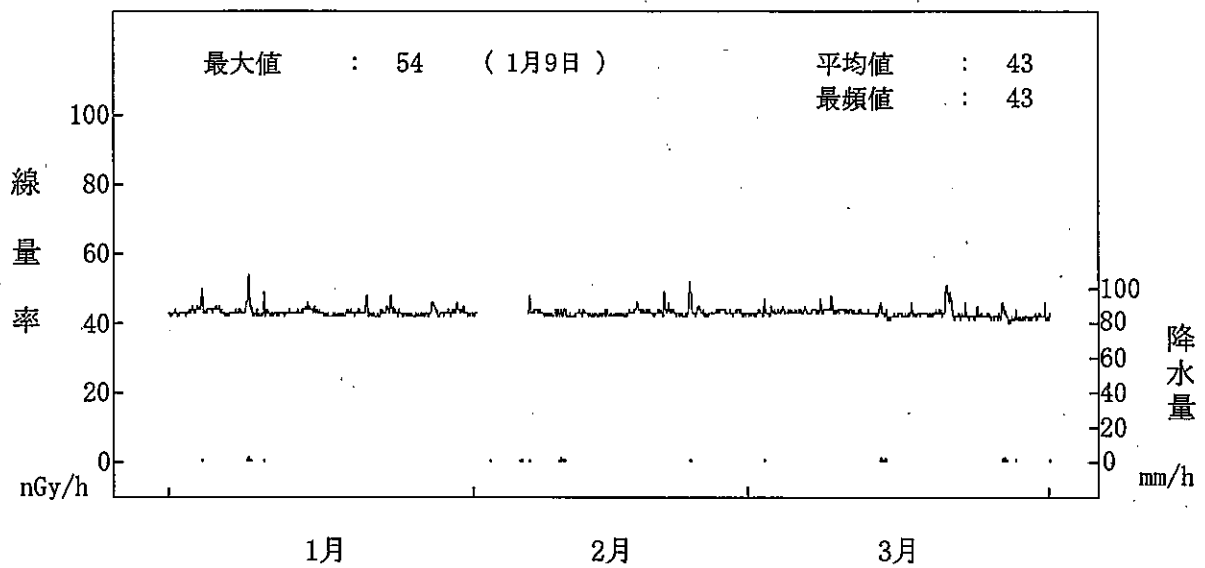


* 次ページ以降の各モニタリングポストの時系列グラフ中に記載した降水量データは、▲で示した地点に設置した雨量計によって測定した。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-1)

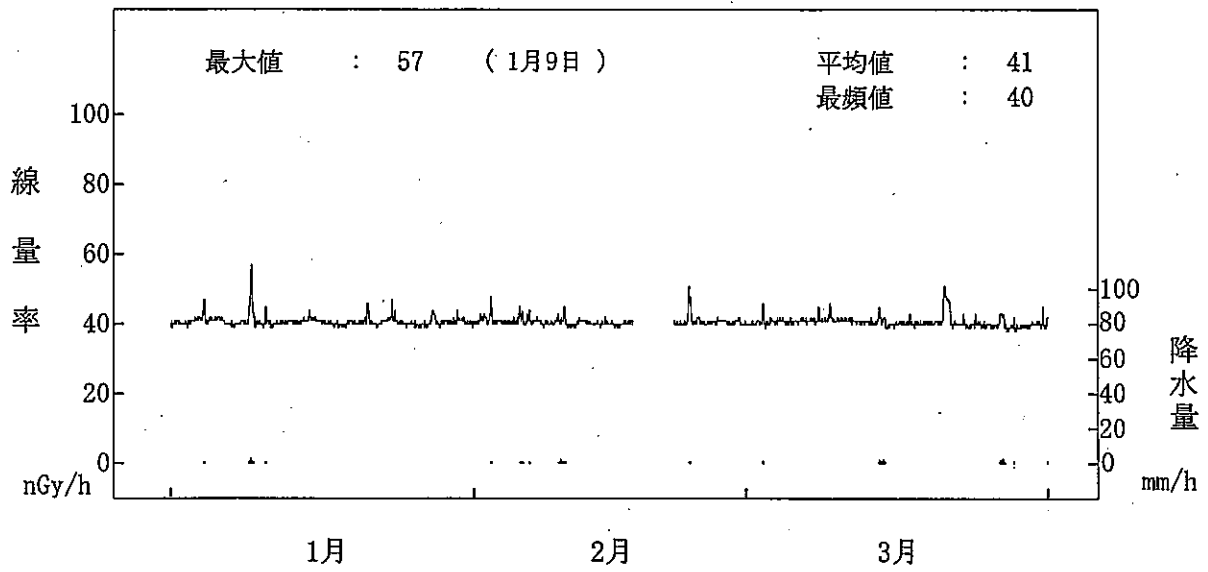
(注) 2月22日～24日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-2)

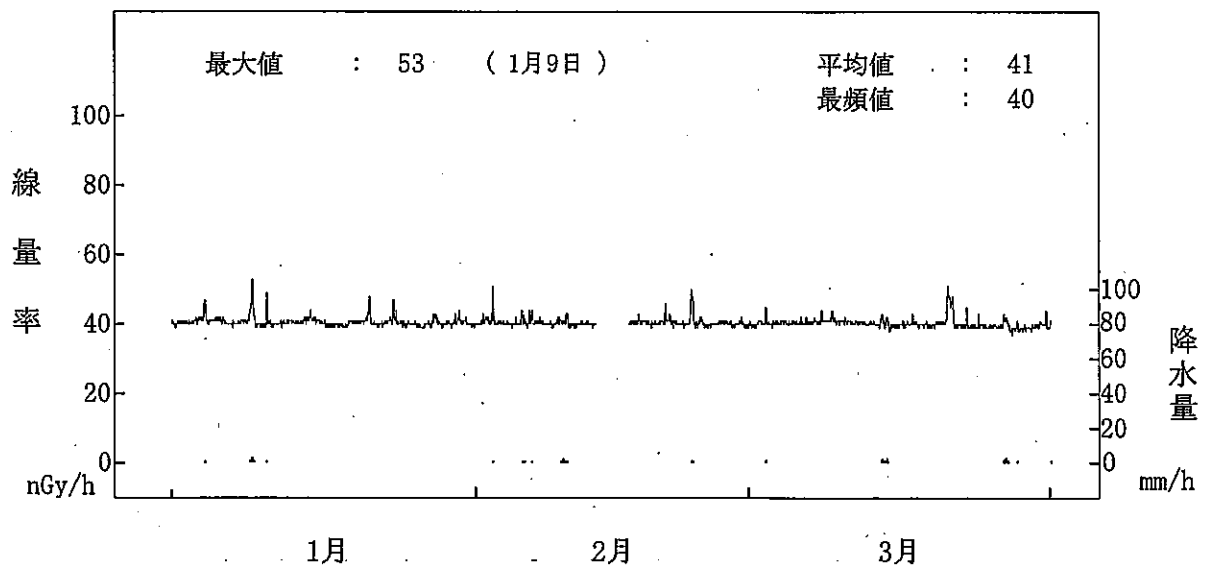
(注) 2月1日～6日の欠測は、定期点検によるものである。

平成28年度



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-3)

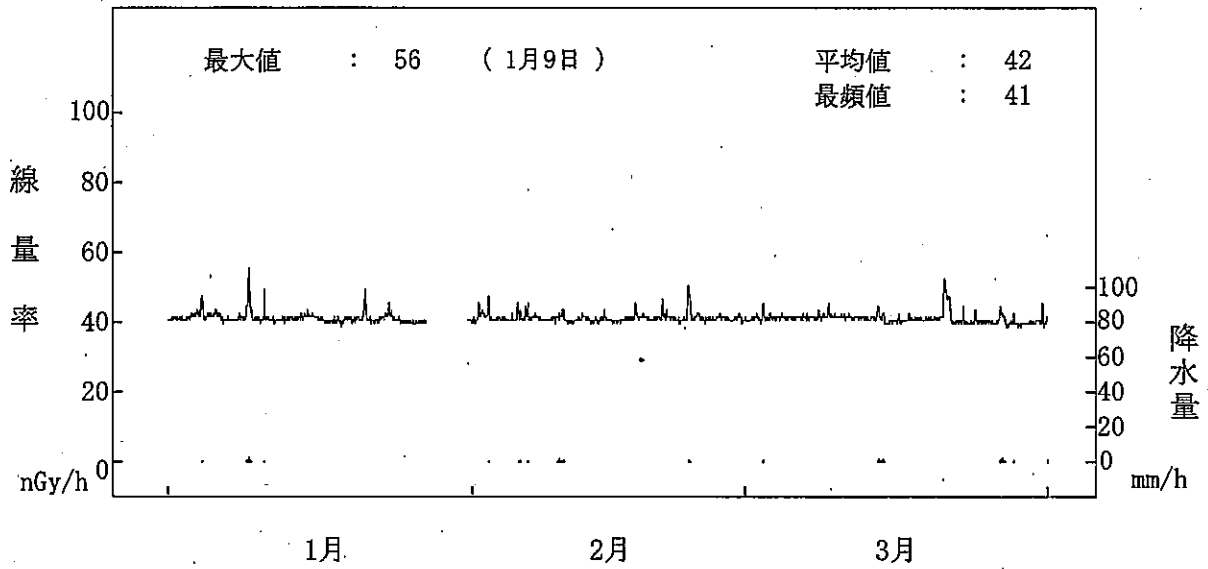
(注) 2月17日～21日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-4)

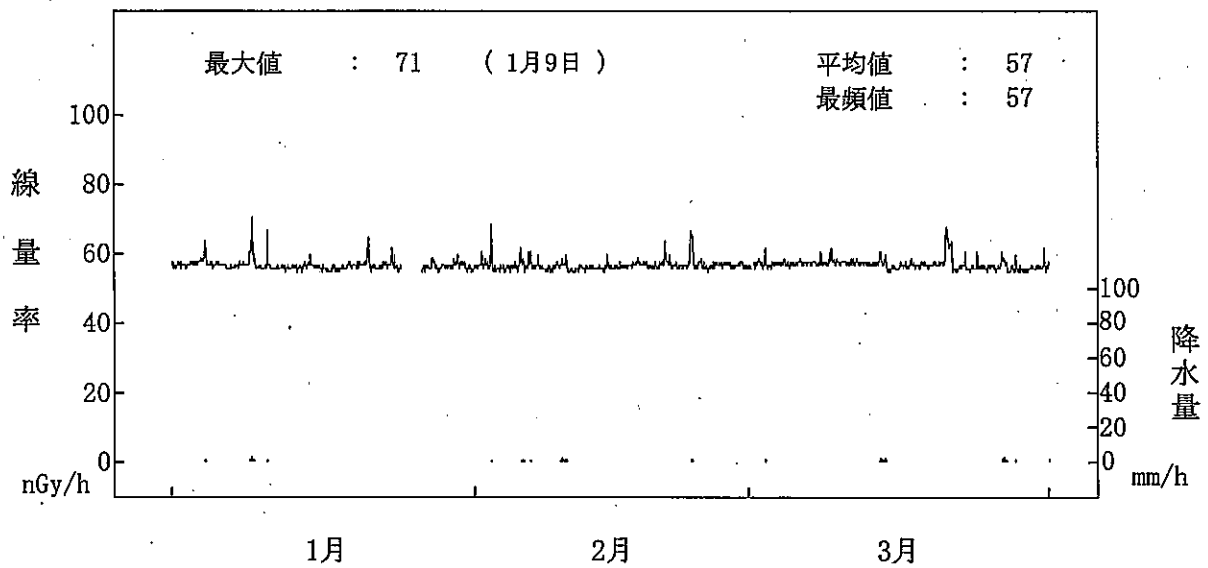
(注) 2月13日～16日の欠測は、定期点検によるものである。

平成28年度



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-5)

(注) 1月27日～31日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-6)

(注) 1月24日～26日の欠測は、定期点検によるものである。
 3月1日の欠測は、倒木撤去作業によるものである。

平成28年度